

瑞穂市
障がい者のくらしに関するアンケート調査
調査結果報告書

平成 29 年 3 月

瑞 穂 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	回答者属性	3
2	障がいの状態などについて	7
3	医療機関への通院・入院の状況などについて	11
4	日常生活について	18
5	就労・就学状況について	28
6	現在のサービス利用状況について	37
7	今後のサービス利用意向について	44
8	今後の生活と必要な支援について	58
9	日中の過ごし方と働くために必要な環境について	63
10	相談ごとについて	66
11	情報収集について	74
12	外出の状況について	78

I 調査の概要

1 調査の目的

瑞穂市障害者計画・瑞穂市障害福祉計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

瑞穂市在住の65歳未満である身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者を対象に悉皆（全数）調査を実施しました。

3 調査期間

平成29年1月31日から平成29年2月17日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
全体	1,058 通	531 通	50.2%
身体障害者手帳所持者	467 通	232 通	49.7%
療育手帳所持者	347 通	187 通	53.9%
精神障害者保健福祉手帳所持者	244 通	112 通	45.9%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

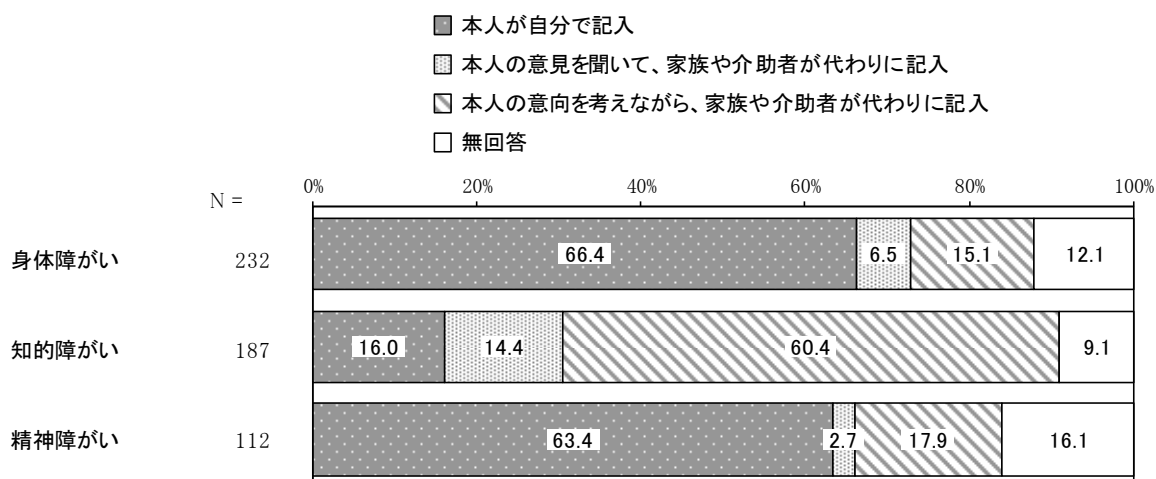
Ⅱ 調査結果

◎このアンケートにご記入いただくのはどなたですか。あてはまる番号に○をつけてください。

身体に障がいのある人では、「本人が自分で記入」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「本人の意向を考えながら、家族や介助者が代わりに記入」の割合が 15.1%となっています。

知的障がいのある人では、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が代わりに記入」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「本人が自分で記入」の割合が 16.0%、「本人の意見を聞いて、家族や介助者が代わりに記入」の割合が 14.4%となっています。

精神に障がいのある人では、「本人が自分で記入」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「本人の意向を考えながら、家族や介助者が代わりに記入」の割合が 17.9%となっています。



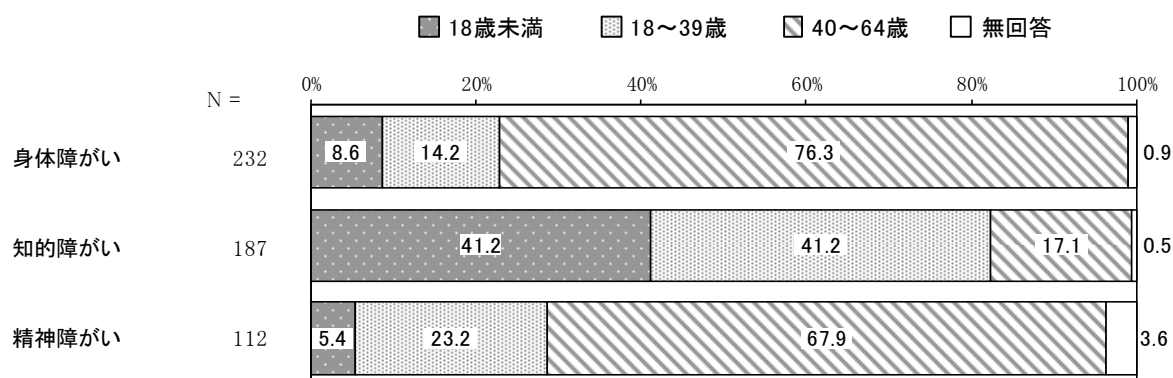
1 回答者属性

問 あなたの年齢は満何歳ですか。(平成29年1月1日現在)

身体に障がいのある人では、「40～64歳」の割合が76.3%と最も高く、次いで「18～39歳」の割合が14.2%となっています。

知的障がいのある人では、「18歳未満」、「18～39歳」の割合が41.2%と最も高く、次いで、「40～64歳」の割合が17.1%となっています。

精神に障がいのある人では、「40～64歳」の割合が67.9%と最も高く、次いで「18～39歳」の割合が23.2%となっています。

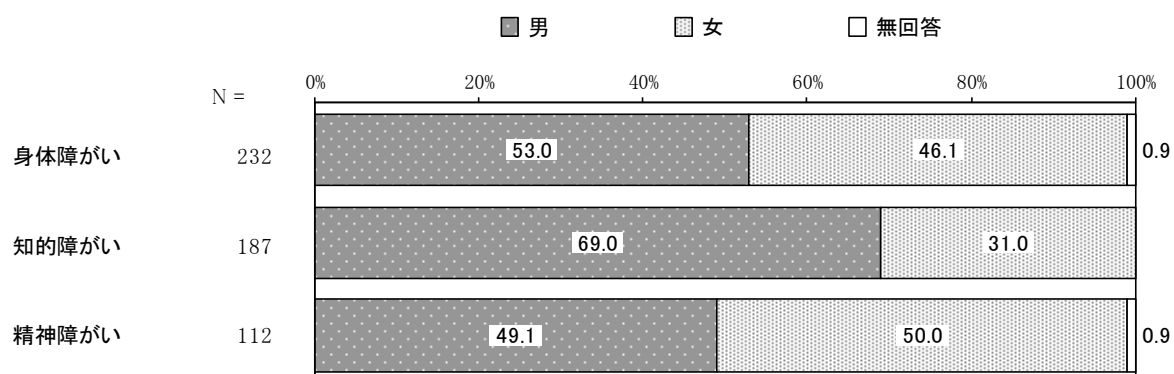


問 あなたの性別は。

身体に障がいのある人では、「男」の割合が53.0%、「女」の割合が46.1%となっています。

知的障がいのある人では、「男」の割合が69.0%、「女」の割合が31.0%となっています。

精神に障がいのある人では、「男」の割合が49.1%、「女」の割合が50.0%となっています。

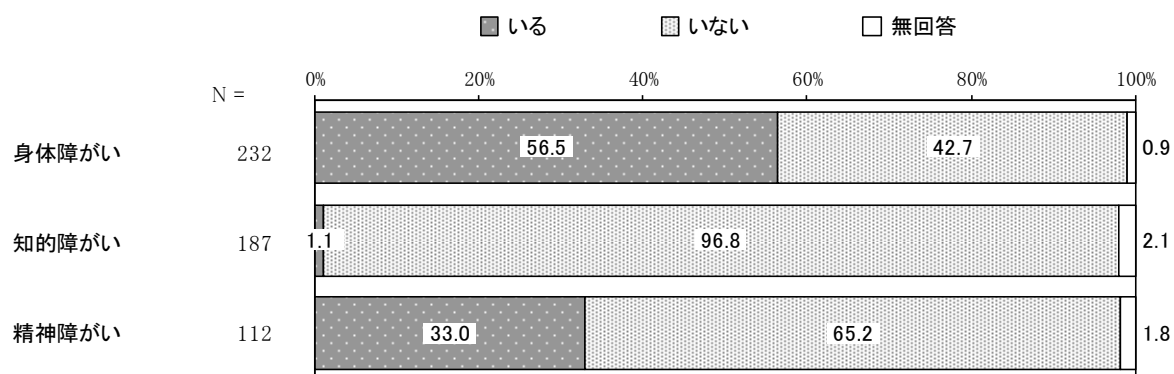


問 配偶者（夫、妻）がいますか。

身体に障がいのある人では、「いる」の割合が 56.5%、「いない」の割合が 42.7%となっています。

知的障がいのある人では、「いる」の割合が 1.1%、「いない」の割合が 96.8%となっています。

精神に障がいのある人では、「いる」の割合が 33.0%、「いない」の割合が 65.2%となっています。

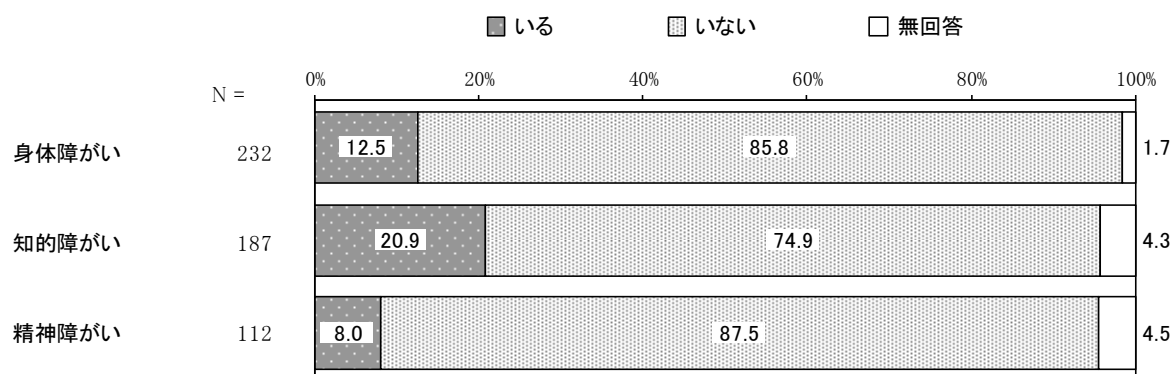


問 あなたは、障がい者の団体などに加入していますか。

身体に障がいのある人では、「いる」の割合が 12.5%、「いない」の割合が 85.8%となっています。

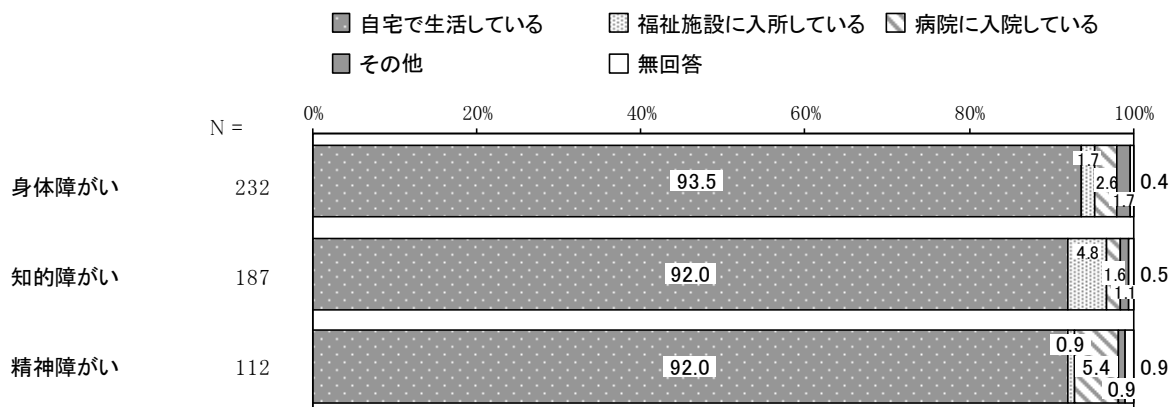
知的障がいのある人では、「いる」の割合が 20.9%、「いない」の割合が 74.9%となっています。

精神に障がいのある人では、「いる」の割合が 8.0%、「いない」の割合が 87.5%となっています。



問 現在、生活しているところは、どちらですか。(〇は1つ)

身体に障がいのある人では、「自宅で生活している」の割合が93.5%と最も高くなっています。
 知的障がいのある人では、「自宅で生活している」の割合が92.0%と最も高くなっています。
 精神に障がいのある人では、「自宅で生活している」の割合が92.0%と最も高くなっています。



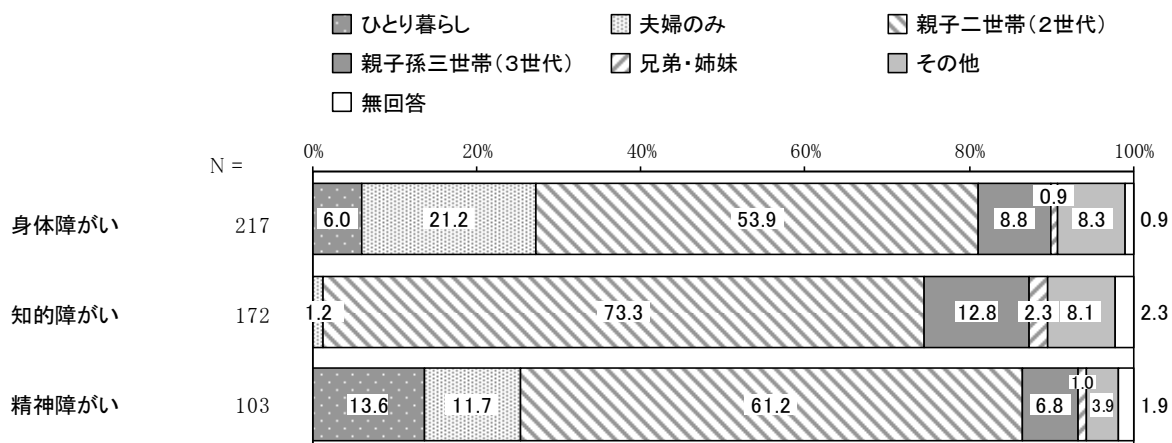
「問 現在、生活しているところは、どちらですか」で「自宅で生活している」と答えた方におたずねします。

付問 あなたの世帯の家族構成は。(〇は1つ)

身体に障がいのある人では、「親子二世帯(2世代)」の割合が53.9%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が21.2%となっています。

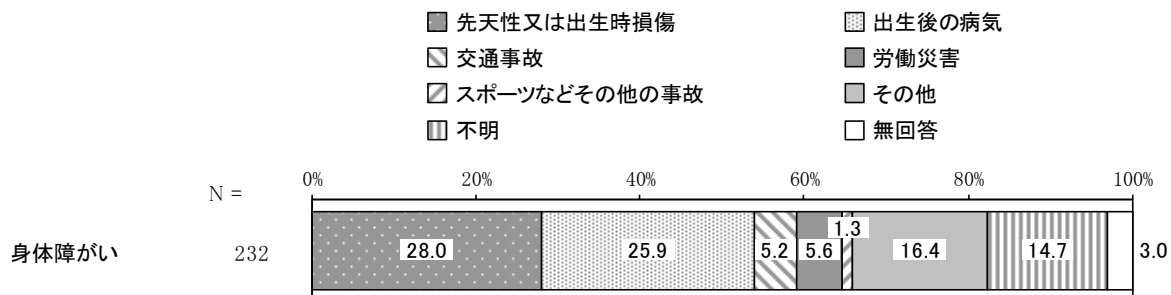
知的障がいのある人では、「親子二世帯(2世代)」の割合が73.3%と最も高く、次いで「親子孫三世帯(3世代)」の割合が12.8%となっています。

精神に障がいのある人では、「親子二世帯(2世代)」の割合が61.2%と最も高く、次いで「ひとり暮らし」の割合が13.6%、「夫婦のみ」の割合が11.7%となっています。



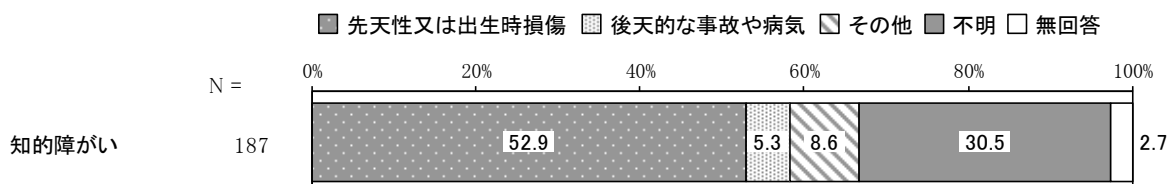
問 あなたが障がいになった主な原因は何ですか。(〇は1つ)【身体】

身体に障がいのある人では、「先天性又は出生時損傷」の割合が28.0%と最も高く、次いで「出生後の病気」の割合が25.9%、「不明」の割合が14.7%となっています。



問 あなたが障がいになった主な原因は何ですか。(〇は1つ)【知的】

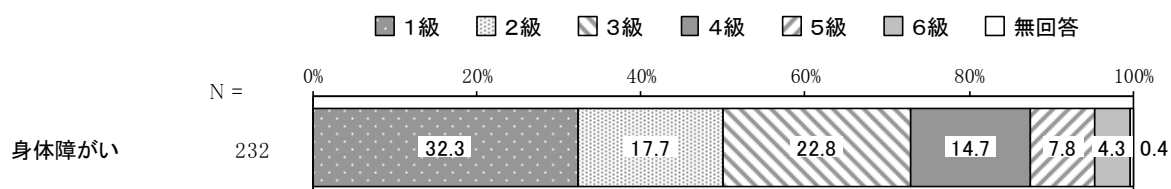
知的障がいのある人では、「先天性又は出生時損傷」の割合が52.9%と最も高く、次いで「不明」の割合が30.5%、「その他」の割合が8.6%となっています。



2 障がいの状態などについて

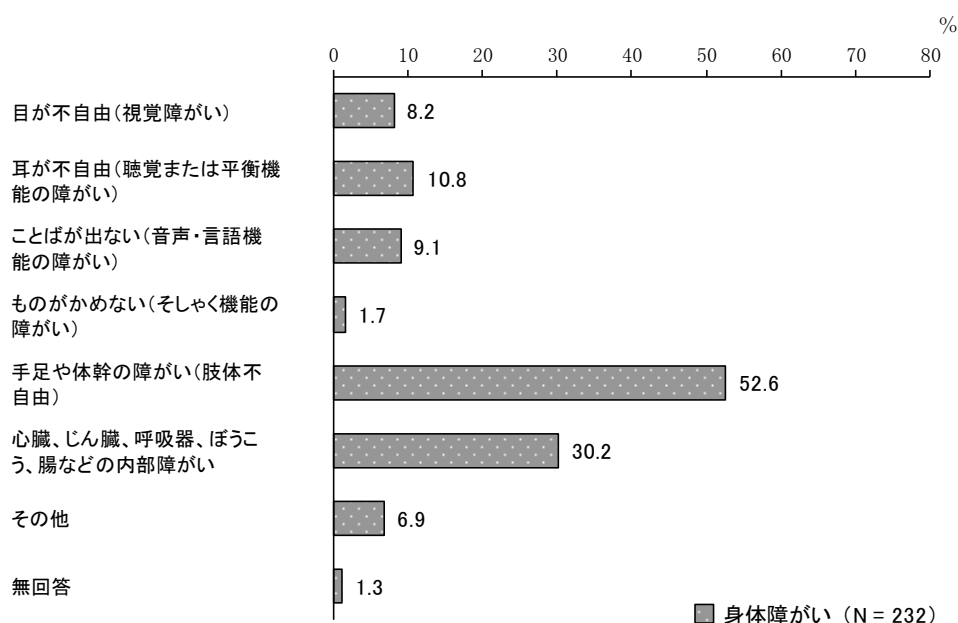
問 あなたの身体障害者手帳の総合等級は何級ですか。
(ご自分の手帳を見て○は1つ) 【身体】

身体に障がいのある人では、「1級」の割合が32.3%と最も高く、次いで「3級」の割合が22.8%、「2級」の割合が17.7%となっています。



問 どのような障がいがありますか。
(ご自分の手帳を見てあてはまるものすべてに○) 【身体】

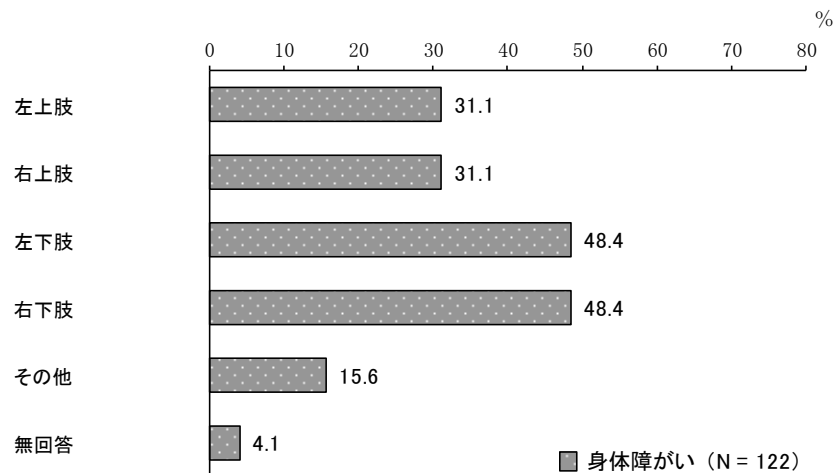
身体に障がいのある人では、「手足や体幹の障がい(肢体不自由)」の割合が52.6%と最も高く、次いで「心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、腸などの内部障がい」の割合が30.2%、「耳が不自由(聴覚または平衡機能の障がい)」の割合が10.8%となっています。



「問 どのような障がいがありますか」で「手足や体幹の障がい（肢体不自由）」と答えた方におたずねします。

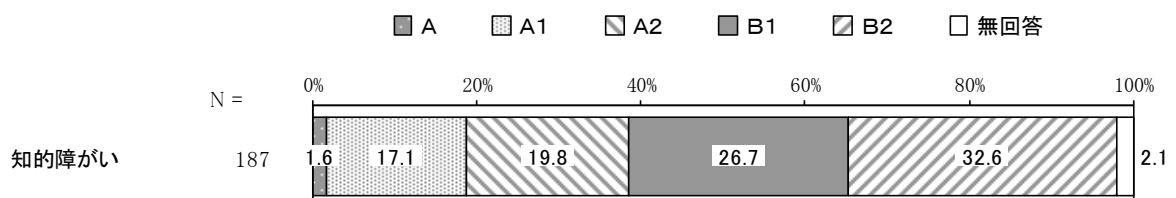
付問 麻痺などの有無についてお答えください。
（ご自分の手帳を見てあてはまるものすべてに○）【身体】

身体に障がいのある人では、「左下肢」、「右下肢」の割合が 48.4%と最も高く、次いで、「左上肢」、「右上肢」の割合が 31.1%となっています。



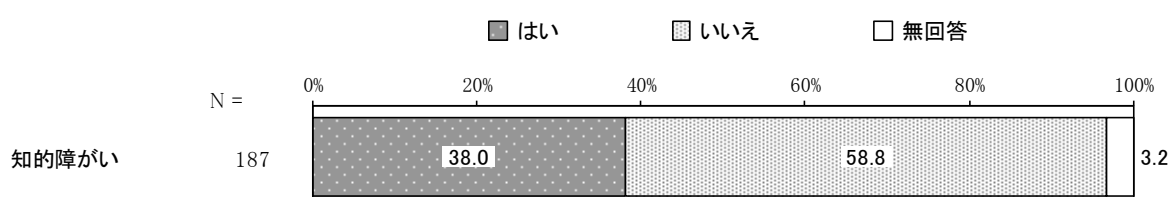
問 あなたの療育手帳の判定は何ですか。（ご自分の手帳を見て○は1つ）【知的】

知的障がいのある人では、「B 2」の割合が 32.6%と最も高く、次いで「B 1」の割合が 26.7%、「A 2」の割合が 19.8%となっています。



問 あなたは自閉症スペクトラム障害（ASD）と診断されていますか。
（○は1つ）【知的】

知的障がいのある人では、「はい」の割合が 38.0%、「いいえ」の割合が 58.8%となっています。

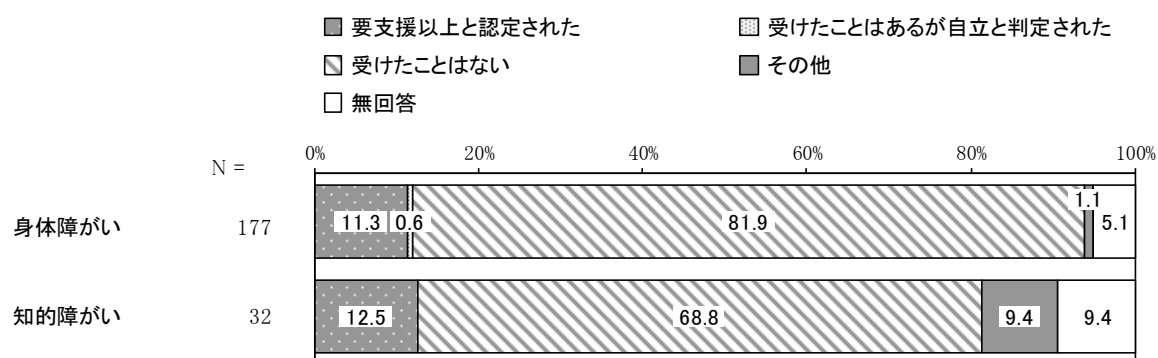


40 歳以上の方におたずねします。

問 介護保険制度の要介護認定を受けたことがありますか。
(現在の状態をお答えください)【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「受けたことはない」の割合が 81.9%と最も高く、次いで「要支援以上と認定された」の割合が 11.3%となっています。

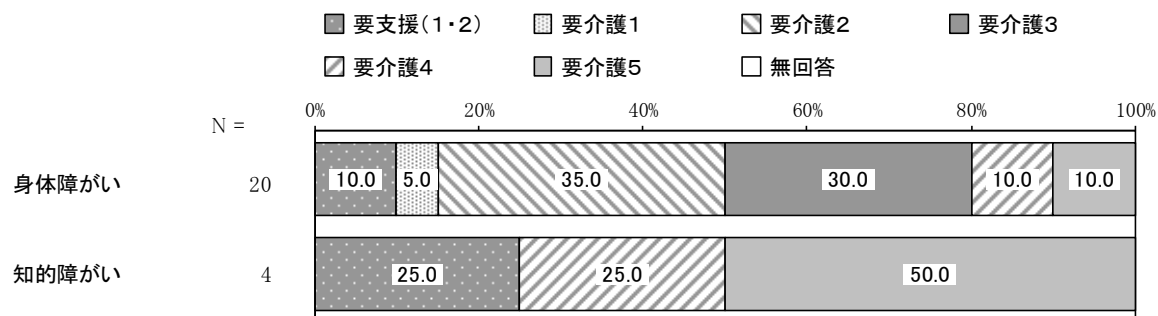
知的障がいのある人では、「受けたことはない」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「要支援以上と認定された」の割合が 12.5%となっています。



問 要支援以上と認定された方の状態【身体・知的】

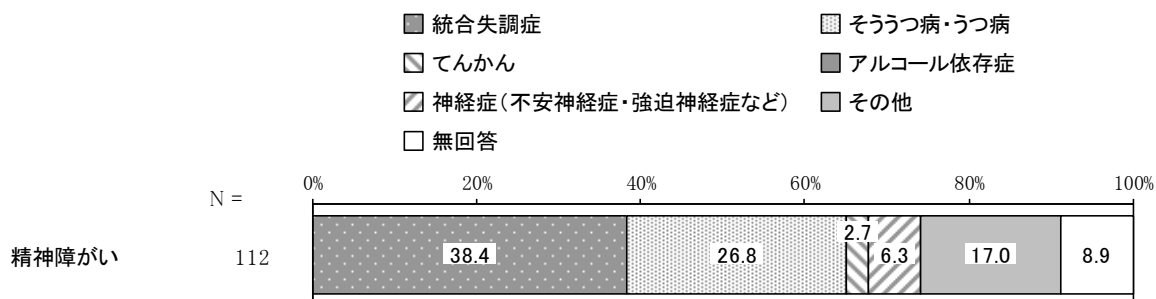
身体に障がいのある人では、「要介護2」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「要介護3」の割合が 30.0%、「要支援（1・2）」の割合が 10.0%となっています。

知的障がいのある人では、「要介護5」が 2 件、「要支援（1・2）」、「要介護4」が 1 件となっています。



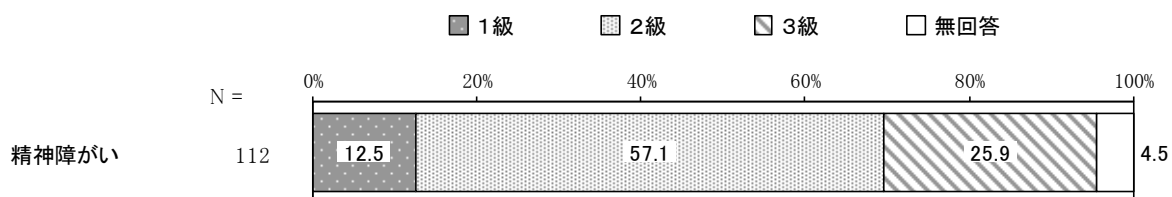
問 あなたの病気についておたずねします。重複している場合は、主な方に○をつけてください。【精神】

精神に障がいのある人では、「総合失調症」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「そううつ病・うつ病」の割合が 26.8%、「その他」の割合が 17.0%となっています。



問 あなたの精神障害者保健福祉手帳の等級は何級ですか。
(ご自分の手帳を見て○は1つ) 【精神】

精神に障がいのある人では、「2級」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「3級」の割合が 25.9%、「1級」の割合が 12.5%となっています。

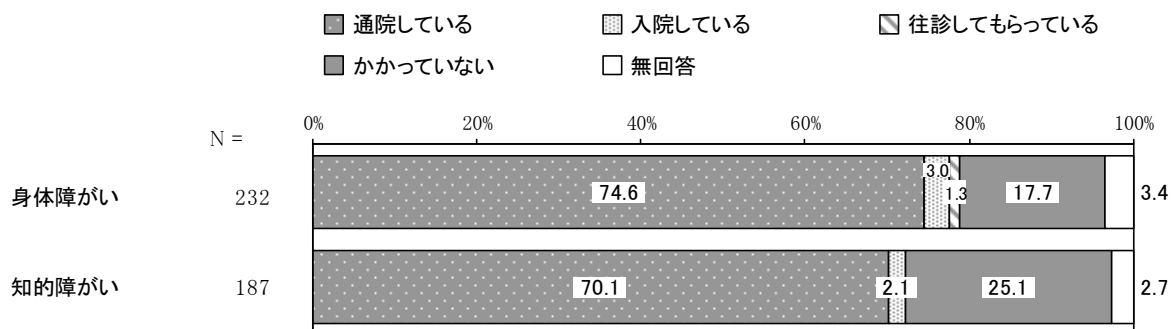


3 医療機関への通院・入院の状況などについて

問 あなたは現在、医療機関にかかっていますか。(〇は1つ)【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「通院している」の割合が 74.6%と最も高く、次いで「かかっている」の割合が 17.7%となっています。

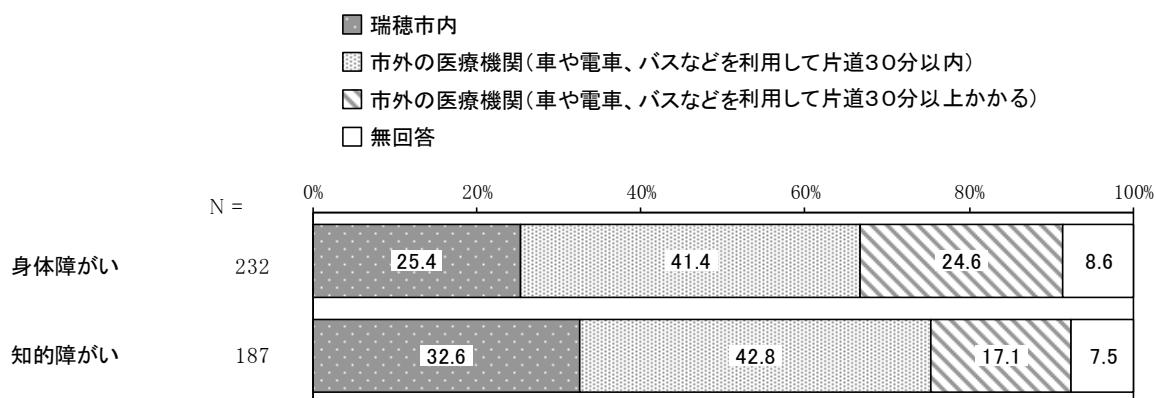
知的障がいのある人では、「通院している」の割合が 70.1%と最も高く、次いで「かかっている」の割合が 25.1%となっています。



問 主な医療機関の場所はどこですか。(〇は1つ)【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「市外の医療機関（車や電車、バスなどを利用して片道30分以内）」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「瑞穂市内」の割合が 25.4%、「市外の医療機関（車や電車、バスなどを利用して片道30分以上かかる）」の割合が 24.6%となっています。

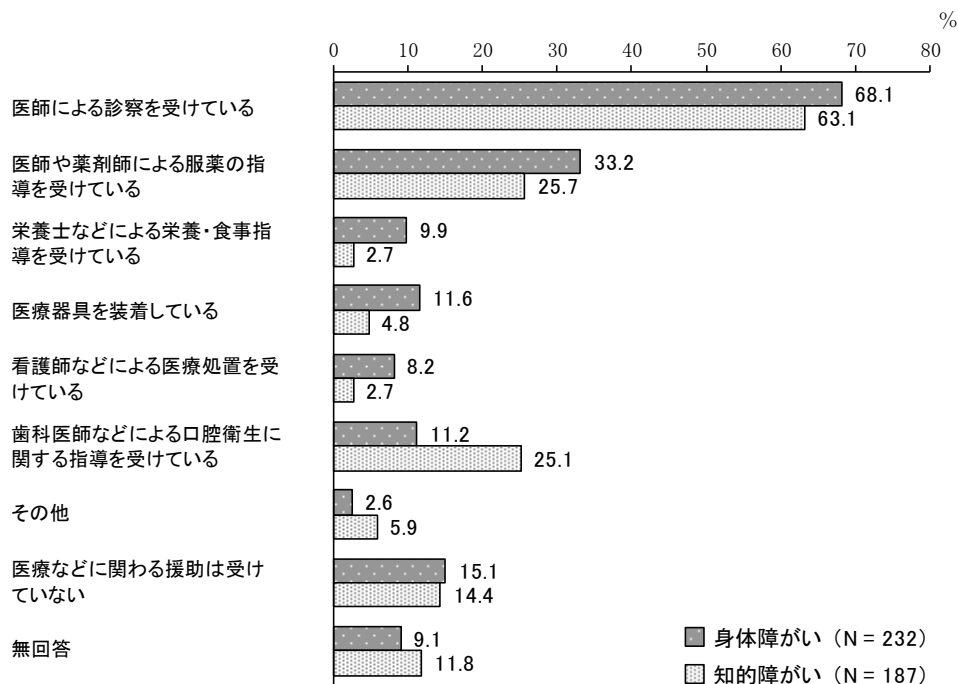
知的障がいのある人では、「市外の医療機関（車や電車、バスなどを利用して片道30分以内）」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「瑞穂市内」の割合が 32.6%、「市外の医療機関（車や電車、バスなどを利用して片道30分以上かかる）」の割合が 17.1%となっています。



問 医療などに関わる援助で受けているものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「医師による診察を受けている」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「医師や薬剤師による服薬の指導を受けている」の割合が 33.2%、「医療などに関わる援助は受けていない」の割合が 15.1%となっています。

知的障がいのある人では、「医師による診察を受けている」の割合が 63.1%と最も高く、次いで「医師や薬剤師による服薬の指導を受けている」の割合が 25.7%、「歯科医師などによる口腔衛生に関する指導を受けている」の割合が 25.1%となっています。

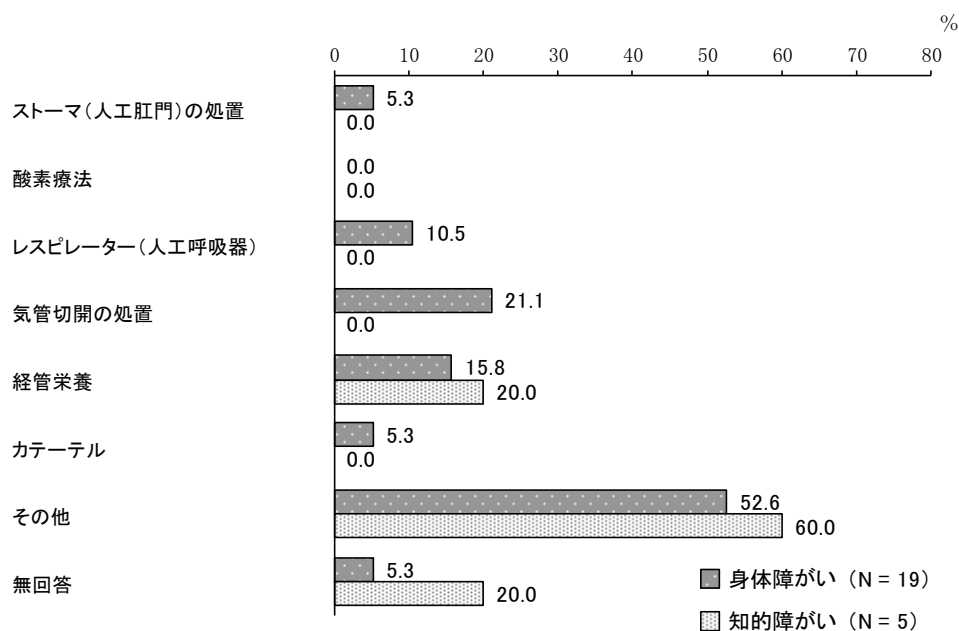


「問 医療などに関わる援助で受けているものはありますか」で「看護師などによる医療処置を受けている」と答えた方におたずねします。

付問 過去2週間に受けた医療は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)【身体・知的】

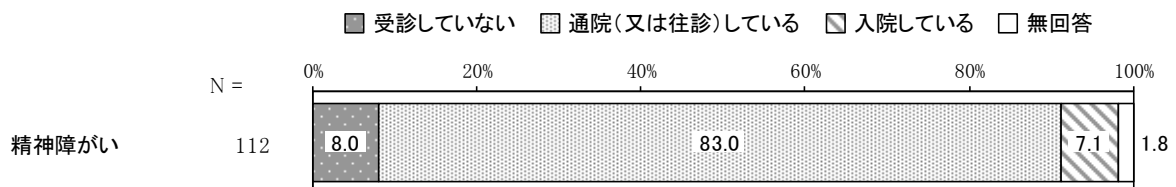
身体に障がいのある人では、「気管切開の処置」の割合が21.1%と最も高く、次いで「経管栄養」の割合が15.8%、「レスピレーター（人工呼吸器）」の割合が10.5%となっています。

知的障がいのある人では、「経管栄養」が1件となっています。



問 あなたは現在、精神科や心療内科に通院していますか。それとも入院していますか。
(○は1つ)【精神】

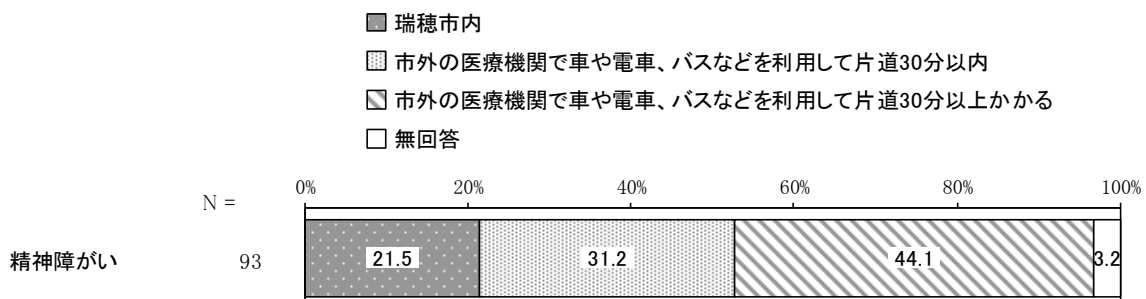
精神に障がいのある人では、「受診していない」の割合が8.0%、「通院（又は往診）している」の割合が83.0%、「入院している」の割合が7.1%となっています。



「問 あなたは現在、精神科や心療内科に通院していますか。それとも入院していますか」
で「通院（又は往診）している」と答えた方におたずねします。

付問 通院している医療機関の場所はどこですか。(○は1つ)【精神】

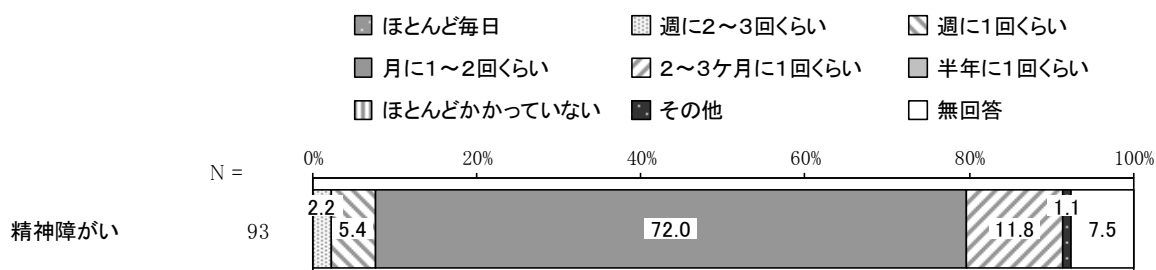
精神に障がいのある人では、「市外の医療機関で車や電車、バスなどを利用して片道30分以上かかる」の割合が44.1%と最も高く、次いで「市外の医療機関で車や電車、バスなどを利用して片道30分以内」の割合が31.2%、「瑞穂市内」の割合が21.5%となっています。



「問 あなたは現在、精神科や心療内科に通院していますか。それとも入院していますか」
で「通院（又は往診）している」と答えた方におたずねします。

付問 通院の頻度はどれくらいですか。（○は1つ）【精神】

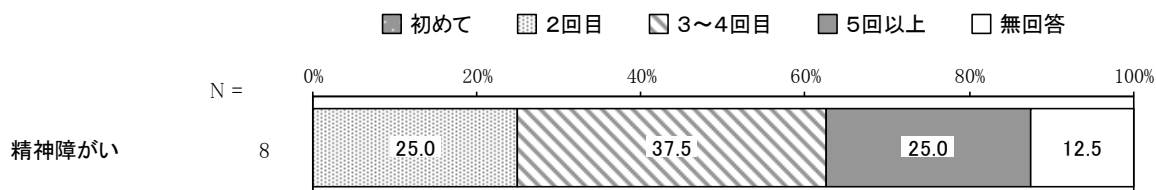
精神に障がいのある人では、「月に1～2回くらい」の割合が72.0%と最も高く、次いで「2～3ヶ月に1回くらい」の割合が11.8%となっています。



「問 あなたは現在、精神科や心療内科に通院していますか。それとも入院していますか」
で「入院している」と答えた方におたずねします。

付問 入院の回数は何回目ですか。（○は1つ）【精神】

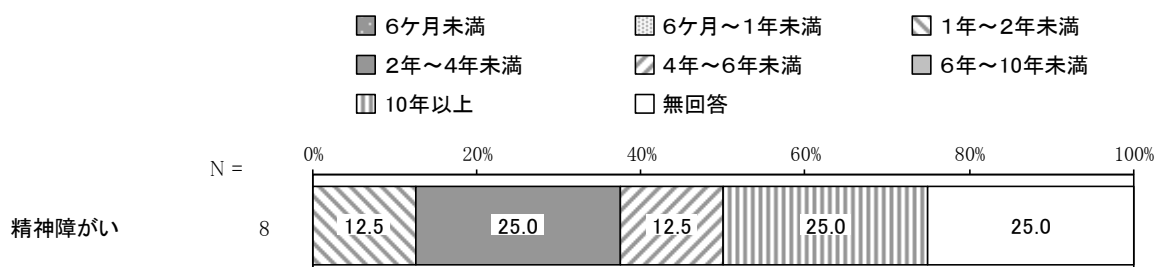
精神に障がいのある人では、「3～4回目」が3件と最も高く、次いで「2回目」「5回以上」が2件となっています。



「問 あなたは現在、精神科や心療内科に通院していますか。それとも入院していますか」
で「入院している」と答えた方におたずねします。

付問 これまでに入院した期間をあわせると、どれくらいになりますか。
（○は1つ）【精神】

精神に障がいのある人では、「2年～4年未満」「10年以上」が2件となっています。

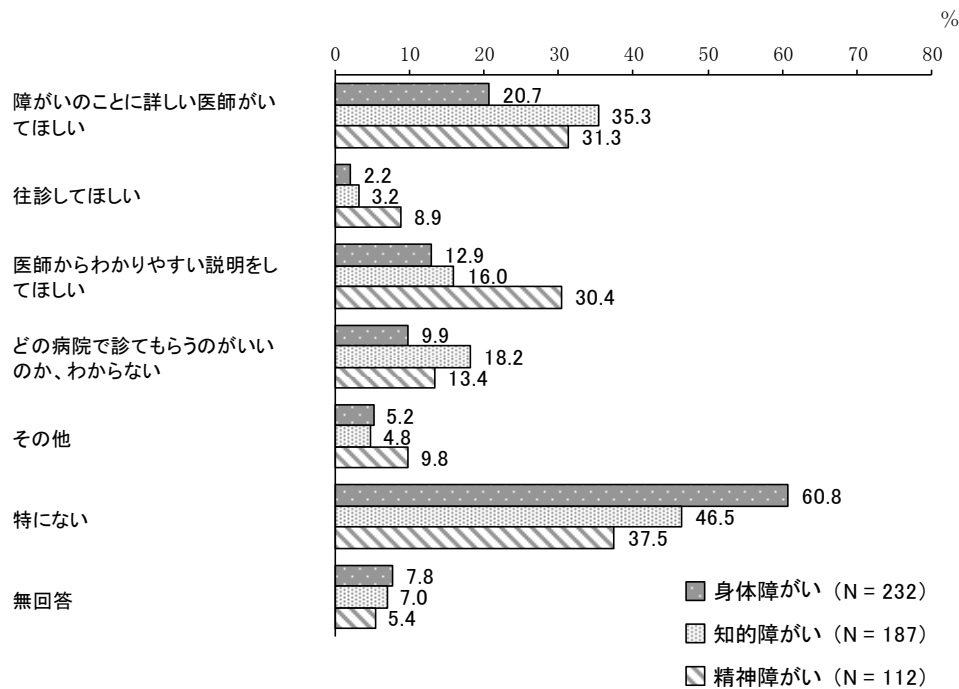


問 医療について、ふだん感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「障がいのことに詳しい医師がいてほしい」の割合が 20.7%と最も高く、次いで「医師からわかりやすい説明をしてほしい」の割合が 12.9%となっています。

知的障がいのある人では、「障がいのことに詳しい医師がいてほしい」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「どの病院で診てもらうのがいいのか、わからない」の割合が 18.2%となっています。

精神に障がいのある人では、「障がいのことに詳しい医師がいてほしい」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「医師からわかりやすい説明をしてほしい」の割合が 30.4%となっています。

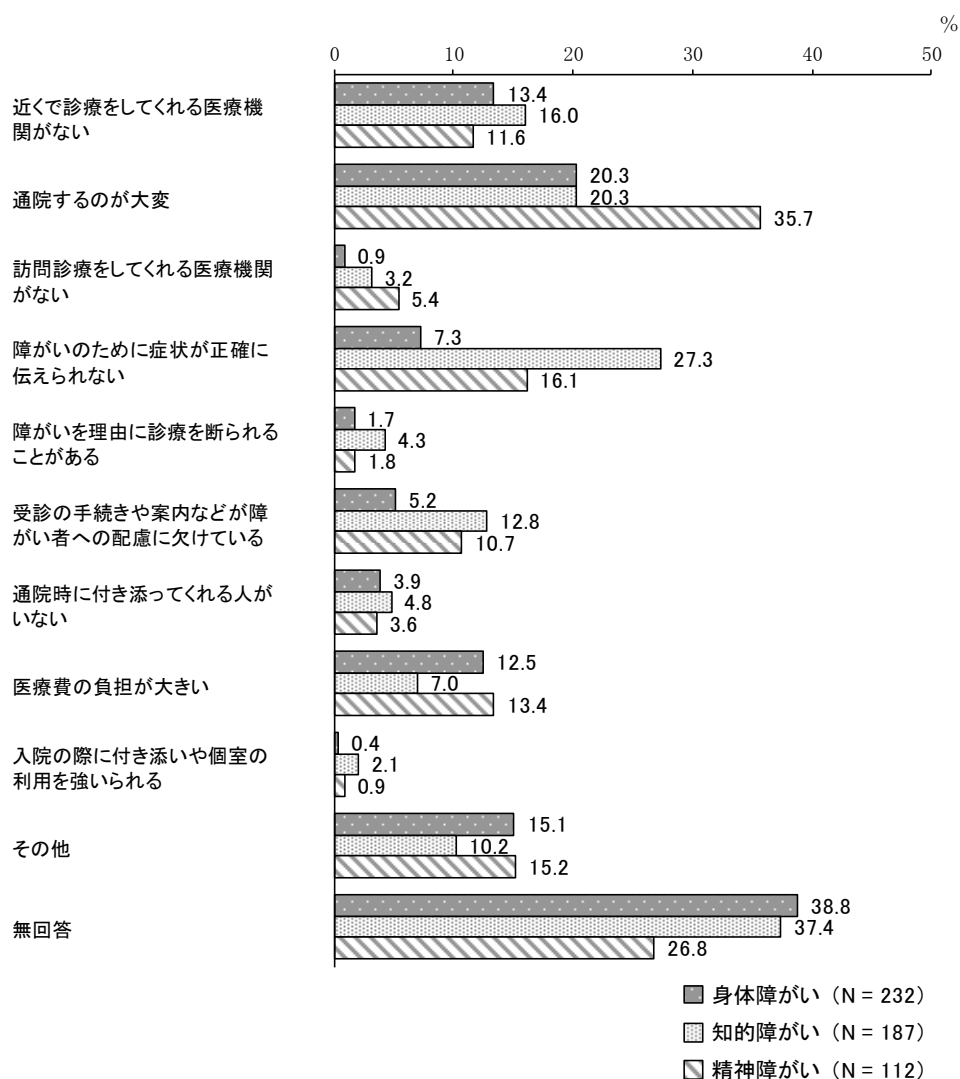


問 医療について、困ったり、不便に思うことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「通院するのが大変」の割合が 20.3%と最も高く、次いで「近くで診療をしてくれる医療機関がない」の割合が 13.4%、「医療費の負担が大きい」の割合が 12.5%となっています。

知的障がいのある人では、「障がいのために症状が正確に伝えられない」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「通院するのが大変」の割合が 20.3%、「近くで診療をしてくれる医療機関がない」の割合が 16.0%となっています。

精神に障がいのある人では、「通院するのが大変」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「障がいのために症状が正確に伝えられない」の割合が 16.1%、「医療費の負担が大きい」の割合が 13.4%となっています。



4 日常生活について

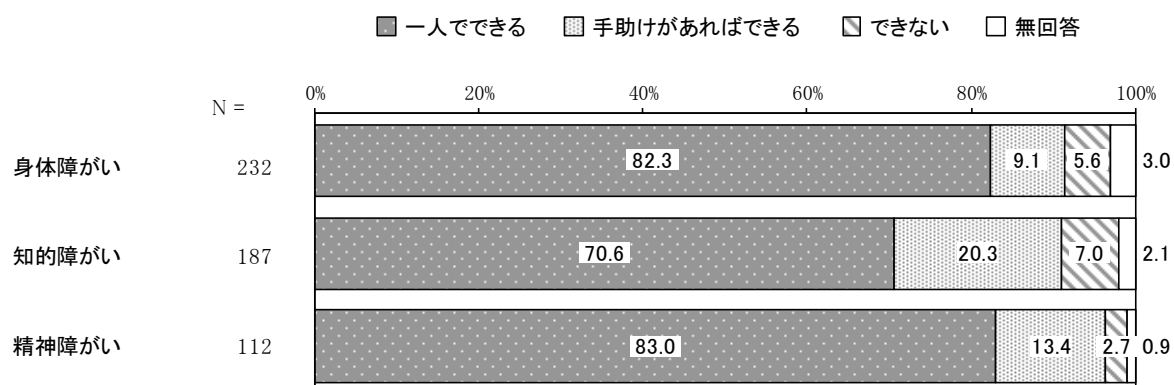
問 あなたの普段の生活についてお答えください。
(それぞれ、あてはまる番号に○をつけてお答えください。)

ア. 必要な食事をとること

身体に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 82.3%と最も高くなっています。

知的障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 20.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 83.0%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 13.4%となっています。

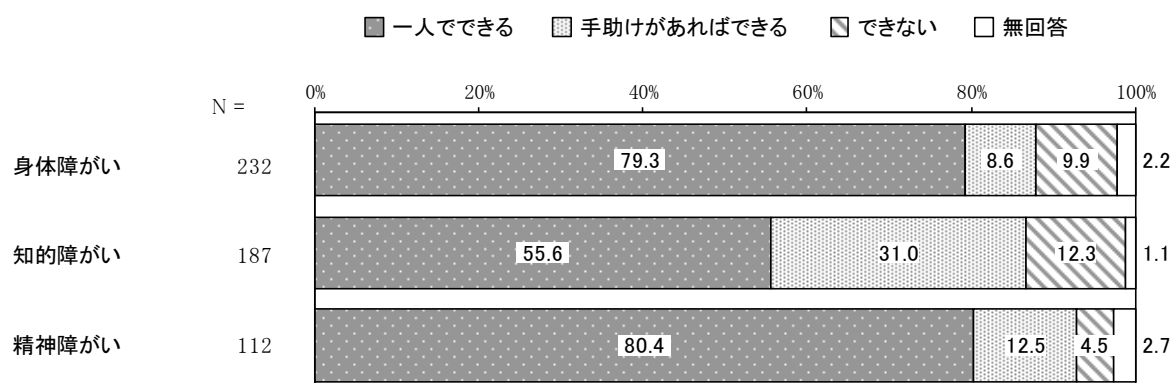


イ. トイレ、入浴、整容（身だしなみを整える）

身体に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 79.3%と最も高くなっています。

知的障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 31.0%、「できない」の割合が 12.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 80.4%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 12.5%となっています。

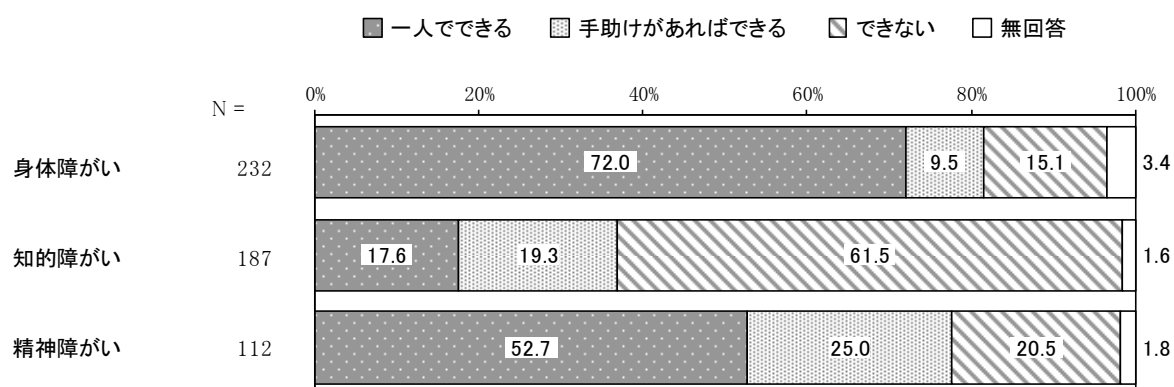


ウ. 自分でお金を管理する

身体に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 72.0%と最も高く、次いで「できない」の割合が 15.1%となっています。

知的障がいのある人では、「できない」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 19.3%、「一人で行える」の割合が 17.6%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 25.0%、「できない」の割合が 20.5%となっています。

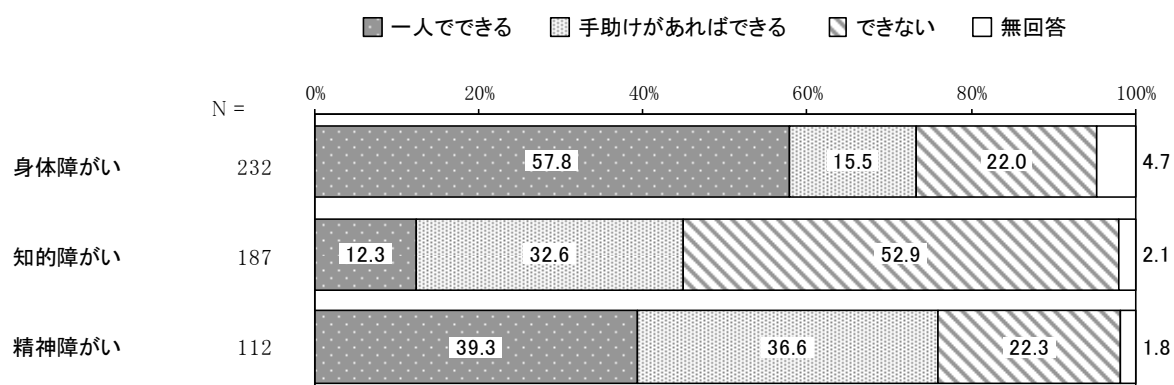


エ. 掃除、洗濯、炊事などの家事

身体に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「できない」の割合が 22.0%、「手助けがあればできる」の割合が 15.5%となっています。

知的障がいのある人では、「できない」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 32.6%、「一人で行える」の割合が 12.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 36.6%、「できない」の割合が 22.3%となっています。



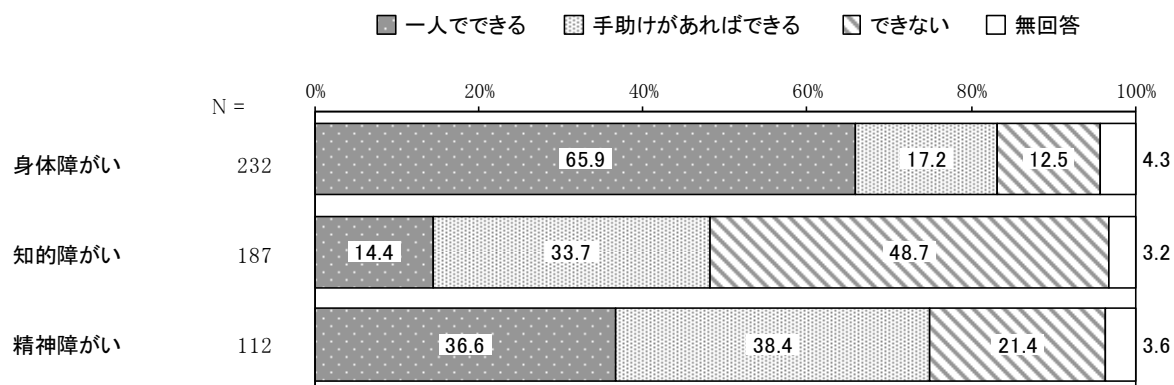
オ. 心配事がある時、人に相談すること

※心配事があった際に他の人に相談できるかを聞いています。

身体に障がいのある人では、「一人でできる」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 17.2%、「できない」の割合が 12.5%となっています。

知的障がいのある人では、「できない」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 33.7%、「一人でできる」の割合が 14.4%となっています。

精神に障がいのある人では、「手助けがあればできる」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「一人でできる」の割合が 36.6%、「できない」の割合が 21.4%となっています。

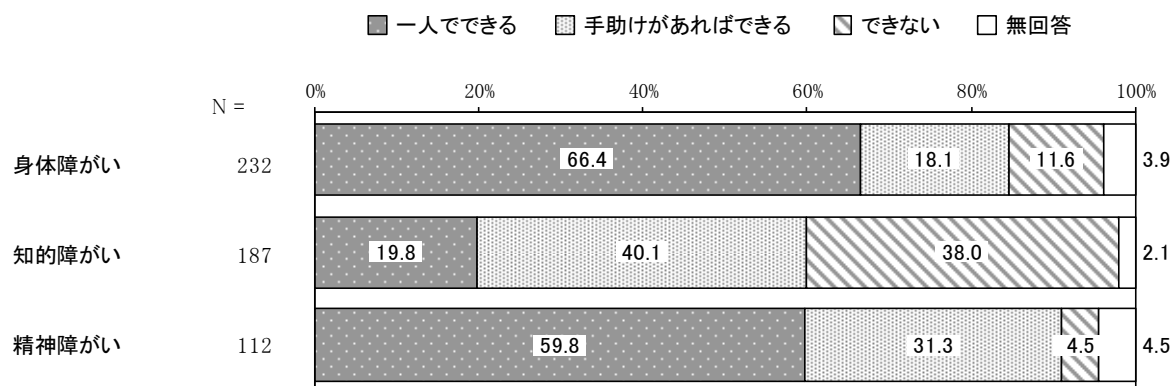


カ. 通院や服薬

身体に障がいのある人では、「一人でできる」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 18.1%、「できない」の割合が 11.6%となっています。

知的障がいのある人では、「手助けがあればできる」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「できない」の割合が 38.0%、「一人でできる」の割合が 19.8%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人でできる」の割合が 59.8%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 31.3%となっています。

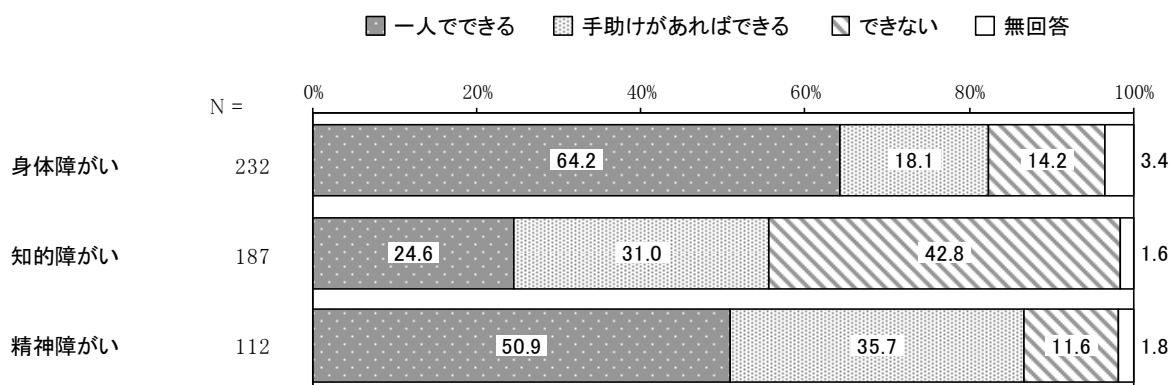


キ. 日用品などの買い物

身体に障がいのある人では、「一人で行ける」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 18.1%、「できない」の割合が 14.2%となっています。

知的障がいのある人では、「できない」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 31.0%、「一人で行ける」の割合が 24.6%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行ける」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 35.7%、「できない」の割合が 11.6%となっています。

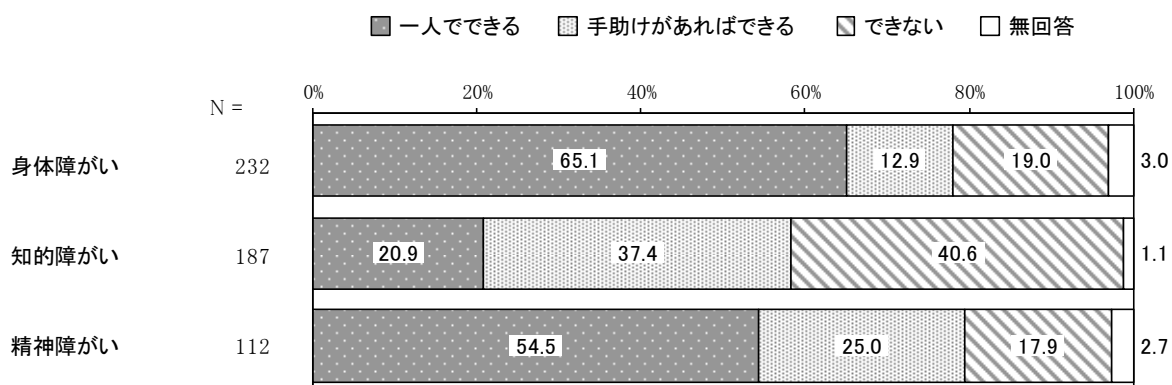


ク. バス、電車などの公共交通機関の利用

身体に障がいのある人では、「一人で行ける」の割合が 65.1%と最も高く、次いで「できない」の割合が 19.0%、「手助けがあればできる」の割合が 12.9%となっています。

知的障がいのある人では、「できない」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 37.4%、「一人で行ける」の割合が 20.9%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行ける」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 25.0%、「できない」の割合が 17.9%となっています。

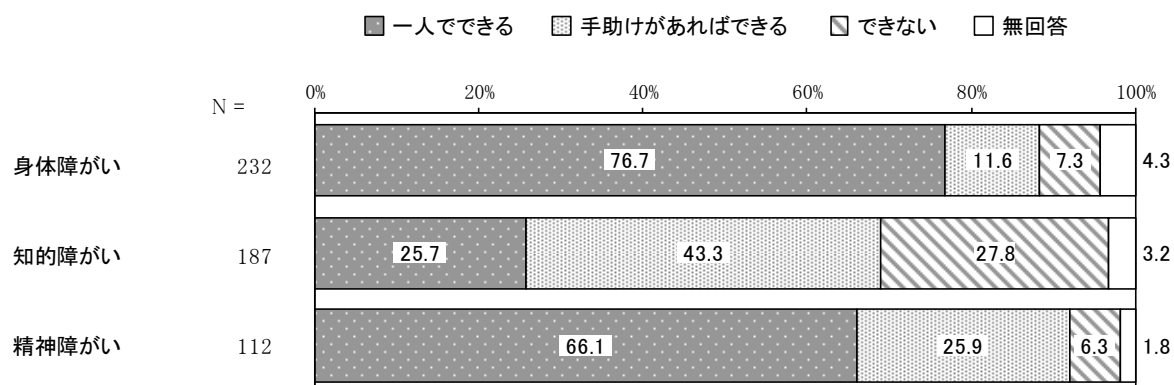


ケ. 意思の伝達

身体に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 76.7%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 11.6%となっています。

知的障がいのある人では、「手助けがあればできる」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「できない」の割合が 27.8%、「一人で行える」の割合が 25.7%となっています。

精神に障がいのある人では、「一人で行える」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「手助けがあればできる」の割合が 25.9%となっています。



「問 あなたの普段の生活についてお答えください」で1つでも「手助けがあればできる」「できない」と答えた方におたずねします。

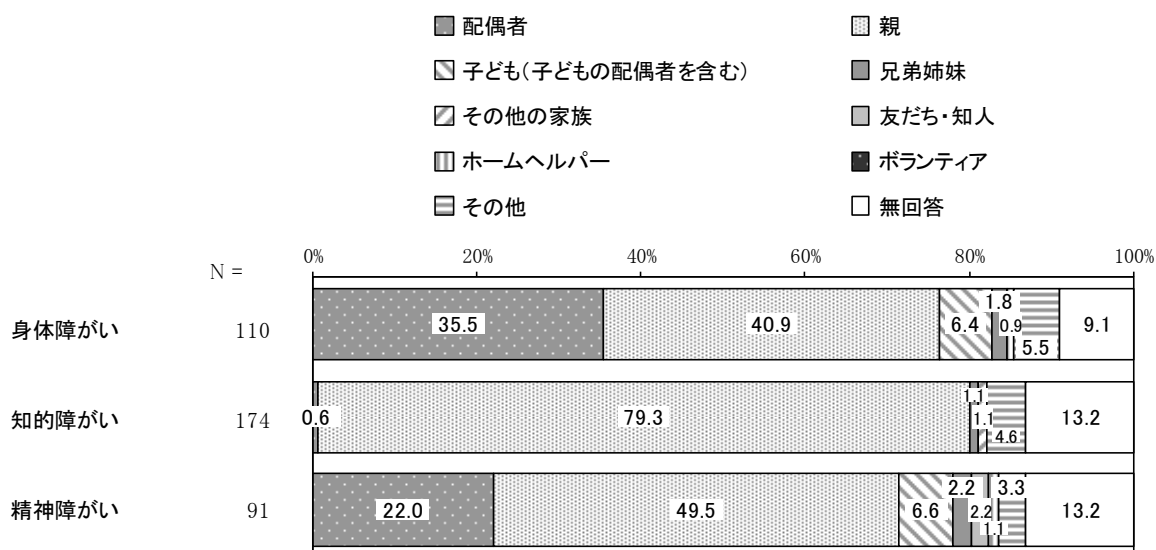
付問 ふだん家ではどなたが手助けをしていますか。あなたからみた関係であてはまる番号に○をつけてください。

(1) おもに介助している方

身体に障がいのある人では、「親」の割合が40.9%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が35.5%となっています。

知的障がいのある人では、「親」の割合が79.3%と最も高くなっています。

精神に障がいのある人では、「親」の割合が49.5%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が22.0%となっています。

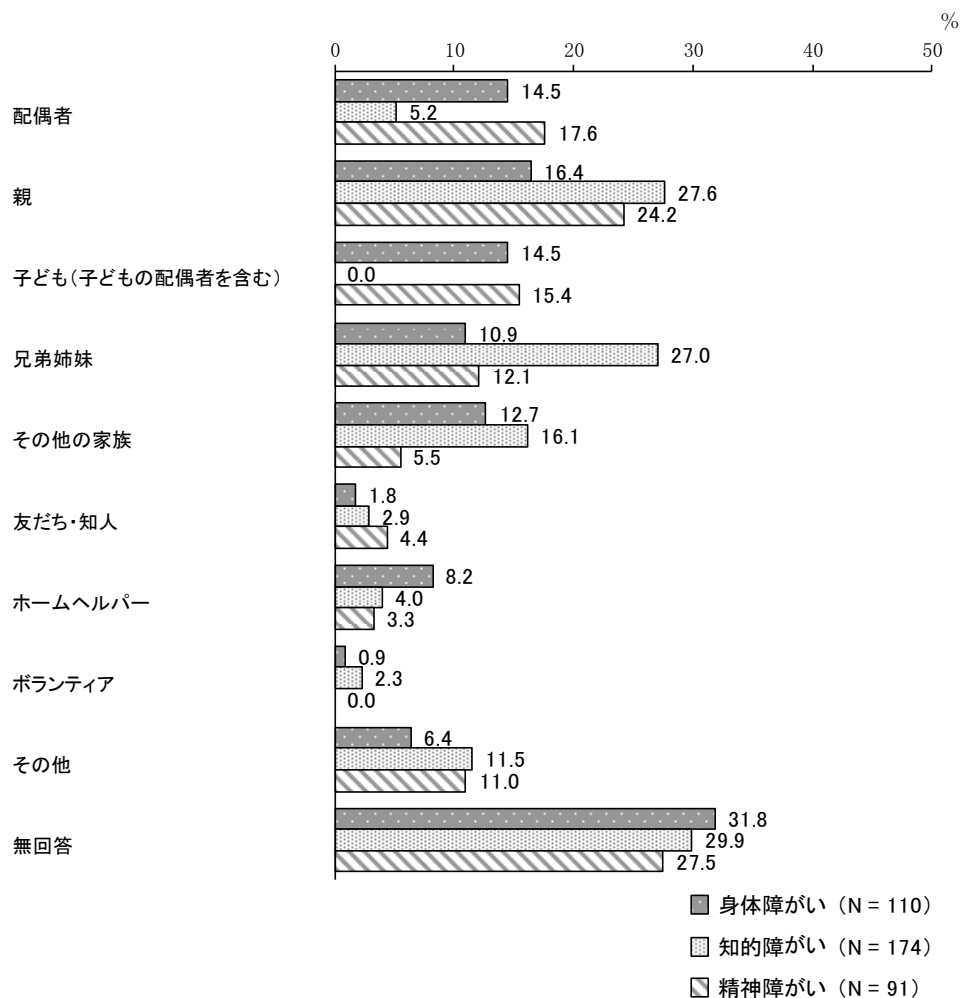


(2) おもに介助している方と一緒に、協力して介助している方 (○はいくつでも)

身体に障がいのある人では、「親」の割合が 16.4%と最も高く、次いで「配偶者」、「子ども (子どもの配偶者を含む)」の割合が 14.5%となっています。

知的障がいのある人では、「親」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」の割合が 27.0%、「その他の家族」の割合が 16.1%となっています。

精神に障がいのある人では、「親」の割合が 24.2%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 17.6%、「子ども (子どもの配偶者を含む)」の割合が 15.4%となっています。

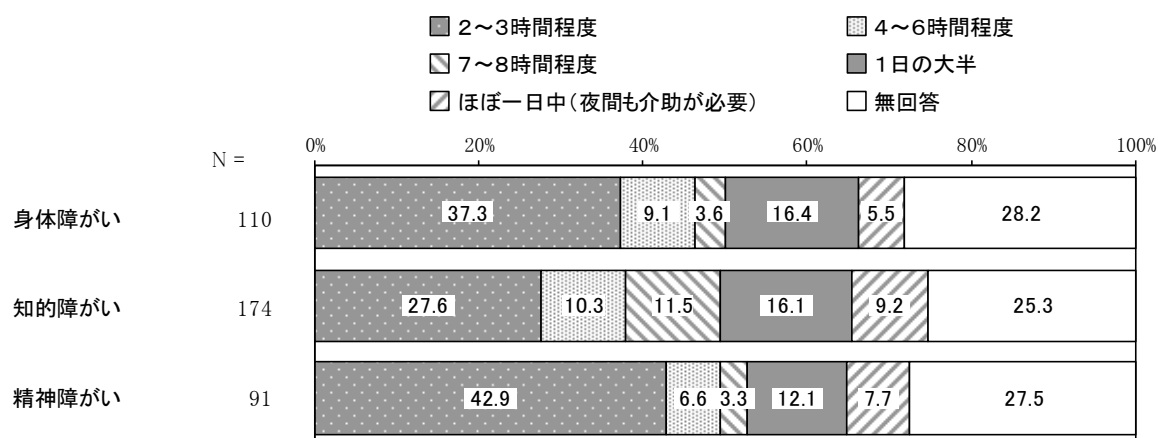


問 主な介助者の介助時間はどのくらいですか。(○は1つ)

身体に障がいのある人では、「2～3時間程度」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「1日の大半」の割合が 16.4%となっています。

知的障がいのある人では、「2～3時間程度」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「1日の大半」の割合が 16.1%、「7～8時間程度」の割合が 11.5%となっています。

精神に障がいのある人では、「2～3時間程度」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「1日の大半」の割合が 12.1%となっています。

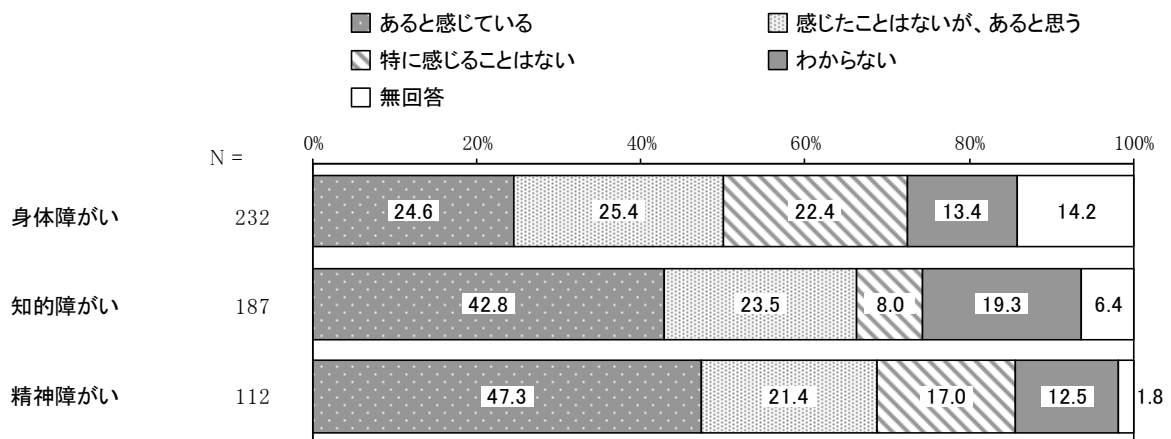


問 あなたはふだんの暮らしの中で、障がいのある人への差別や偏見があると感じますか。(1つに○)

身体に障がいのある人では、「感じたことはないが、あると思う」の割合が25.4%と最も高く、次いで「あると感じている」の割合が24.6%、「特に感じることはない」の割合が22.4%となっています。

知的障がいのある人では、「あると感じている」の割合が42.8%と最も高く、次いで「感じたことはないが、あると思う」の割合が23.5%、「わからない」の割合が19.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「あると感じている」の割合が47.3%と最も高く、次いで「感じたことはないが、あると思う」の割合が21.4%、「特に感じることはない」の割合が17.0%となっています。



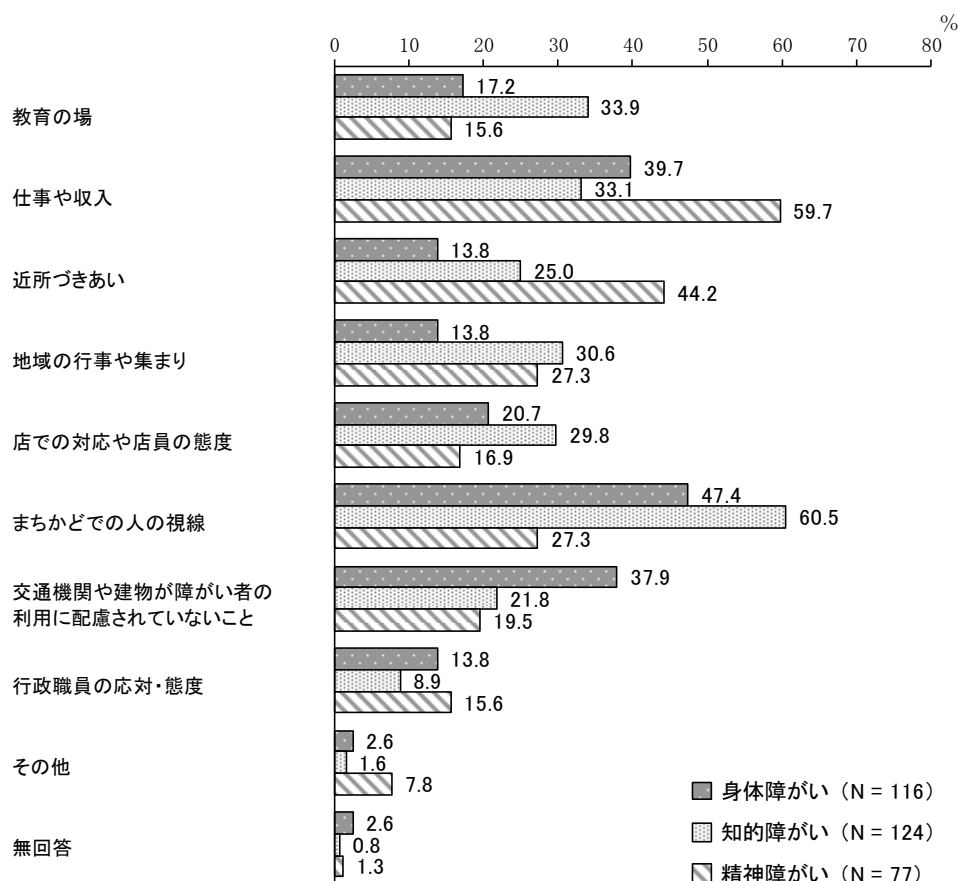
「問 あなたはふだんの暮らしの中で、障がいのある人への差別や偏見があると感じますか」で「あると感じている」「感じたことはないが、あると思う」と回答した方におたずねします。

付問 差別や偏見をどのような時に感じますか（あると思いますか）。
（あてはまるものすべてに○）

身体に障がいのある人では、「まちかどでの人の視線」の割合が47.4%と最も高く、次いで「仕事や収入」の割合が39.7%、「交通機関や建物が障がい者の利用に配慮されていないこと」の割合が37.9%となっています。

知的障がいのある人では、「まちかどでの人の視線」の割合が60.5%と最も高く、次いで「教育の場」の割合が33.9%、「仕事や収入」の割合が33.1%となっています。

精神に障がいのある人では、「仕事や収入」の割合が59.7%と最も高く、次いで「近所づきあい」の割合が44.2%、「地域の行事や集まり」、「まちかどでの人の視線」の割合が27.3%となっています。



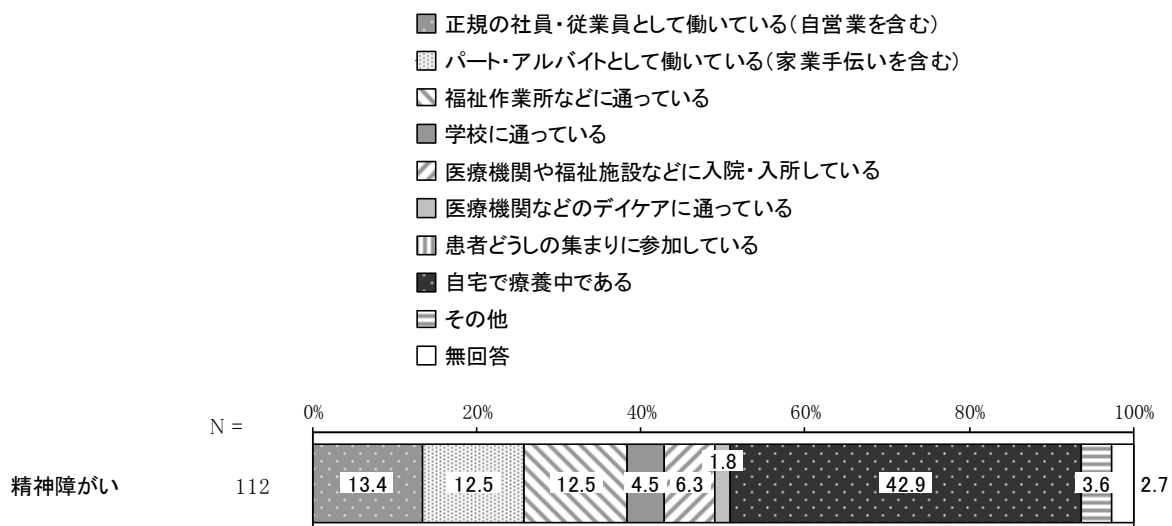
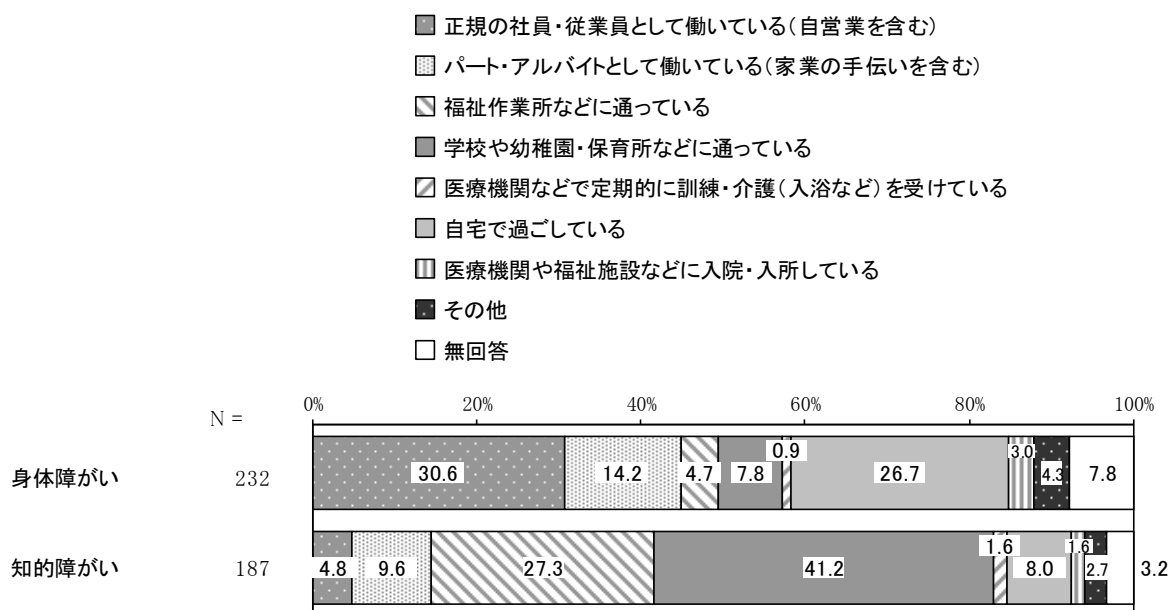
5 就労・就学状況について

問 あなたは、ふだんどのようにして過ごしていますか。(〇は1つ)

身体に障がいのある人では、「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」の割合が30.6%と最も高く、次いで「自宅で過ごしている」の割合が26.7%、「パート・アルバイトとして働いている（家業の手伝いを含む）」の割合が14.2%となっています。

知的障がいのある人では、「学校や幼稚園・保育所などに通っている」の割合が41.2%と最も高く、次いで「福祉作業所などに通っている」の割合が27.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「自宅で療養中である」の割合が42.9%と最も高く、次いで「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」の割合が13.4%となっています。

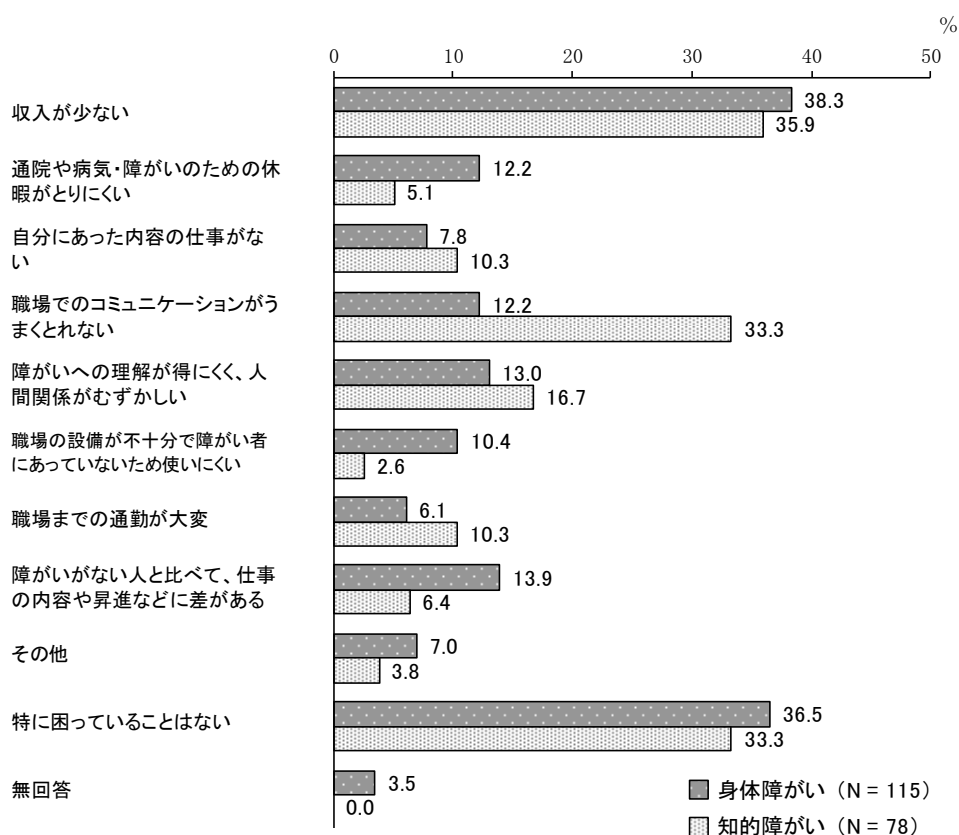


「問 あなたは、ふだんどのようにして過ごしていますか」で「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」「パート・アルバイトとして働いている（家業手伝いを含む）」「福祉作業所などに通っている」のいずれかに○をつけた方におたずねします。

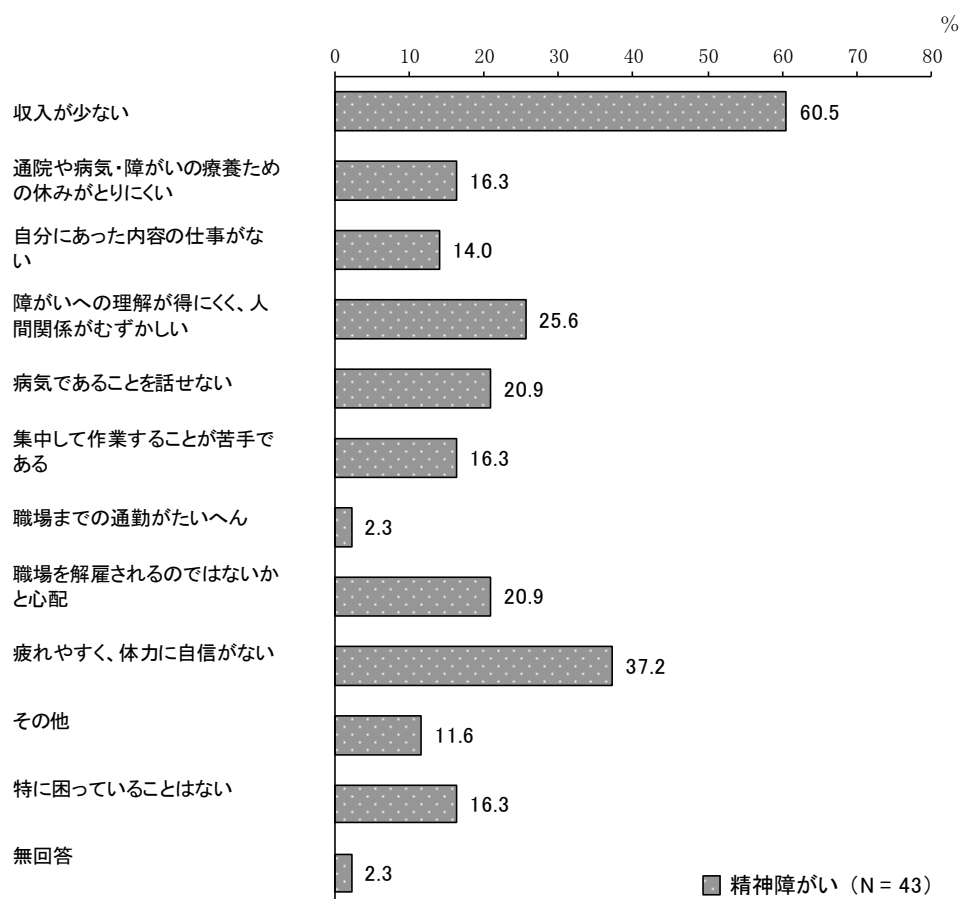
付問 仕事のことで悩んでいることや困っていることがありますか。
（あてはまるものすべてに○）

身体に障がいのある人では、「収入が少ない」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「特に困っていることはない」の割合が 36.5%、「障がいがない人と比べて、仕事の内容や昇進などに差がある」の割合が 13.9%となっています。

知的障がいのある人では、「収入が少ない」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「職場でのコミュニケーションがうまくとれない」の割合が 33.3%となっています。



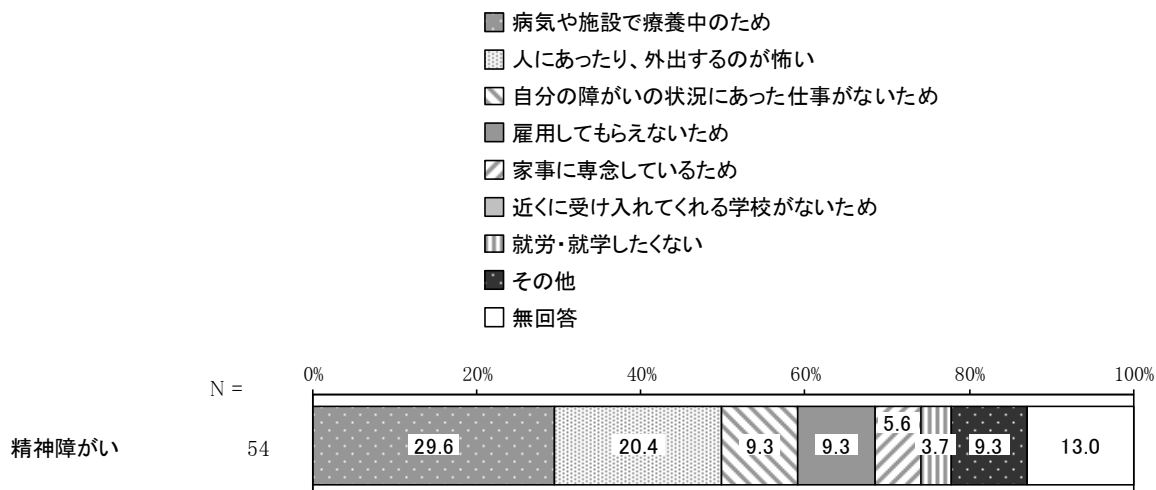
精神に障がいのある人では、「収入が少ない」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「疲れやすく、体力に自信がない」の割合が 37.2%、「障がいへの理解が得にくく、人間関係がむずかしい」の割合が 25.6%となっています。



「問 あなたは、ふだんどのようにして過ごしていますか」で「医療機関などのデイケアに通っている」「患者どうしの集まりに参加している」「自宅で療養中である」「その他」のいずれかに○をつけた方におたずねします。

付問 就労・就学していない理由は次のどれですか。(○は1つ)【精神】

精神に障がいのある人では、「病気や施設で療養中のため」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「人にあつたり、外出するのが怖い」の割合が 20.4%となっています。

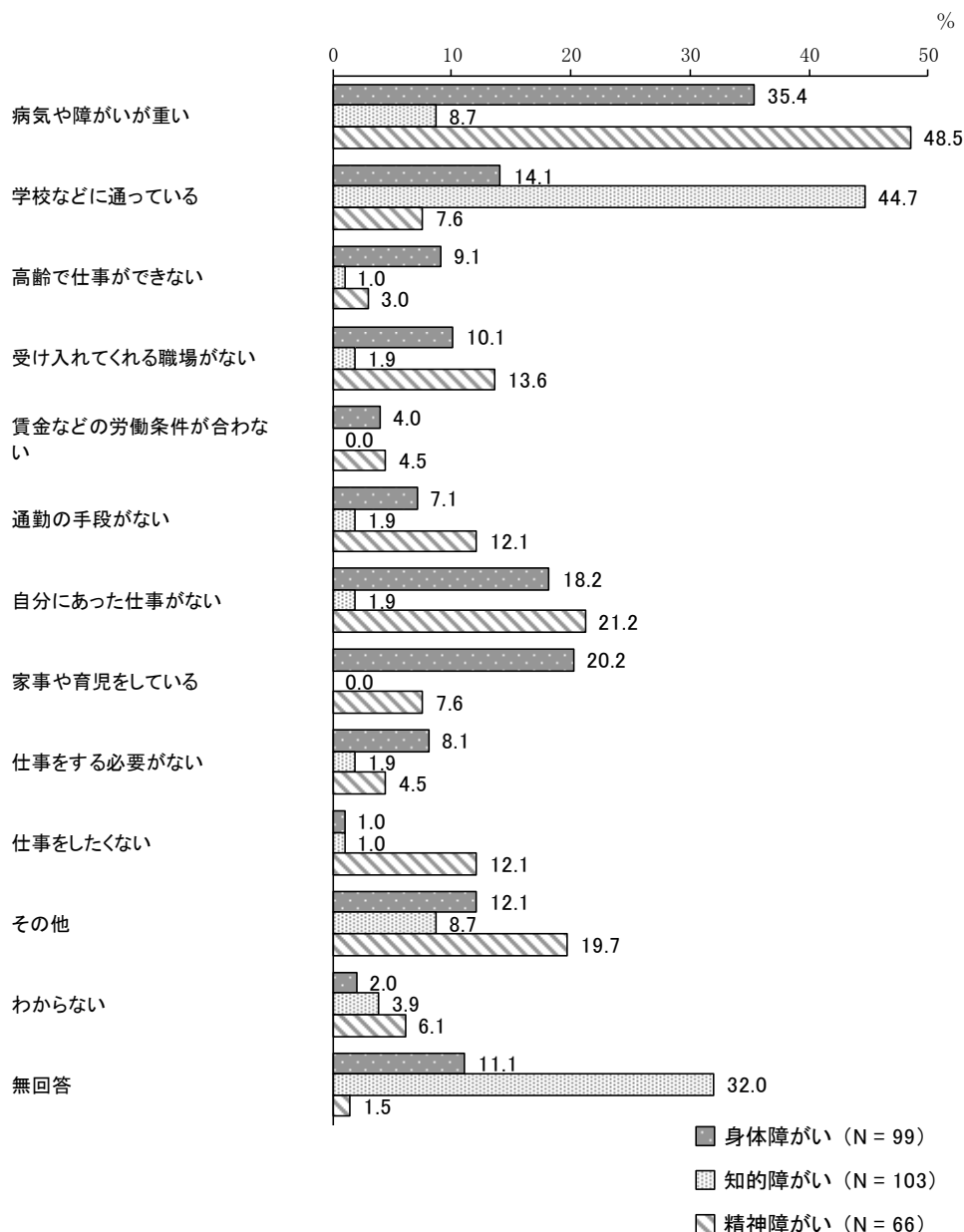


現在、企業や施設等就労をしていない方におたずねします。

問 あなたが現在、働いていない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「病気や障がい重い」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「家事や育児をしている」の割合が 20.2%、「自分にあった仕事がない」の割合が 18.2%となっています。

知的障がいのある人では、「学校などに通っている」の割合が 44.7%と最も高くなっています。
精神に障がいのある人では、「病気や障がい重い」の割合が 48.5%と最も高くなっています。

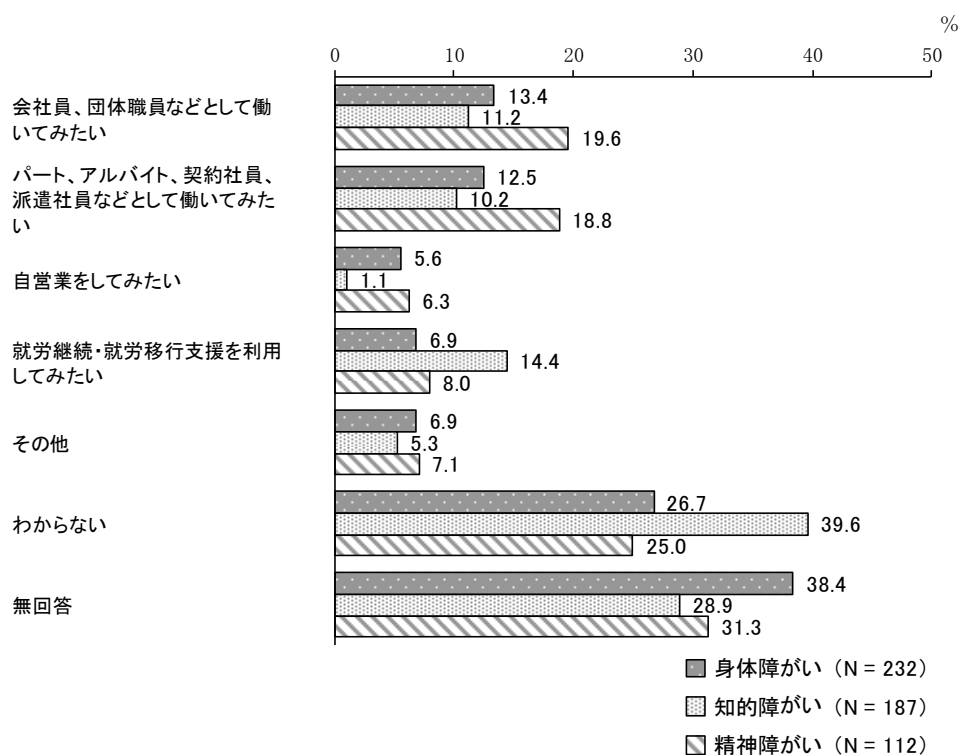


問 あなたは今後、どこかで働いてみたいと思いますか。
(主にあてはまるもの3つまでに○)

身体に障がいのある人では、「わからない」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「会社員、団体職員などとして働いてみたい」の割合が 13.4%、「パート、アルバイト、契約社員、派遣社員などとして働いてみたい」の割合が 12.5%となっています。

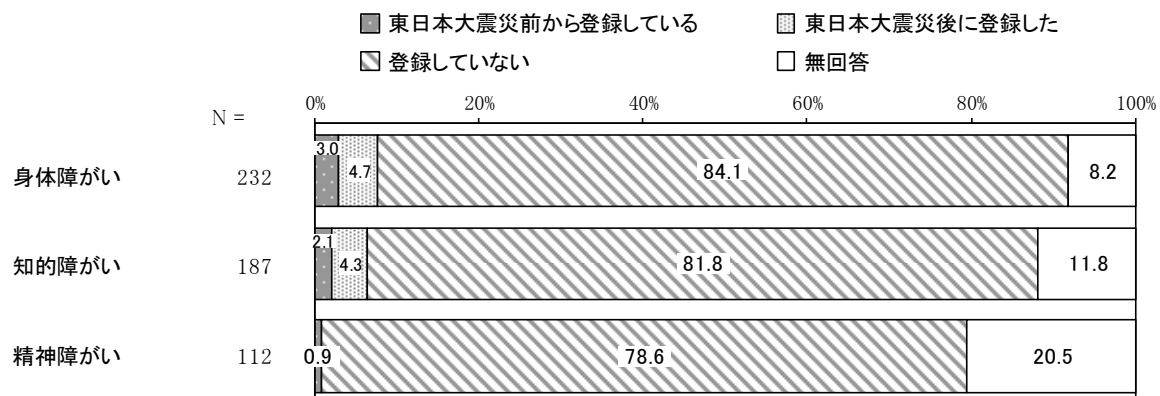
知的障がいのある人では、「わからない」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「就労継続・就労移行支援を利用してみたい」の割合が 14.4%、「会社員、団体職員などとして働いてみたい」の割合が 11.2%となっています。

精神に障がいのある人では、「わからない」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「会社員、団体職員などとして働いてみたい」の割合が 19.6%、「パート、アルバイト、契約社員、派遣社員などとして働いてみたい」の割合が 18.8%となっています。



問 あなたは、避難行動要支援者名簿に登録していますか。（1つに○）

身体に障がいのある人では、「登録していない」の割合が84.1%と最も高くなっています。
 知的障がいのある人では、「登録していない」の割合が81.8%と最も高くなっています。
 精神に障がいのある人では、「登録していない」の割合が78.6%と最も高くなっています。



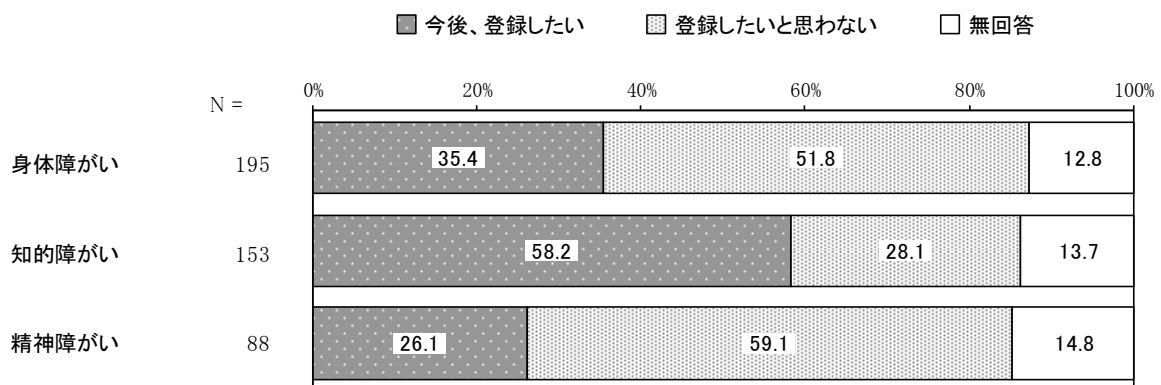
「問 あなたは、避難行動要支援者名簿に登録していますか」で「登録していない」と答えた方におたずねします。

付問 登録していない場合、登録したいと思いますか。（１つに○）

身体に障がいのある人では、「今後、登録したい」の割合が 35.4%、「登録したいと思わない」の割合が 51.8%となっています。

知的障がいのある人では、「今後、登録したい」の割合が 58.2%、「登録したいと思わない」の割合が 28.1%となっています。

精神に障がいのある人では、「今後、登録したい」の割合が 26.1%、「登録したいと思わない」の割合が 59.1%となっています。



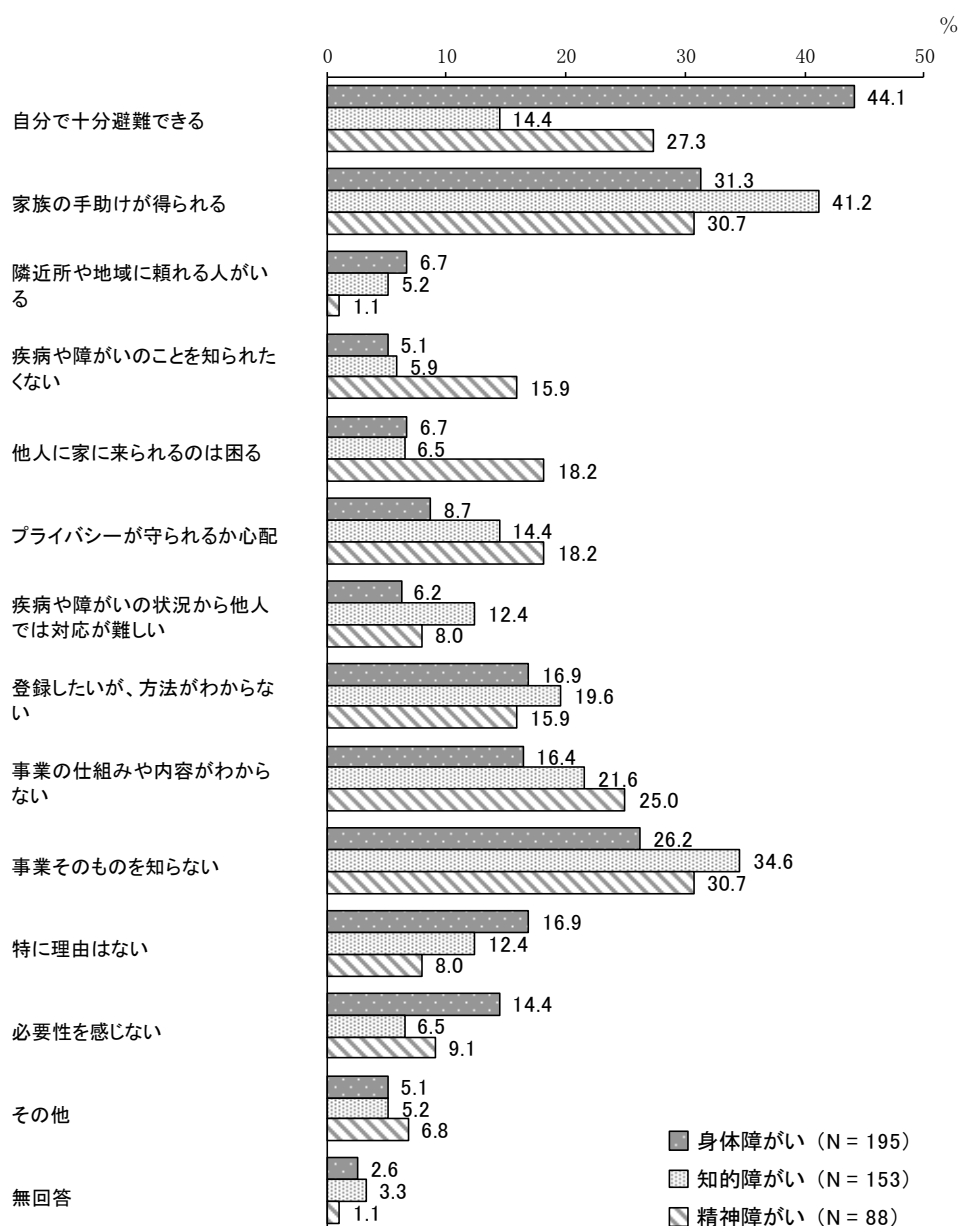
「問 あなたは、避難行動要支援者名簿に登録していますか」で「登録していない」と答えた方におたずねします。

付問 登録していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「自分で十分避難できる」の割合が44.1%と最も高く、次いで「家族の手助けが得られる」の割合が31.3%、「事業そのものを知らない」の割合が26.2%となっています。

知的障がいのある人では、「家族の手助けが得られる」の割合が41.2%と最も高く、次いで「事業そのものを知らない」の割合が34.6%、「事業の仕組みや内容がわからない」の割合が21.6%となっています。

精神に障がいのある人では、「家族の手助けが得られる」、「事業そのものを知らない」の割合が30.7%と最も高く、次いで、「自分で十分避難できる」の割合が27.3%となっています。



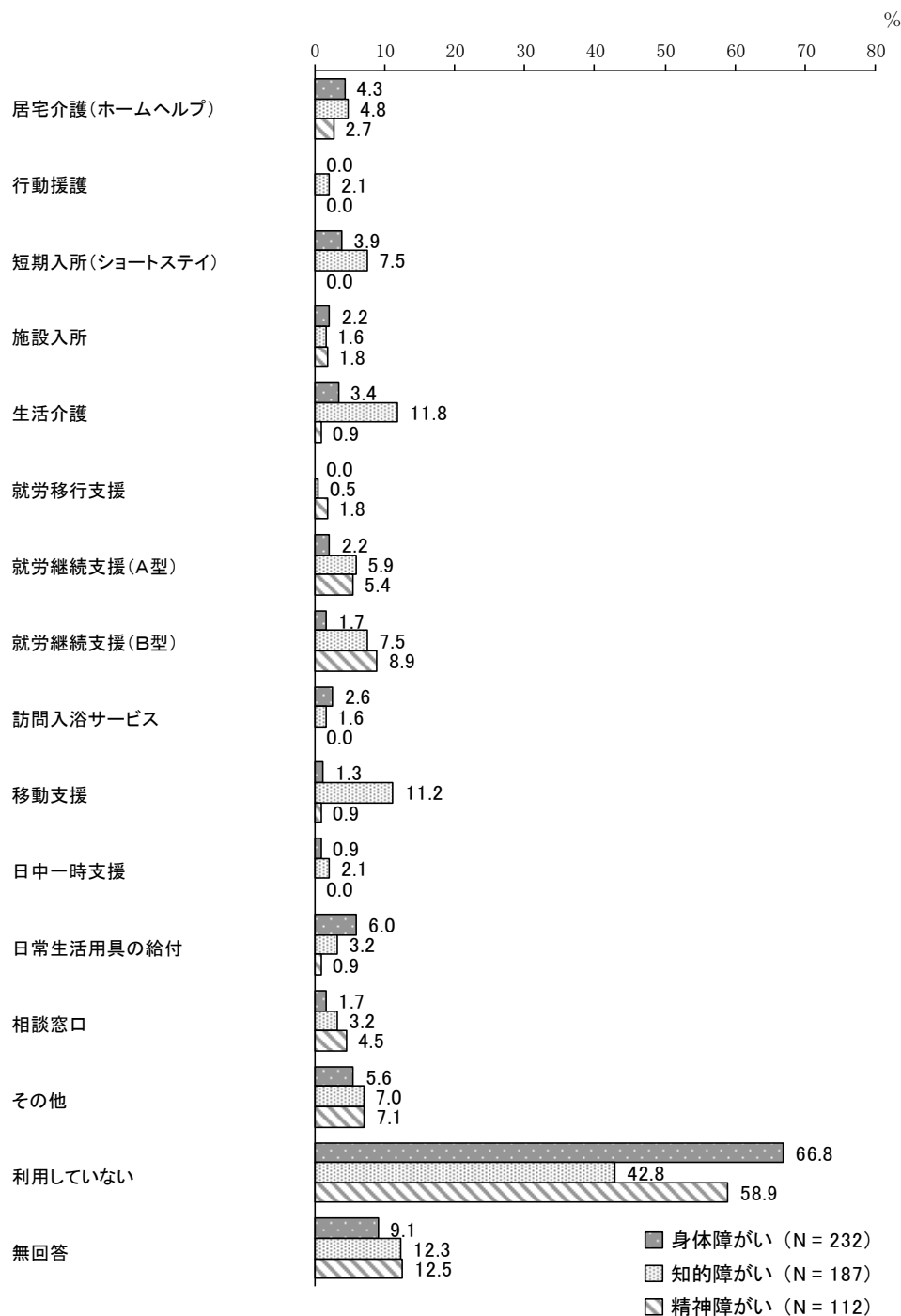
6 現在のサービス利用状況について

問 あなたが現在利用しているサービスは何ですか。利用しているサービス量（時間・日数）もお答えください。（あてはまるものすべてに○）

身体に障がいのある人では、「利用していない」の割合が 66.8%と最も高くなっています。

知的障がいのある人では、「利用していない」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「生活介護」の割合が 11.8%、「移動支援」の割合が 11.2%となっています。

精神に障がいのある人では、「利用していない」の割合が 58.9%と最も高くなっています。

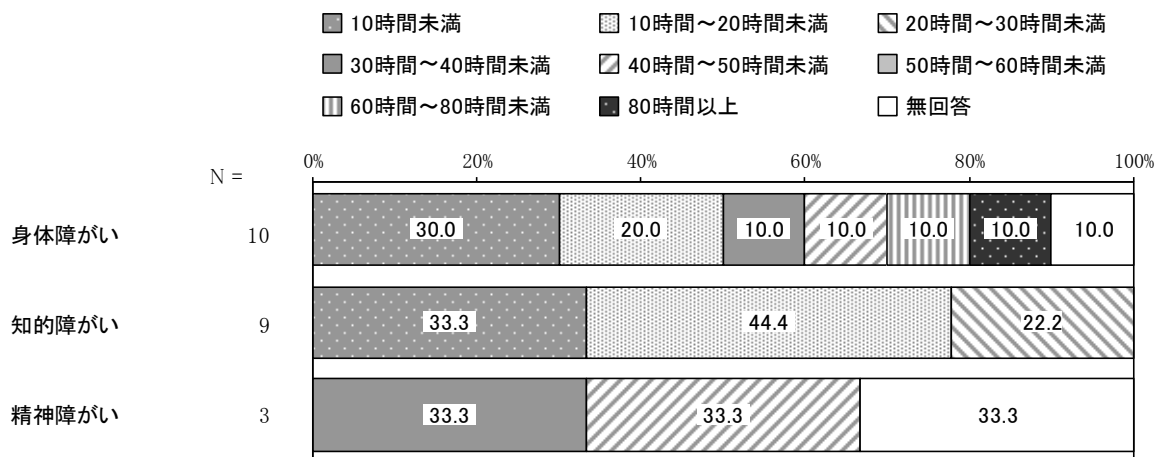


1. 居宅介護（ホームヘルプ）

身体に障がいのある人では、「10 時間未満」が 3 件、「10 時間～20 時間未満」が 2 件、「30 時間～40 時間未満」、「40 時間～50 時間未満」、「60 時間～80 時間未満」、「80 時間以上」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」が 4 件、「10 時間未満」が 3 件、「20 時間～30 時間未満」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「30 時間～40 時間未満」、「40 時間～50 時間未満」が 1 件となっています。

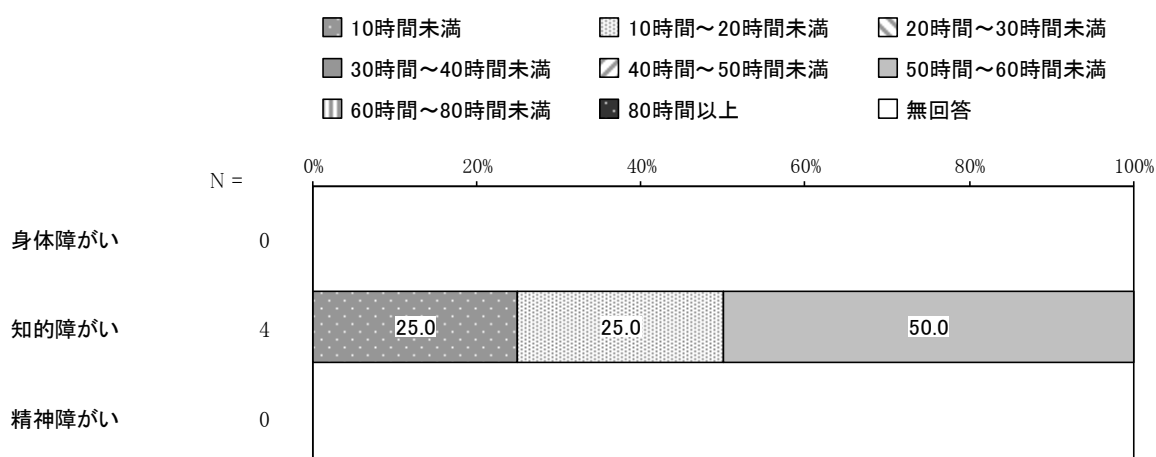


2. 行動援護

身体に障がいのある人では、有効回答はありません。

知的障がいのある人では、「50 時間～60 時間未満」が 2 件、「10 時間未満」、「10 時間～20 時間未満」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、有効回答はありません。

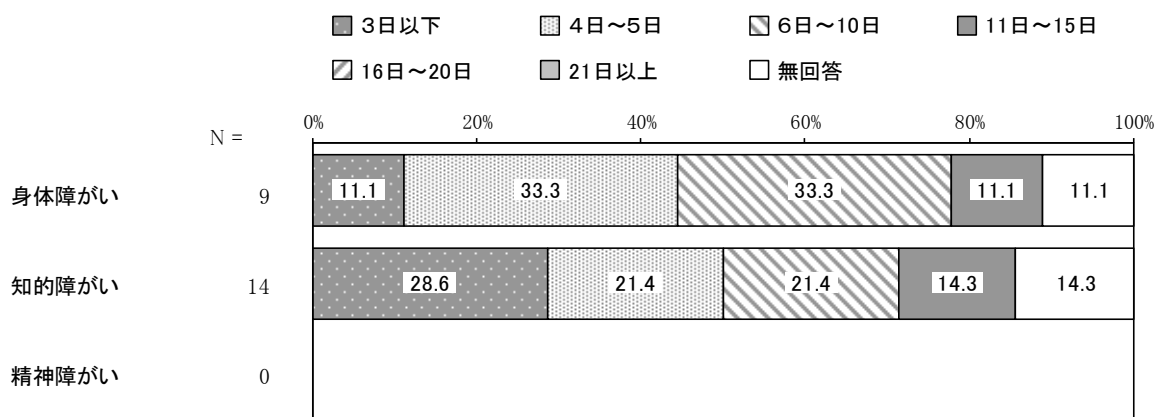


3. 短期入所（ショートステイ）

身体に障がいのある人では、「4日～5日」、「6日～10日」が3件、「3日以下」、「11日～15日」が1件となっています。

知的障がいのある人では、「3日以下」が4件、「4日～5日」、「6日～10日」が3件となっています。

精神に障がいのある人では、有効回答はありません。

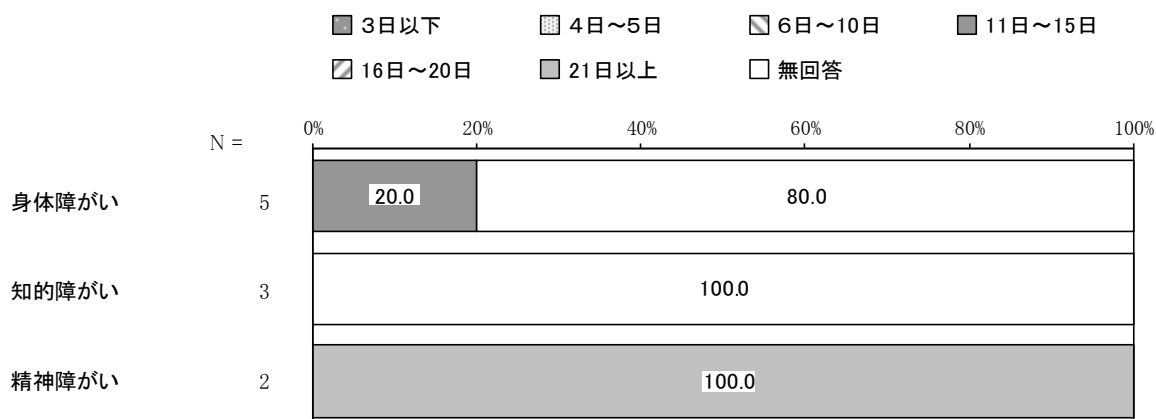


4. 施設入所

身体に障がいのある人では、「11日～15日」が1件となっています。

知的障がいのある人では、有効回答はありません。

精神に障がいのある人では、「21日以上」が2件となっています。

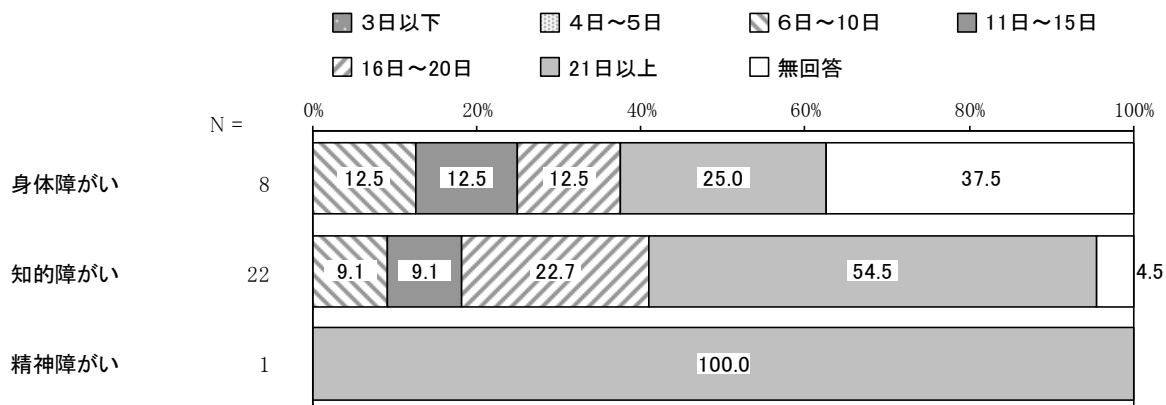


5. 生活介護

身体に障がいのある人では、「21 日以上」が 2 件、「6 日～10 日」、「11 日～15 日」、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「16 日～20 日」の割合が 22.7%となっています。

精神に障がいのある人では、「21 日以上」が 1 件となっています。

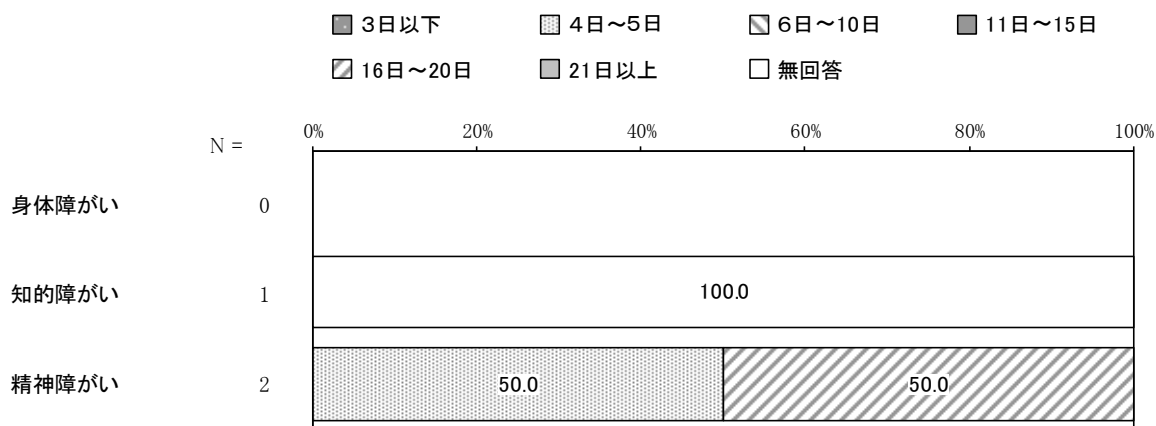


6. 就労移行支援

身体に障がいのある人では、有効回答はありません。

知的障がいのある人では、有効回答はありません。

精神に障がいのある人では、「4 日～5 日」、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

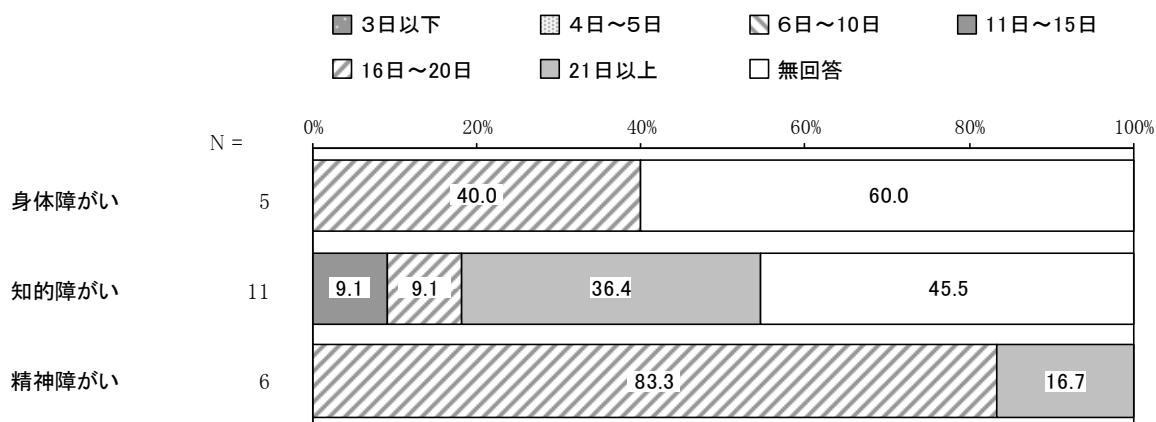


7. 就労継続支援（A型）

身体に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 2 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」が 4 件となっています。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 5 件、「21 日以上」が 1 件となっています。

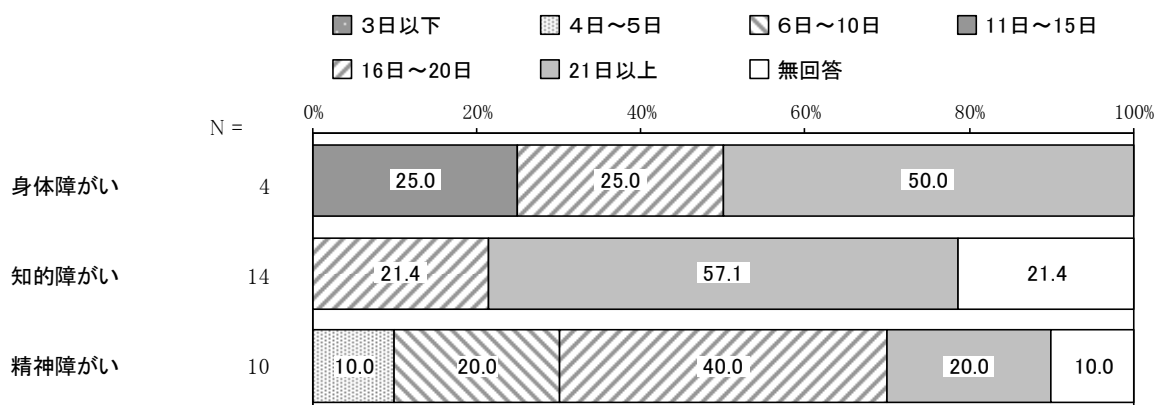


8. 就労継続支援（B型）

身体に障がいのある人では、「21 日以上」が 2 件、「11 日～15 日」、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

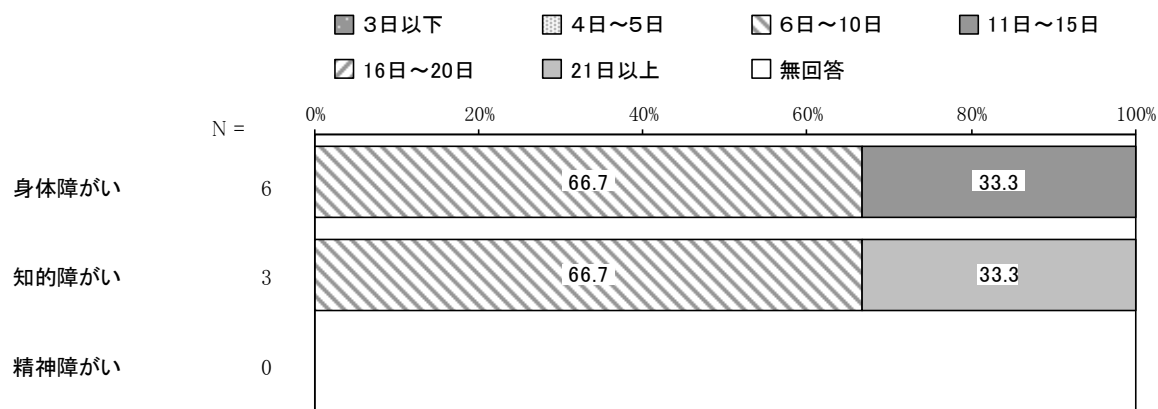
知的障がいのある人では、「21 日以上」が 8 件、「16 日～20 日」が 3 件となっています。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 4 件、「6 日～10 日」、「21 日以上」が 2 件となっています。



9. 訪問入浴サービス

身体に障がいのある人では、「6日～10日」が4件、「11日～15日」が2件となっています。
知的障がいのある人では、「6日～10日」が2件、「21日以上」が1件となっています。
精神に障がいのある人では、有効回答はありません。

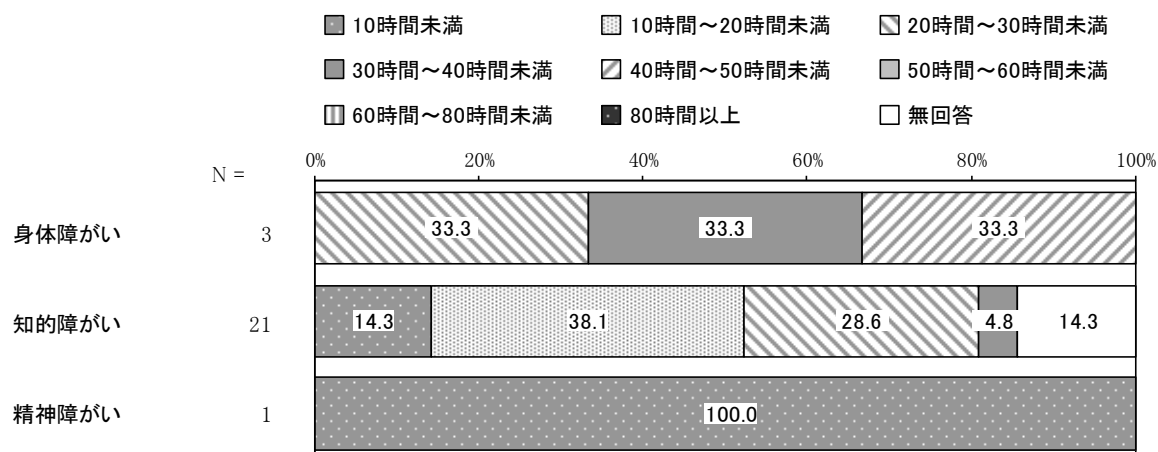


10. 移動支援

身体に障がいのある人では、「20時間～30時間未満」、「30時間～40時間未満」、「40時間～50時間未満」が1件となっています。

知的障がいのある人では、「10時間～20時間未満」の割合が38.1%と最も高く、次いで「20時間～30時間未満」の割合が28.6%、「10時間未満」の割合が14.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「10時間未満」が1件となっています。

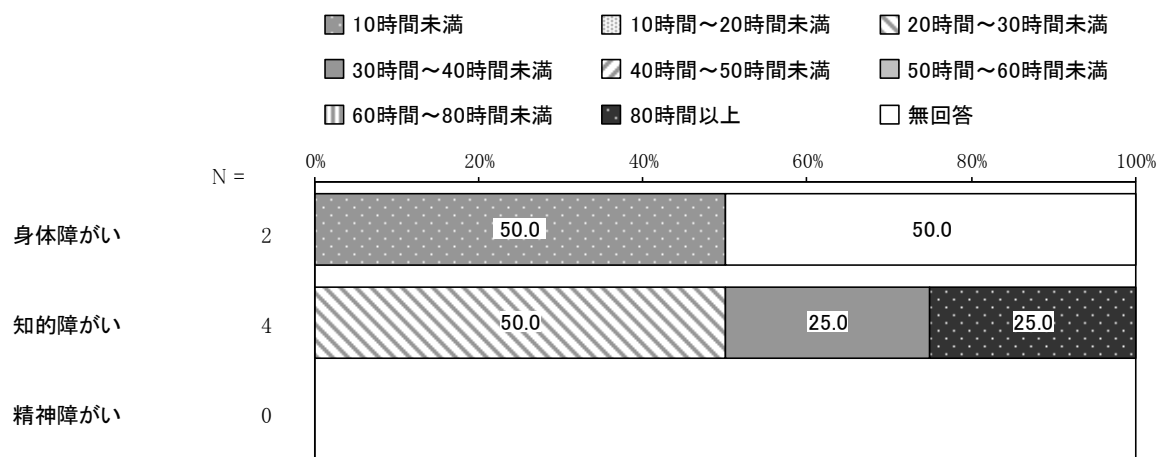


11. 日中一時支援

身体に障がいのある人では、「10 時間未満」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「20 時間～30 時間未満」が 2 件、「30 時間～40 時間未満」、「80 時間以上」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、有効回答はありません。



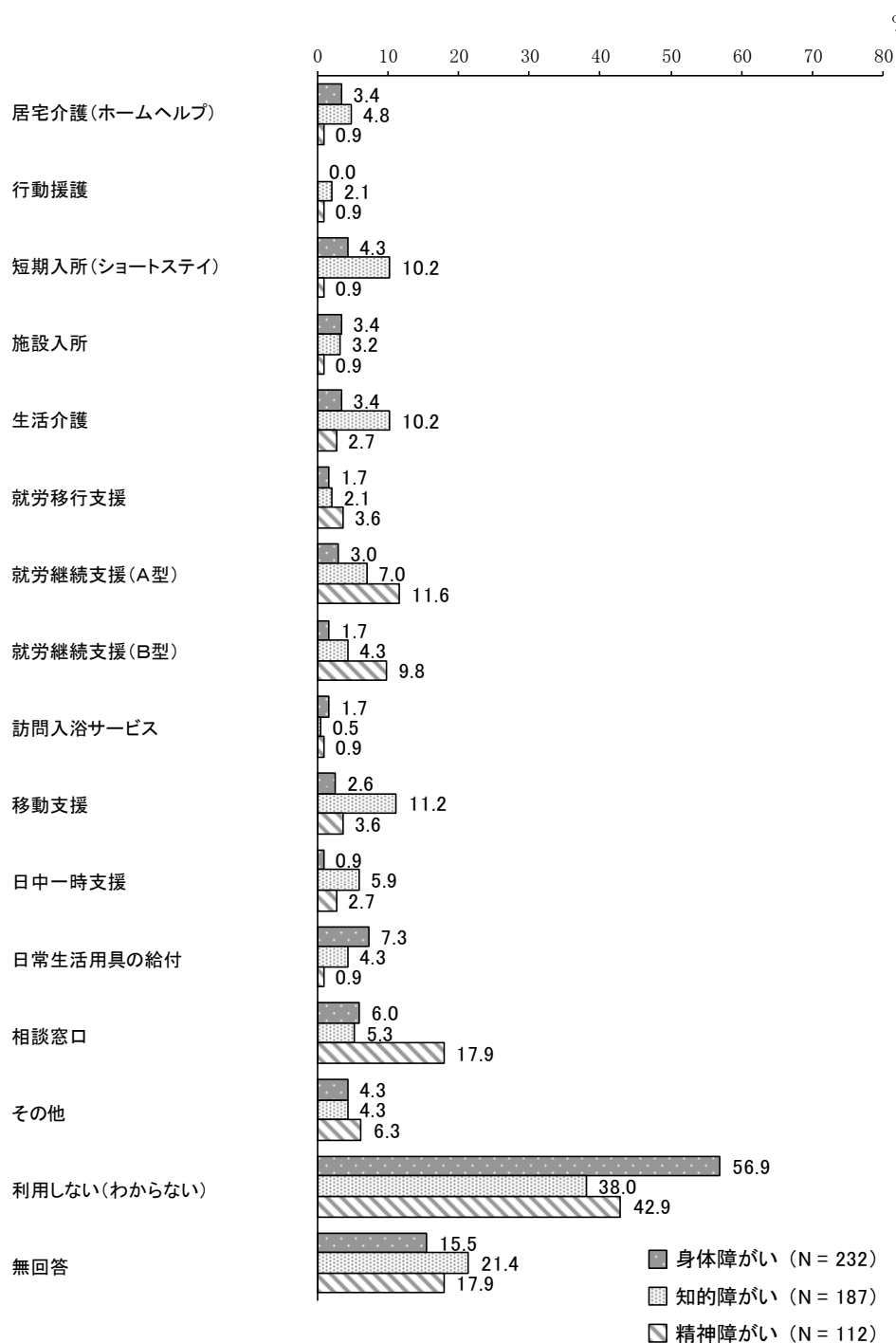
7 今後のサービス利用意向について

問 現在利用しているサービスのうち、今後も利用したいもの、あるいはサービスの量を増やしたいと考えているものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

身体に障がいのある人では、「利用しない（わからない）」の割合が 56.9%と最も高くなっています。

知的障がいのある人では、「利用しない（わからない）」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「移動支援」の割合が 11.2%、「短期入所（ショートステイ）」、「生活介護」の割合が 10.2%となっています。

精神に障がいのある人では、「利用しない（わからない）」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「相談窓口」の割合が 17.9%、「就労継続支援（A型）」の割合が 11.6%となっています。

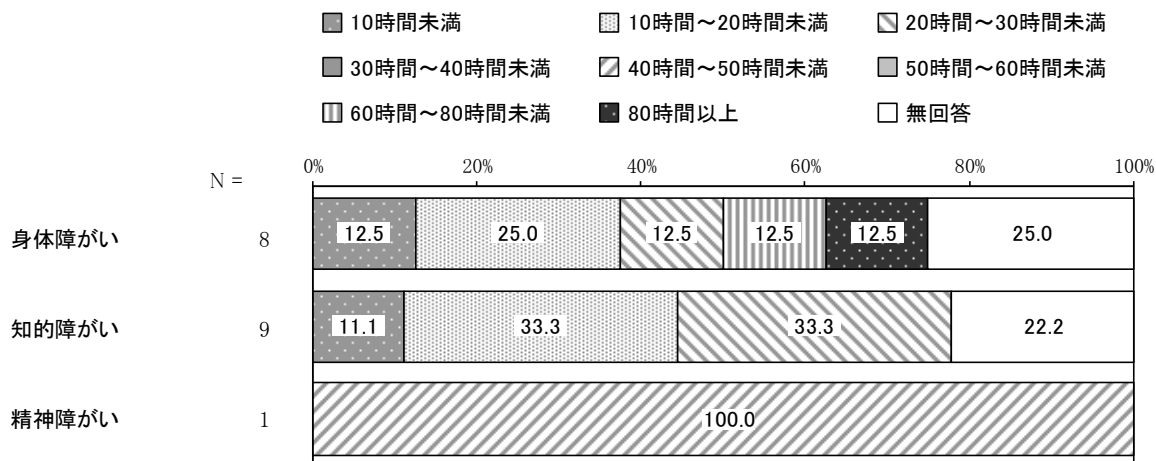


1. 居宅介護（ホームヘルプ）

身体に障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」が 2 件、「10 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」、「60 時間～80 時間未満」、「80 時間以上」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 3 件、「10 時間未満」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、「40 時間～50 時間未満」が 1 件となっています。

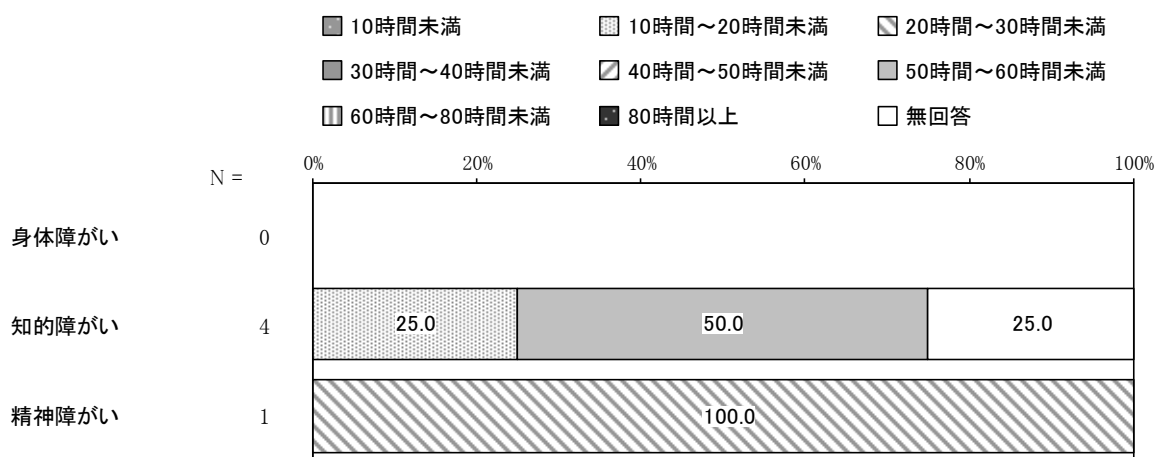


2. 行動援護

身体に障がいのある人では、有効回答はありません。

知的障がいのある人では、「50 時間～60 時間未満」が 2 件、「10 時間～20 時間未満」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、「20 時間～30 時間未満」が 1 件となっています。

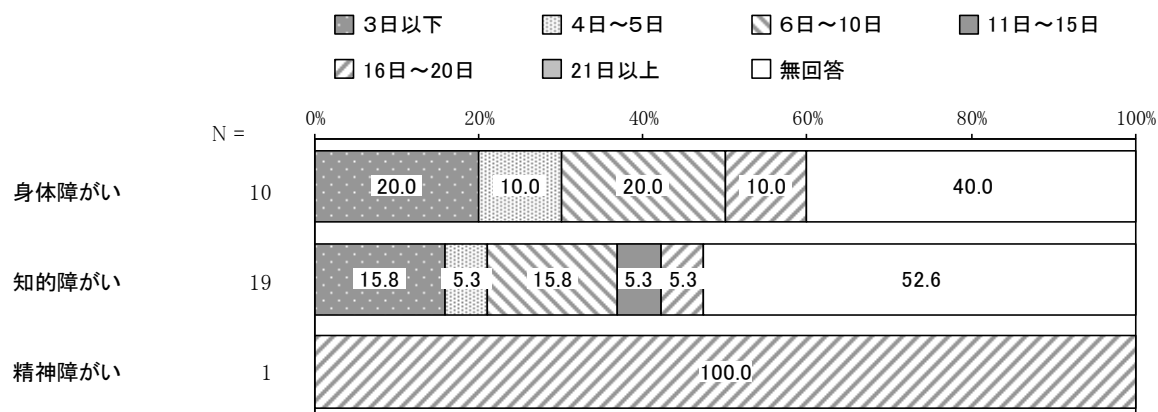


3. 短期入所（ショートステイ）

身体に障がいのある人では、「3 日以下」、「6 日～10 日」が 2 件、「4 日～5 日」、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「3 日以下」、「6 日～10 日」が 3 件となっています。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

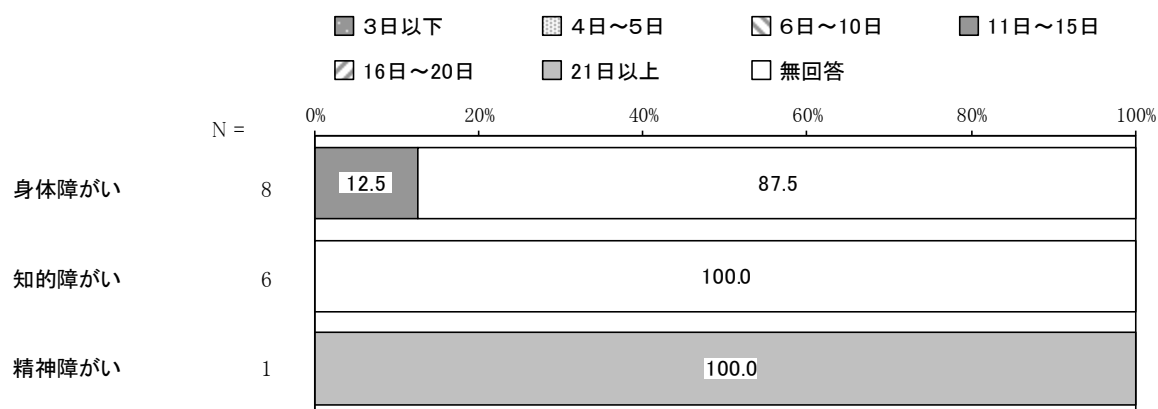


4. 施設入所

身体に障がいのある人では、「11 日～15 日」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、有効回答はありません。

精神に障がいのある人では、「21 日以上」が 1 件となっています。

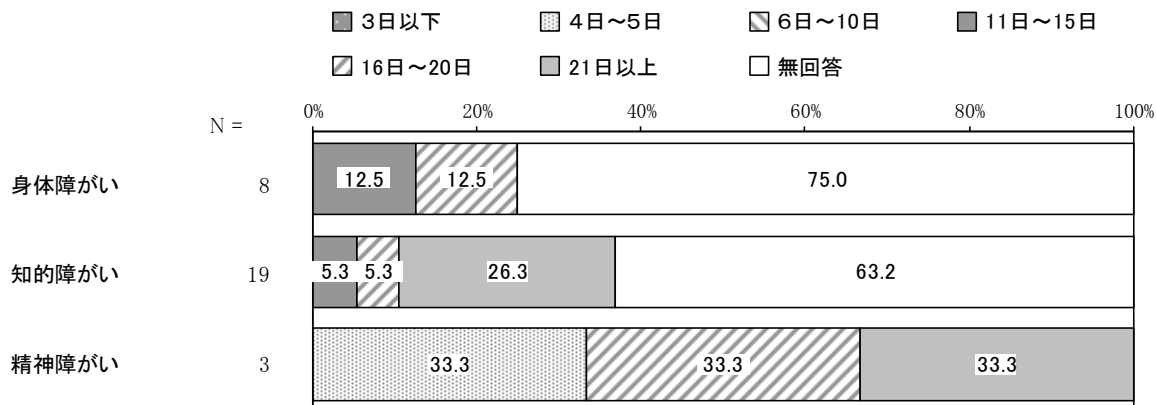


5. 生活介護

身体に障がいのある人では、「11 日～15 日」、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」が 5 件となっています。

精神に障がいのある人では、「4 日～5 日」、「16 日～20 日」、「21 日以上」が 1 件となっています。

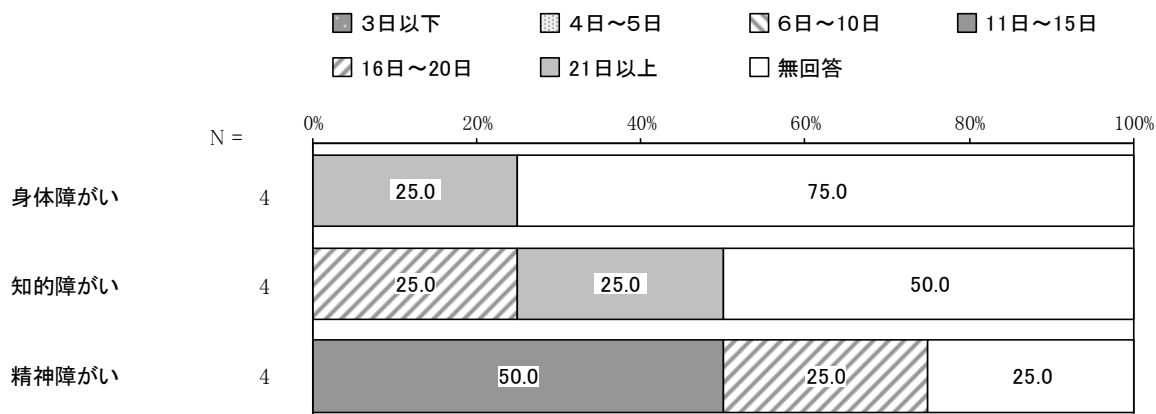


6. 就労移行支援

身体に障がいのある人では、「21 日以上」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「16 日～20 日」、「21 日以上」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、「11 日～15 日」が 2 件、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

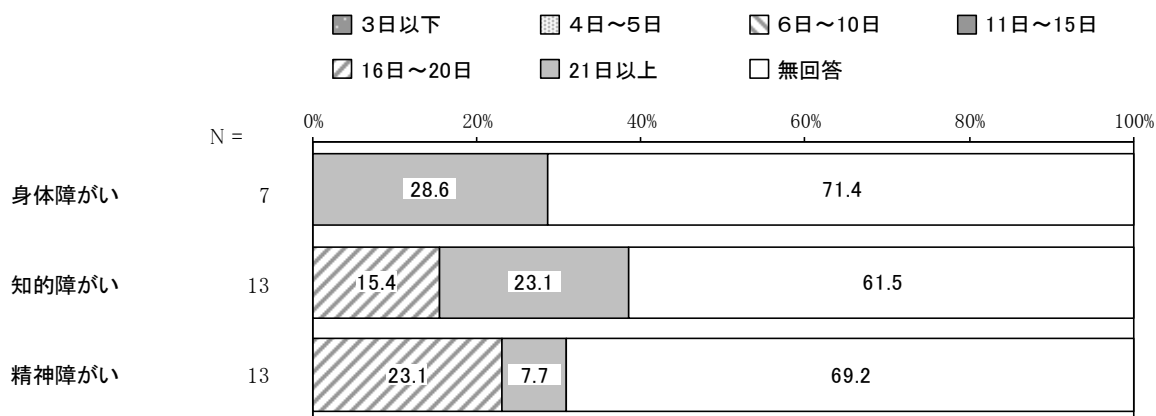


7. 就労継続支援（A型）

身体に障がいのある人では、「21 日以上」が 2 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」が 3 件、「16 日～20 日」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 3 件となっています。

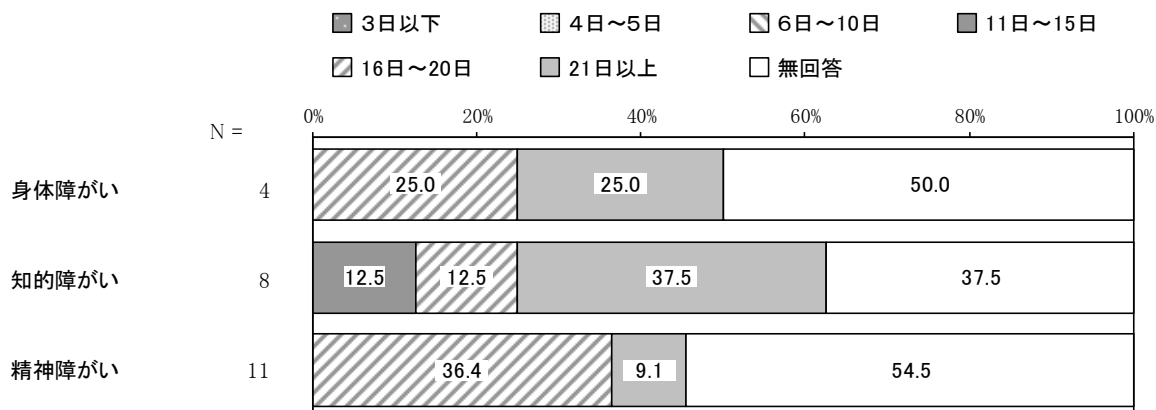


8. 就労継続支援（B型）

身体に障がいのある人では、「16 日～20 日」、「21 日以上」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」が 3 件、「11 日～15 日」、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 4 件となっています。

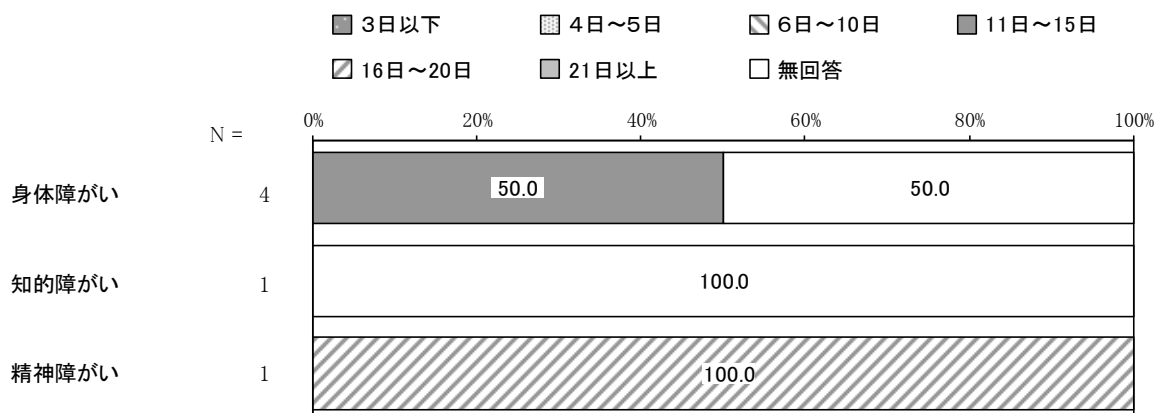


9. 訪問入浴サービス

身体に障がいのある人では、「11 日～15 日」が 2 件となっています。

知的障がいのある人では、有効回答はありません。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」が 1 件となっています。

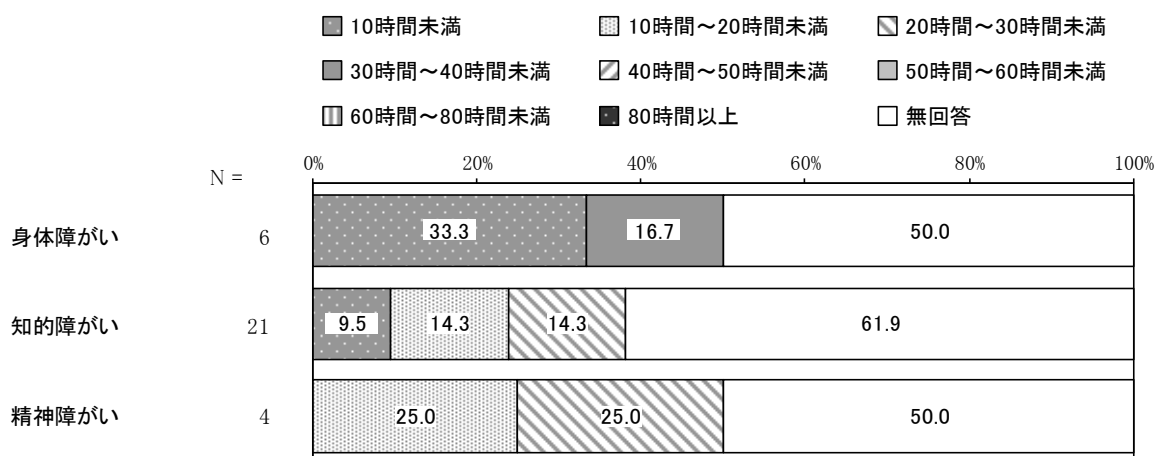


10. 移動支援

身体に障がいのある人では、「10 時間未満」が 2 件、「30 時間～40 時間未満」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」の割合が 14.3%と最も高くなっています。

精神に障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 1 件となっています。

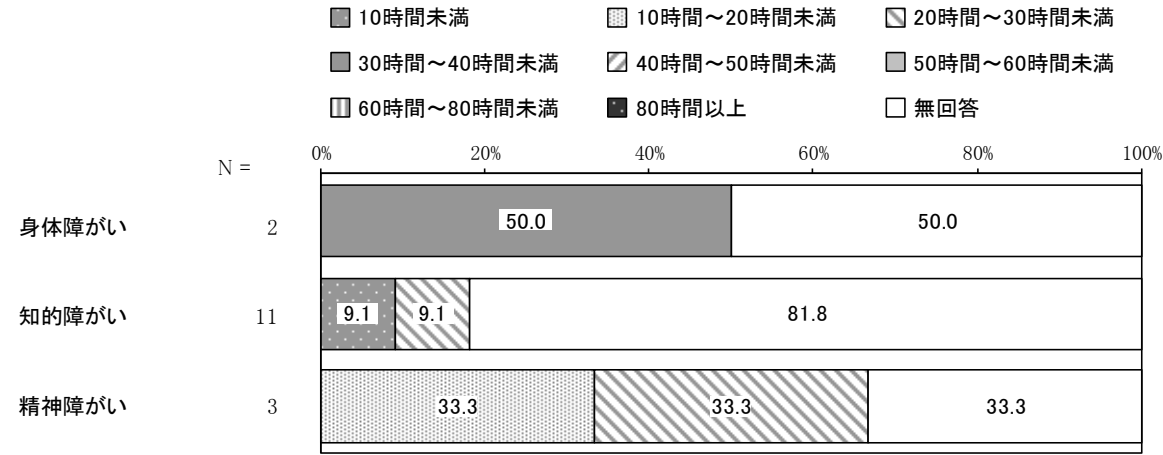


11. 日中一時支援

身体に障がいのある人では、「30 時間～40 時間未満」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 1 件となっています。

精神に障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 1 件となっています。

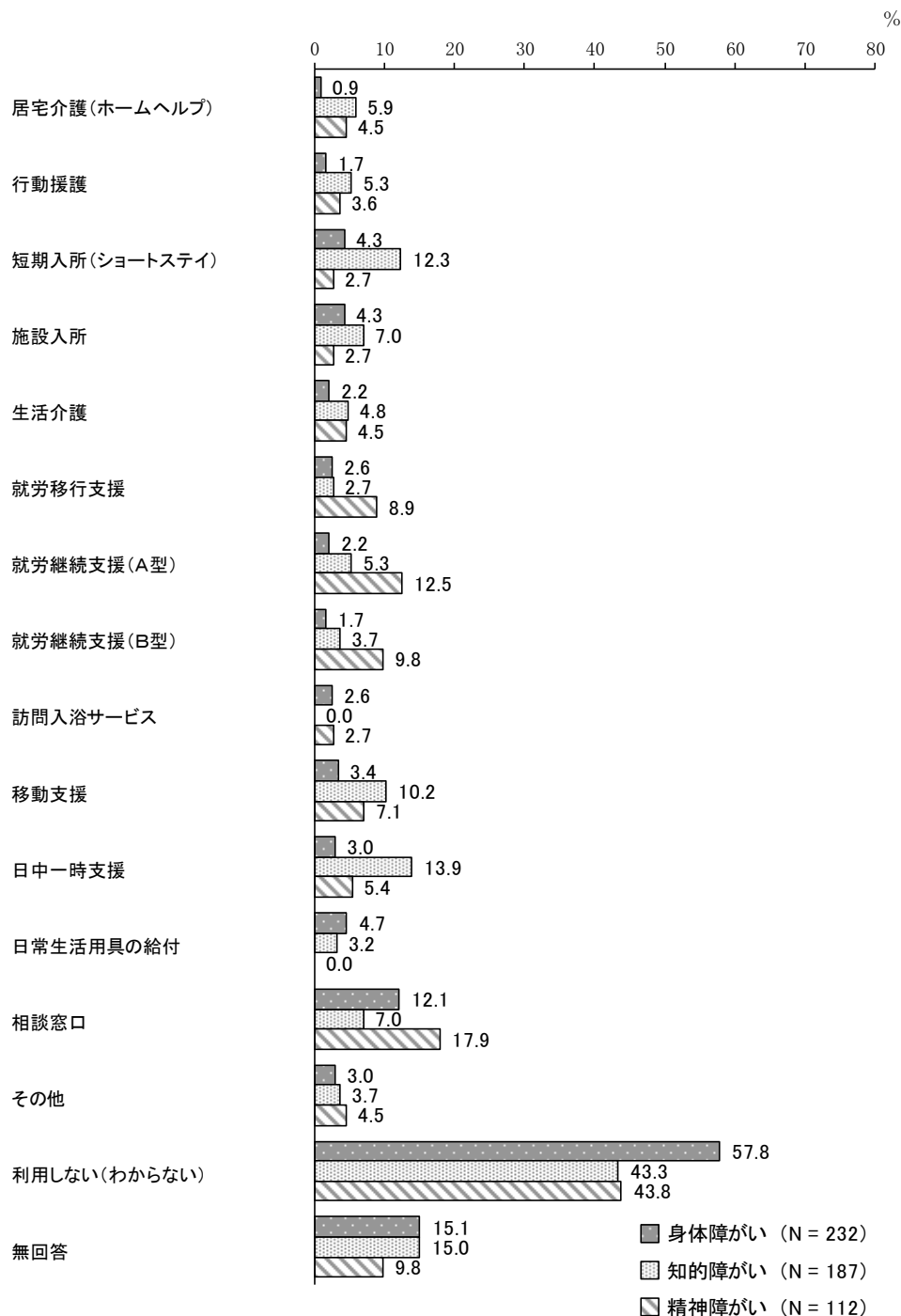


問 現在は利用していないが、将来（５年後までに）利用したいと考えているサービスは
何ですか。また、利用したいサービス量もお答えください。
（あてはまるものすべてに○）

身体に障がいのある人では、「利用しない（わからない）」の割合が 57.8%と最も高く、次いで
「相談窓口」の割合が 12.1%となっています。

知的障がいのある人では、「利用しない（わからない）」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「日
中一時支援」の割合が 13.9%、「短期入所（ショートステイ）」の割合が 12.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「利用しない（わからない）」の割合が 43.8%と最も高く、次いで
「相談窓口」の割合が 17.9%、「就労継続支援（A型）」の割合が 12.5%となっています。

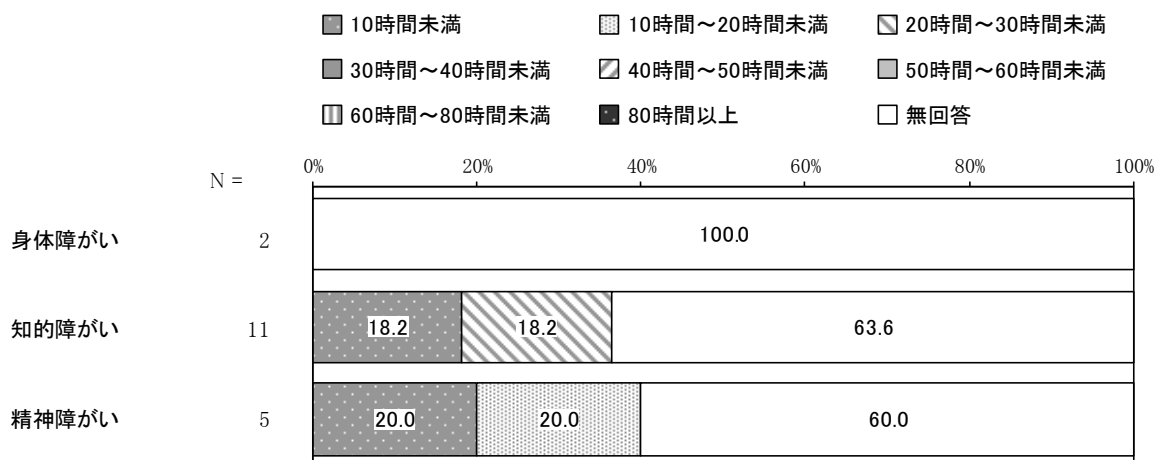


1. 居宅介護（ホームヘルプ）

身体に障がいのある人では、有効回答はありません。

知的障がいのある人では、「10 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「10 時間未満」、「10 時間～20 時間未満」が 1 件となっています。

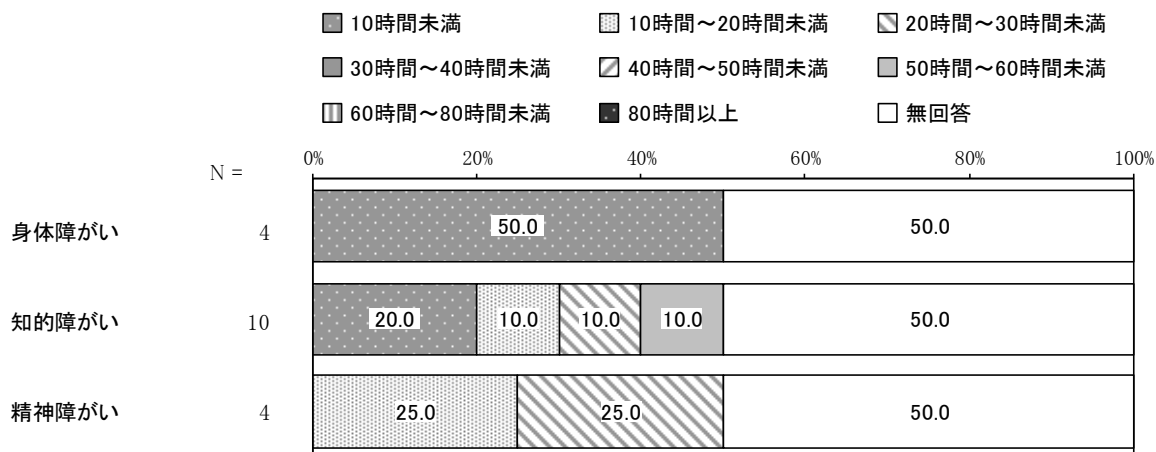


2. 行動援護

身体に障がいのある人では、「10 時間未満」が 2 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間未満」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 1 件となっています。

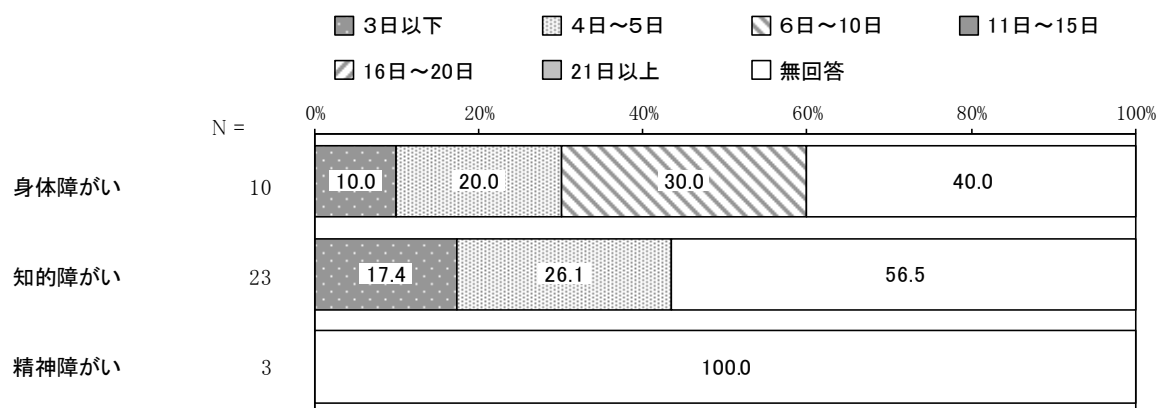


3. 短期入所（ショートステイ）

身体に障がいのある人では、「6日～10日」が3件、「4日～5日」が2件、「3日以下」が1件となっています。

知的障がいのある人では、「4日～5日」の割合が26.1%と最も高く、次いで「3日以下」の割合が17.4%となっています。

精神に障がいのある人では、有効回答はありません。

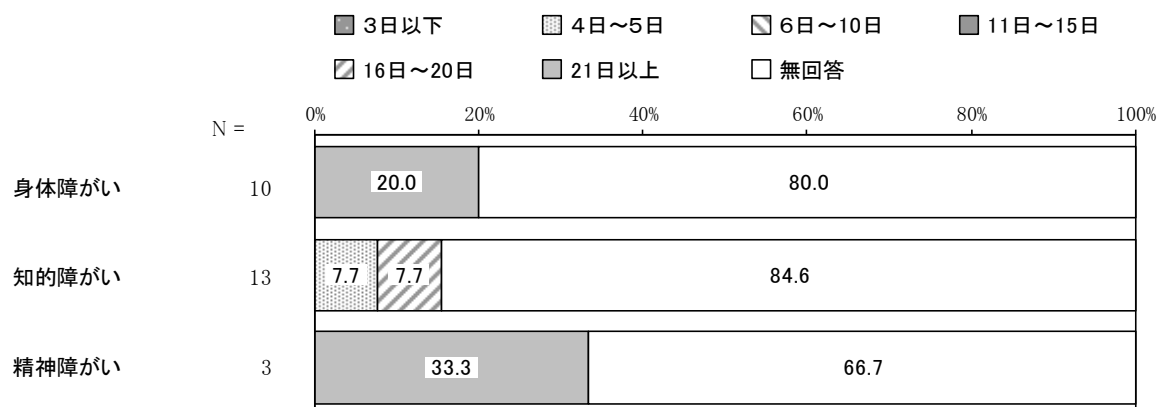


4. 施設入所

身体に障がいのある人では、「21日以上」が2件となっています。

知的障がいのある人では、「4日～5日」、「16日～20日」が1件となっています。

精神に障がいのある人では、「21日以上」が1件となっています。

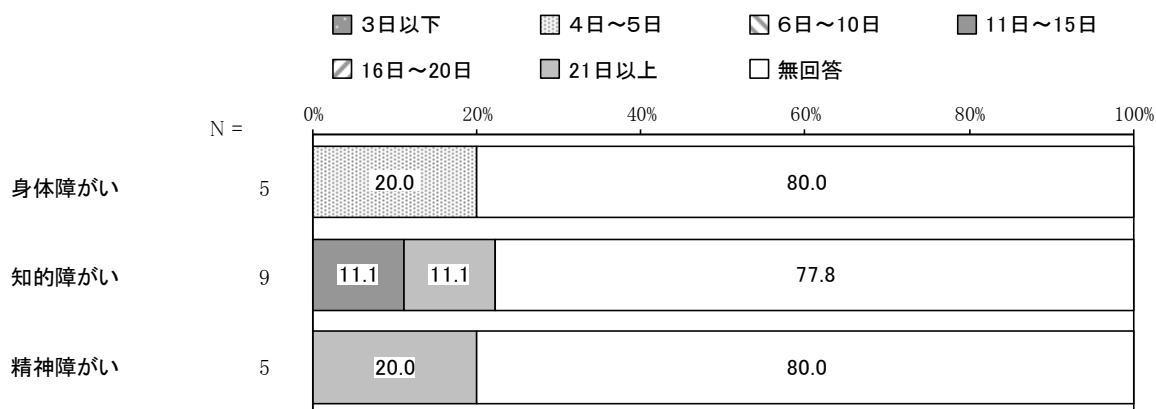


5. 生活介護

身体に障がいのある人では、「4日～5日」が1件となっています。

知的障がいのある人では、「11日～15日」、「21日以上」が1件となっています。

精神に障がいのある人では、「21日以上」が1件となっています。

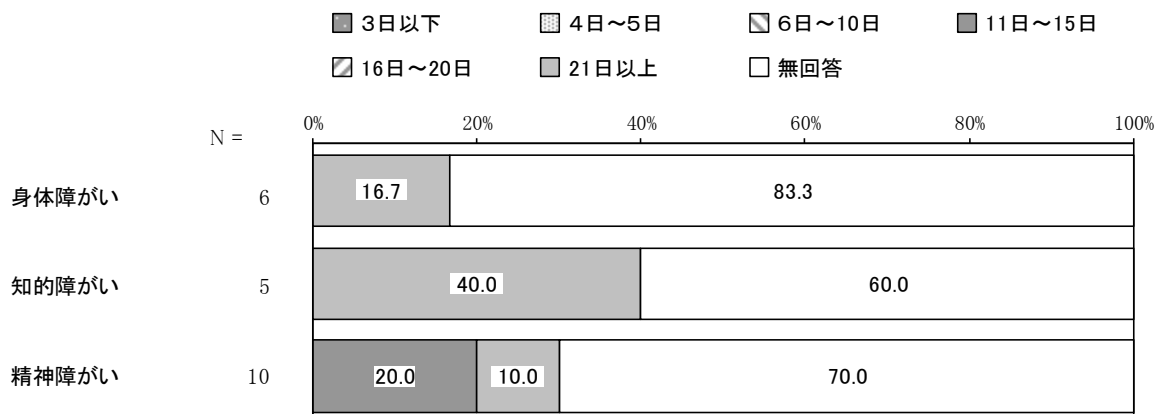


6. 就労移行支援

身体に障がいのある人では、「21日以上」が1件となっています。

知的障がいのある人では、「21日以上」が2件となっています。

精神に障がいのある人では、「11日～15日」が2件となっています。

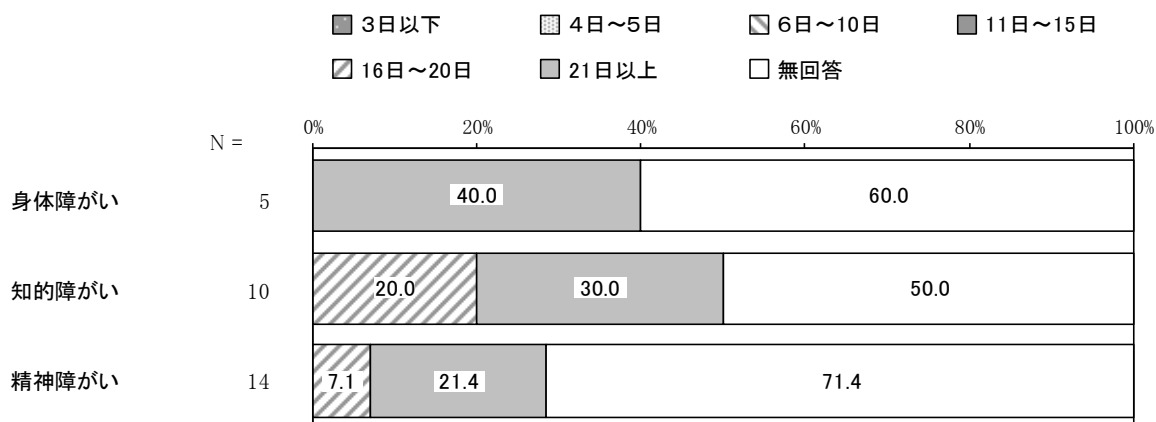


7. 就労継続支援（A型）

身体に障がいのある人では、「21 日以上」が 2 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」が 3 件、「16 日～20 日」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「21 日以上」が 3 件となっています。

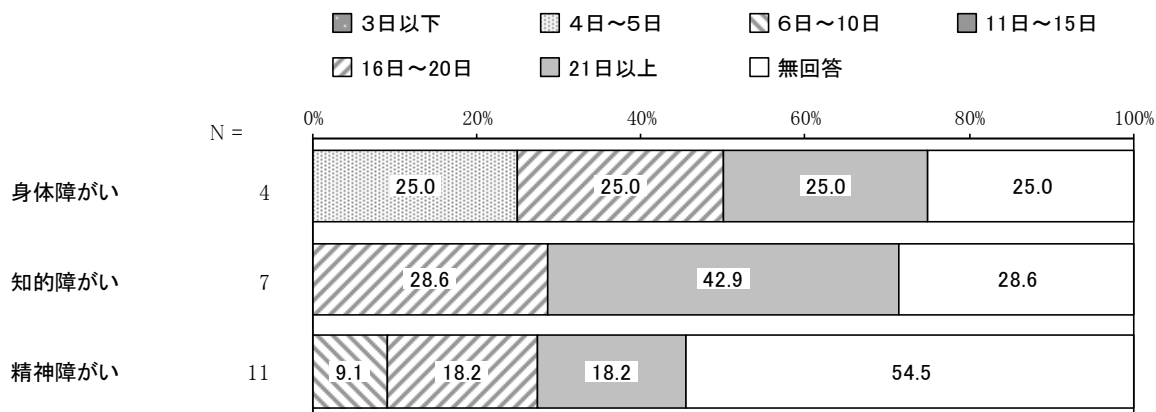


8. 就労継続支援（B型）

身体に障がいのある人では、「4 日～5 日」、「16 日～20 日」、「21 日以上」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「21 日以上」が 3 件、「16 日～20 日」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「16 日～20 日」、「21 日以上」が 2 件となっています。

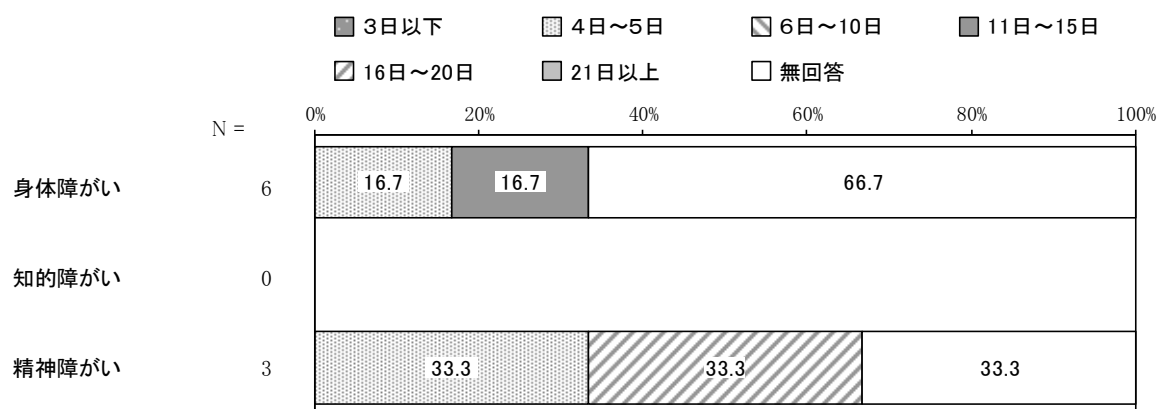


9. 訪問入浴サービス

身体に障がいのある人では、「4日～5日」、「11日～15日」が1件となっています。

知的障がいのある人では、有効回答はありません。

精神に障がいのある人では、「4日～5日」、「16日～20日」が1件となっています。

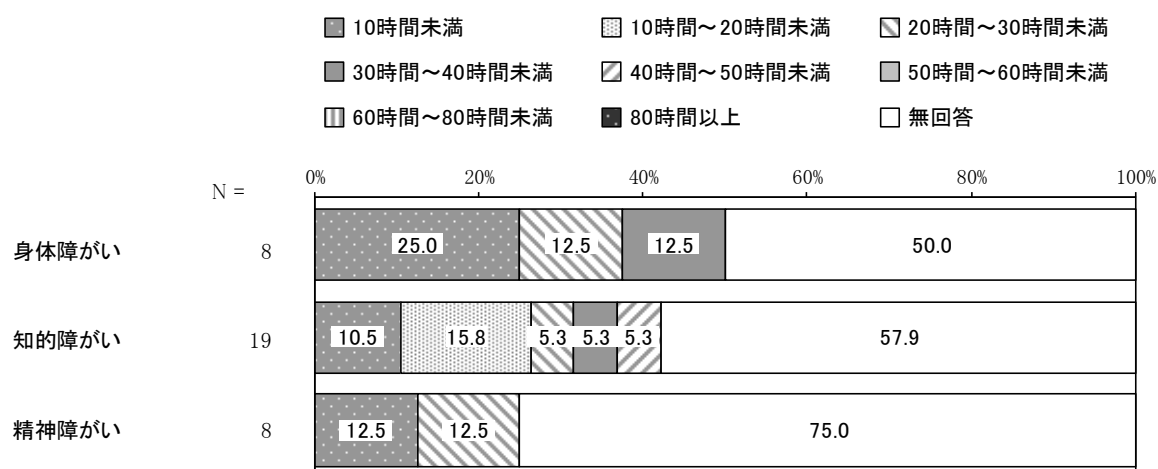


10. 移動支援

身体に障がいのある人では、「10 時間未満」が 2 件、「20 時間～30 時間未満」、「30 時間～40 時間未満」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」が 3 件、「10 時間未満」が 2 件となっています。

精神に障がいのある人では、「10 時間未満」、「20 時間～30 時間未満」が 1 件となっています。

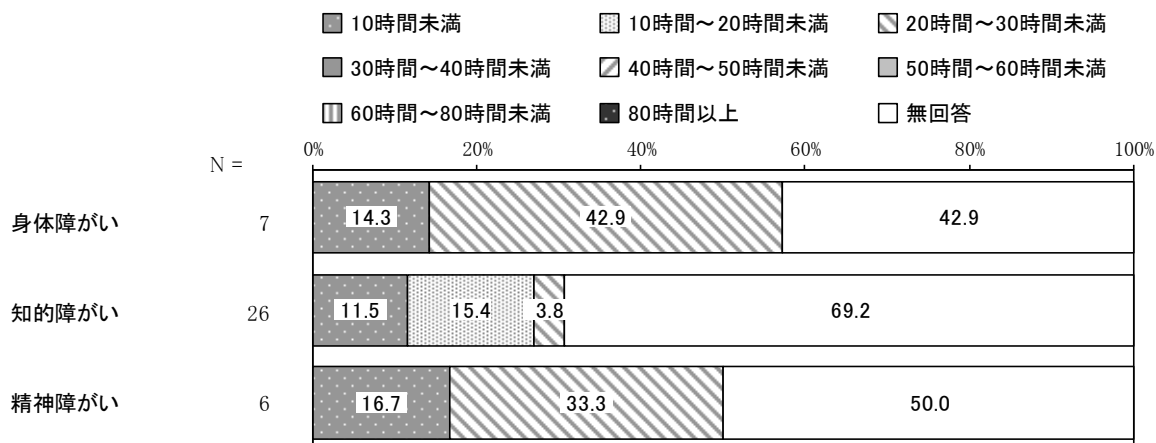


11. 日中一時支援

身体に障がいのある人では、「20 時間～30 時間未満」が 3 件、「10 時間未満」が 1 件となっています。

知的障がいのある人では、「10 時間～20 時間未満」の割合が 15.4%と最も高く、次いで「10 時間未満」の割合が 11.5%となっています。

精神に障がいのある人では、「20 時間～30 時間未満」が 2 件、「10 時間未満」が 1 件となっています。



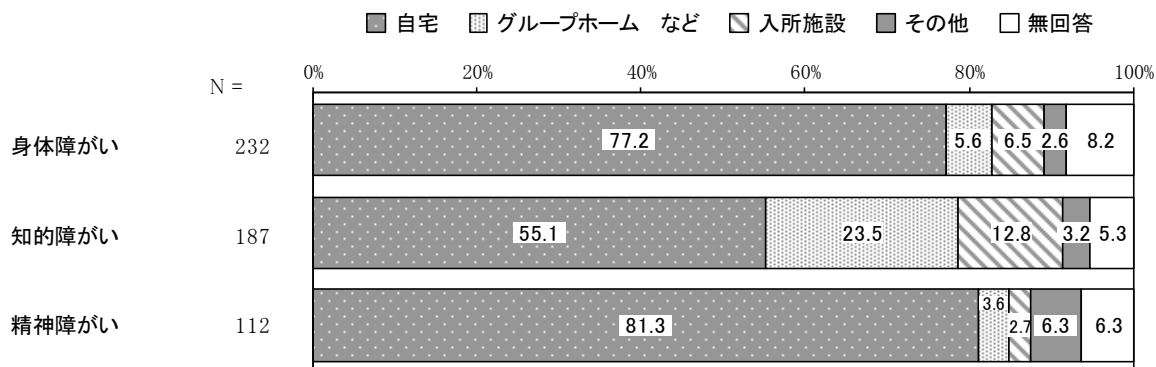
8 今後の生活と必要な支援について

問 あなたは、将来の生活をどのように過ごしたいとお考えですか。(○は1つ)

身体に障がいのある人では、「自宅」の割合が77.2%と最も高くなっています。

知的障がいのある人では、「自宅」の割合が55.1%と最も高く、次いで「グループホーム など」の割合が23.5%、「入所施設」の割合が12.8%となっています。

精神に障がいのある人では、「自宅」の割合が81.3%と最も高くなっています。

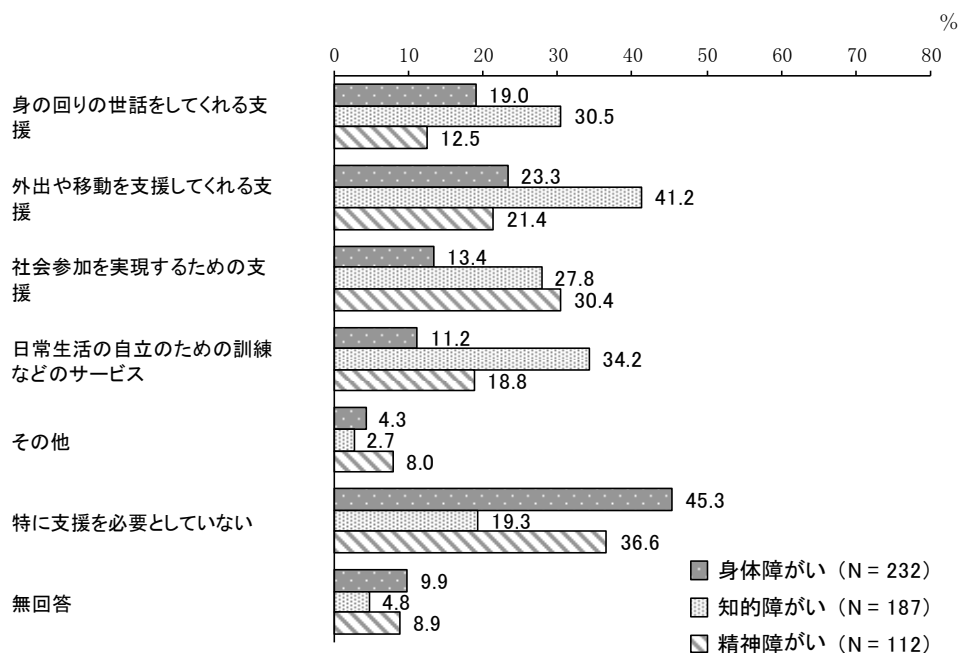


問 あなたの日常生活をより安心して快適なものとするためには、どんな支援やサービスが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「特に支援を必要としない」の割合が45.3%と最も高く、次いで「外出や移動を支援してくれる支援」の割合が23.3%、「身の回りの世話をしてくれる支援」の割合が19.0%となっています。

知的障がいのある人では、「外出や移動を支援してくれる支援」の割合が41.2%と最も高く、次いで「日常生活の自立のための訓練などのサービス」の割合が34.2%、「身の回りの世話をしてくれる支援」の割合が30.5%となっています。

精神に障がいのある人では、「特に支援を必要としない」の割合が36.6%と最も高く、次いで「社会参加を実現するための支援」の割合が30.4%、「外出や移動を支援してくれる支援」の割合が21.4%となっています。



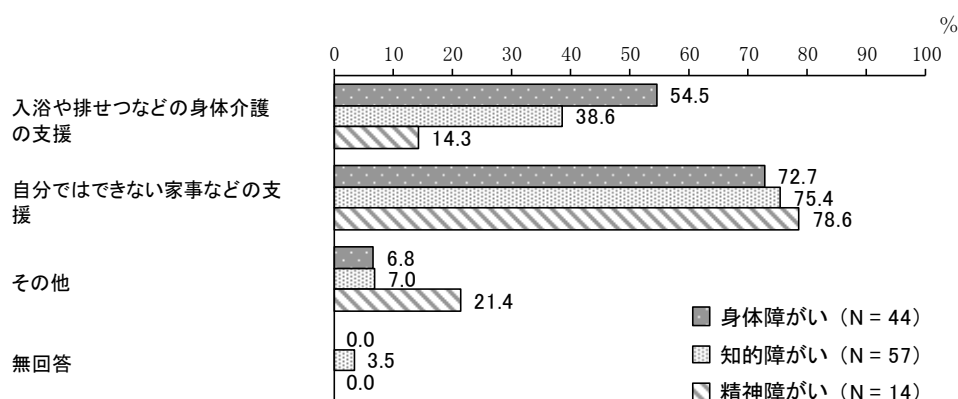
「問 あなたの日常生活をより安心して快適なものとするためには、どんな支援やサービスが必要だと思いますか」で「身の回りの世話をしてくれる支援」と答えた方におたずねします。

付問 どんな支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「入浴や排せつなどの身体介護の支援」の割合が 54.5%、「自分ではできない家事などの支援」の割合が 72.7%となっています。

知的障がいのある人では、「入浴や排せつなどの身体介護の支援」の割合が 38.6%、「自分ではできない家事などの支援」の割合が 75.4%となっています。

精神に障がいのある人では、「入浴や排せつなどの身体介護の支援」の割合が 14.3%、「自分ではできない家事などの支援」の割合が 78.6%となっています。



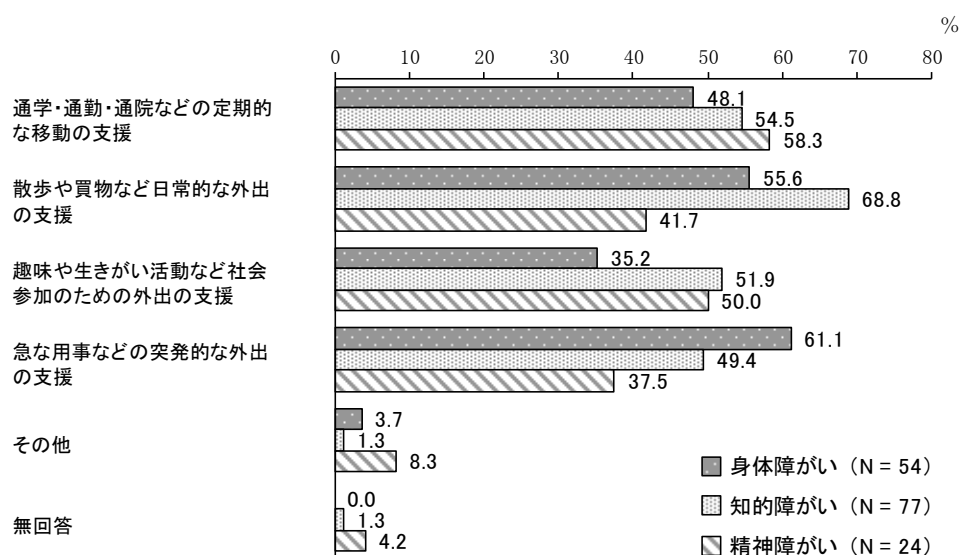
「問 あなたの日常生活をより安心して快適なものとするためには、どんな支援やサービスが必要だと思いますか」で「外出や移動を支援してくれる支援」と答えた方におたずねします。

付問 どんな支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「急な用事などの突発的な外出の支援」の割合が 61.1%と最も高く、次いで「散歩や買物など日常的な外出の支援」の割合が 55.6%、「通学・通勤・通院などの定期的な移動の支援」の割合が 48.1%となっています。

知的障がいのある人では、「散歩や買物など日常的な外出の支援」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「通学・通勤・通院などの定期的な移動の支援」の割合が 54.5%、「趣味や生きがい活動など社会参加のための外出の支援」の割合が 51.9%となっています。

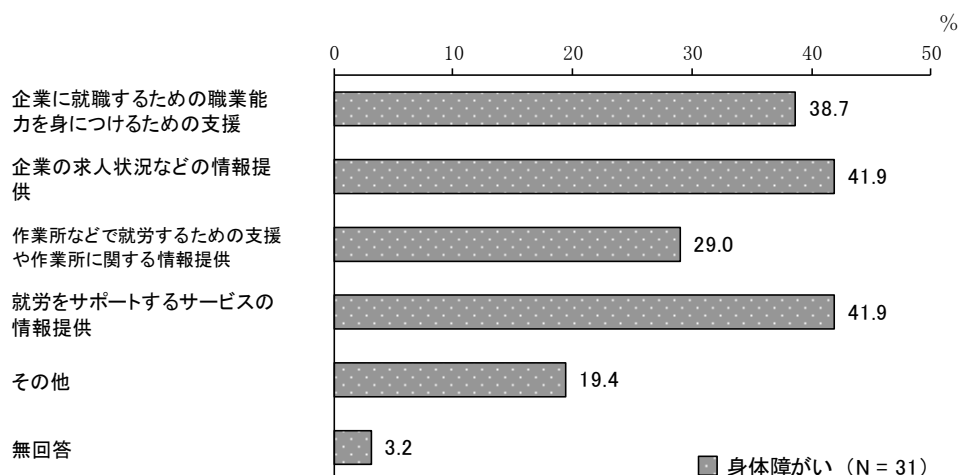
精神に障がいのある人では、「通学・通勤・通院などの定期的な移動の支援」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「趣味や生きがい活動など社会参加のための外出の支援」の割合が 50.0%、「散歩や買物など日常的な外出の支援」の割合が 41.7%となっています。



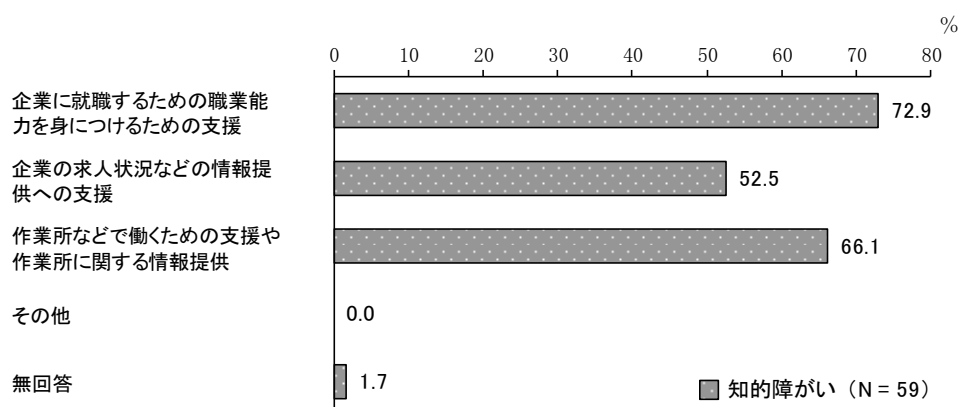
「問 あなたの日常生活をより安心して快適なものとするためには、どんな支援やサービスが必要だと思いますか」で「社会参加を実現するための支援」と答えた方におたずねします。

付問 どんな支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

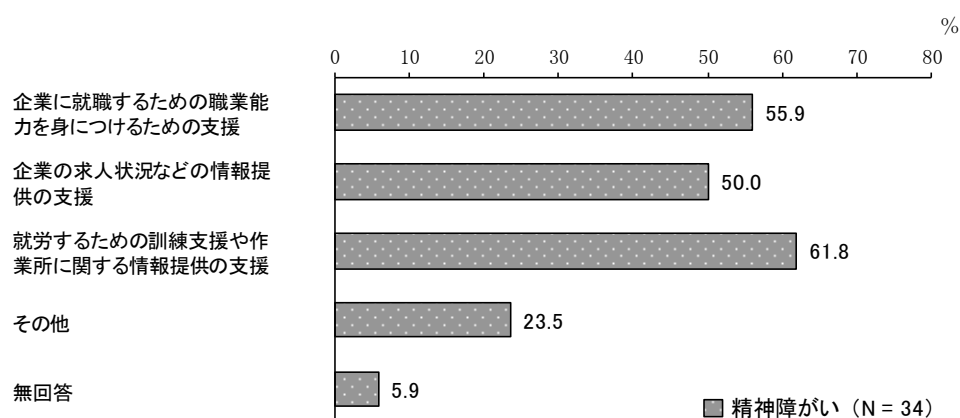
身体に障がいのある人では、「企業の求人状況などの情報提供」、「就労をサポートするサービスの情報提供」の割合が 41.9%と最も高く、次いで、「企業に就職するための職業能力を身につけるための支援」の割合が 38.7%となっています。



知的障がいのある人では、「企業に就職するための職業能力を身につけるための支援」の割合が 72.9%と最も高く、次いで「作業所などで働くための支援や作業所に関する情報提供」の割合が 66.1%となっています。



精神に障がいのある人では、「就労するための訓練支援や作業所に関する情報提供の支援」の割合が61.8%と最も高く、次いで「企業に就職するための職業能力を身につけるための支援」の割合が55.9%となっています。



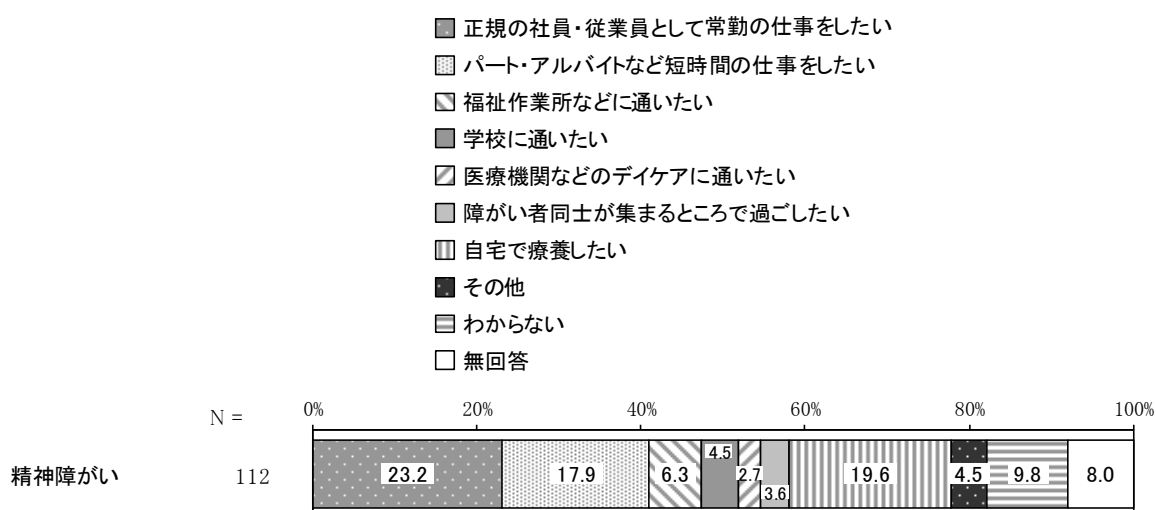
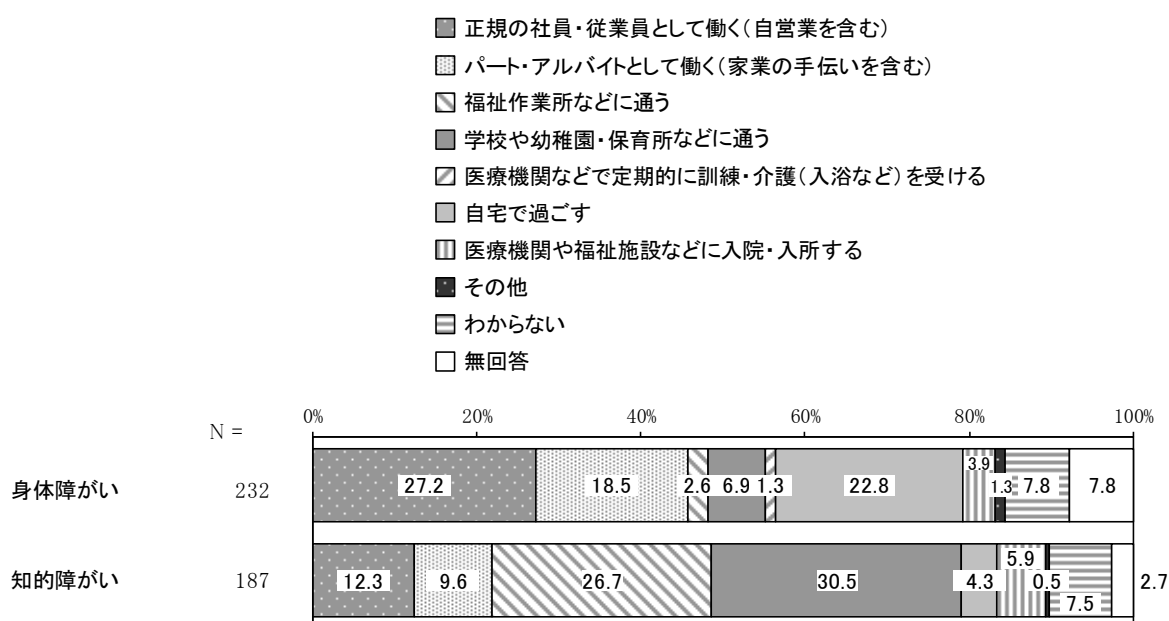
9 日中の過ごし方と働くために必要な環境について

問 あなたは、今後、日中どのように過ごしたいですか。(○は1つ)

身体に障がいのある人では、「正規の社員・従業員として働く(自営業を含む)」の割合が 27.2%と最も高く、次いで「自宅で過ごす」の割合が 22.8%、「パート・アルバイトとして働く(家業の手伝いを含む)」の割合が 18.5%となっています。

知的障がいのある人では、「学校や幼稚園・保育所などに通う」の割合が 30.5%と最も高く、次いで「福祉作業所などに通う」の割合が 26.7%、「正規の社員・従業員として働く(自営業を含む)」の割合が 12.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「正規の社員・従業員として常勤の仕事をしたい」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「自宅で療養したい」の割合が 19.6%、「パート・アルバイトなど短時間の仕事をしたい」の割合が 17.9%となっています。

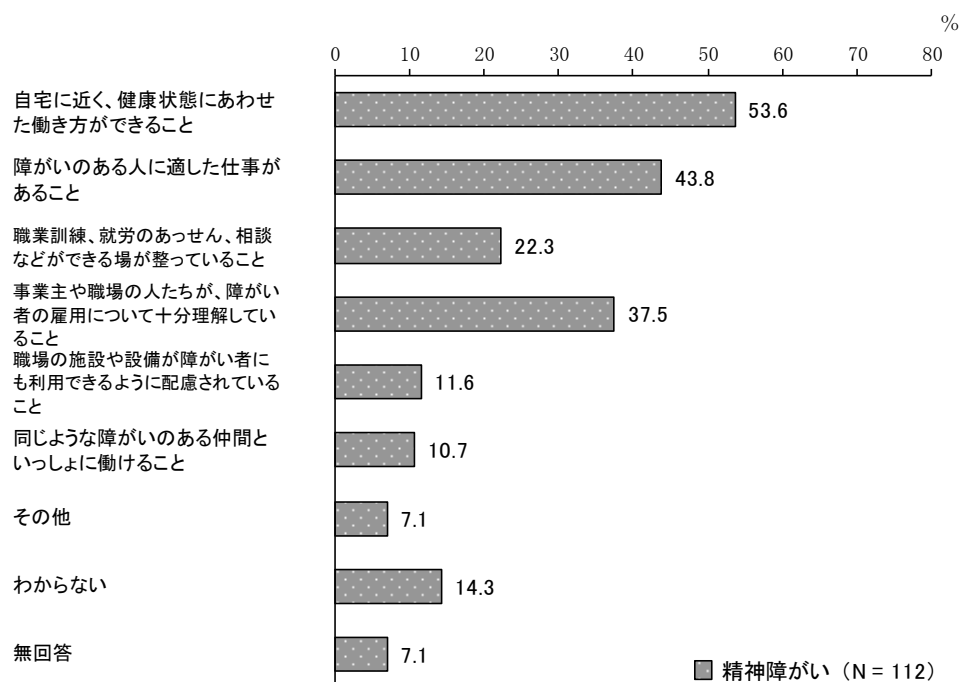
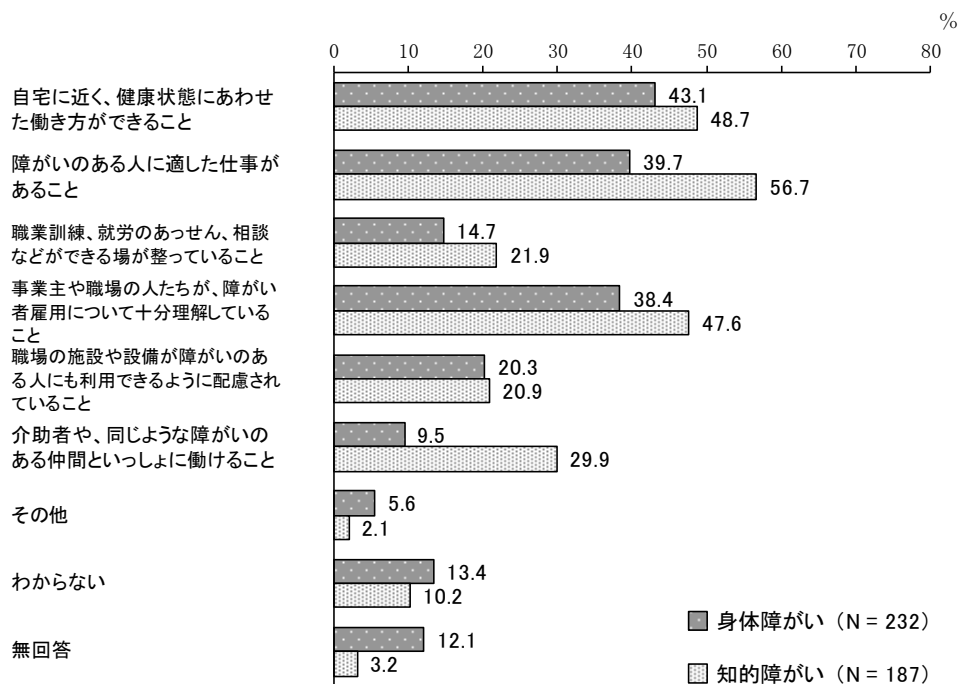


問 あなたが働くために、どのような環境が整っていることが大切だと思いますか。
(おもなもの3つに○)

身体に障がいのある人では、「自宅に近く、健康状態にあわせた働き方ができること」の割合が43.1%と最も高く、次いで「障がいのある人に適した仕事があること」の割合が39.7%、「事業主や職場の人たちが、障がい者雇用について十分理解していること」の割合が38.4%となっています。

知的障がいのある人では、「障がいのある人に適した仕事があること」の割合が56.7%と最も高く、次いで「自宅に近く、健康状態にあわせた働き方ができること」の割合が48.7%、「事業主や職場の人たちが、障がい者雇用について十分理解していること」の割合が47.6%となっています。

精神に障がいのある人では、「自宅に近く、健康状態にあわせた働き方ができること」の割合が53.6%と最も高く、次いで「障がいのある人に適した仕事があること」の割合が43.8%、「事業主や職場の人たちが、障がい者雇用について十分理解していること」の割合が37.5%となっています。



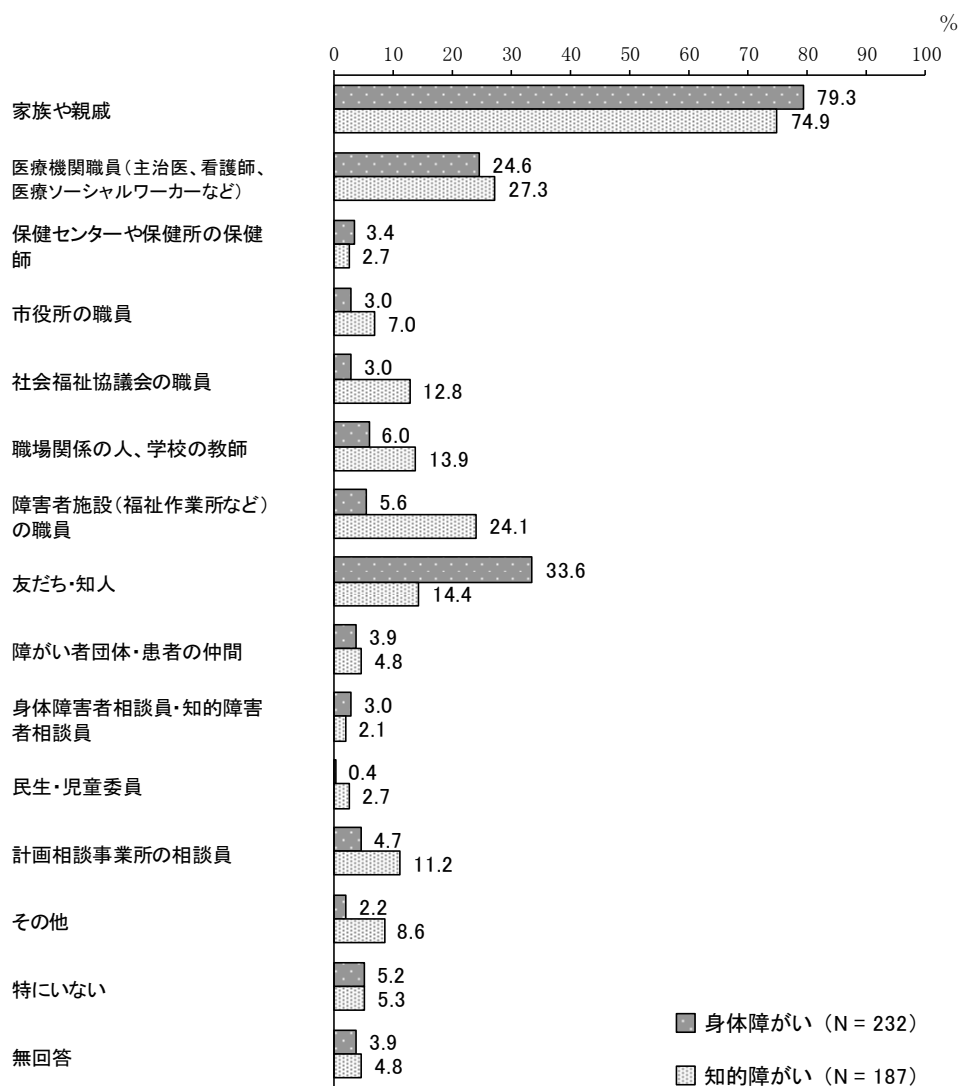
10 相談ごとについて

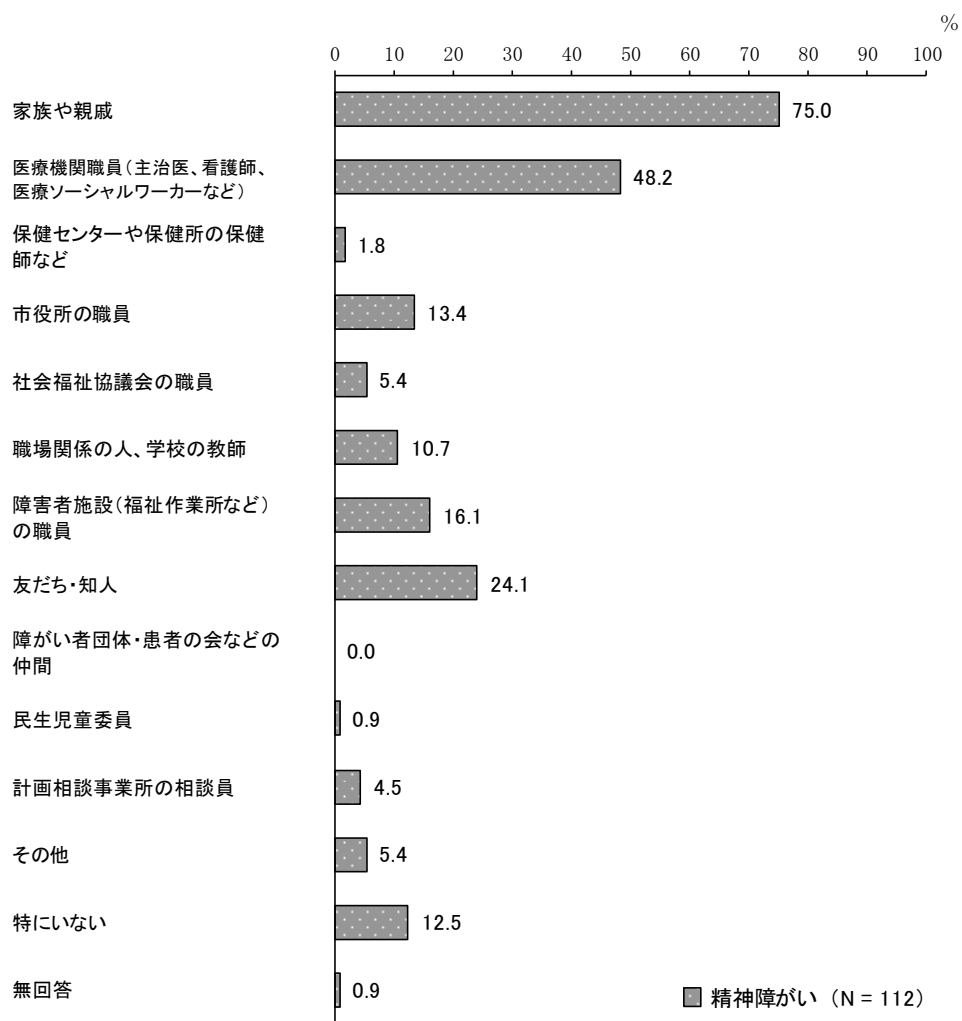
問 あなたには、悩みごとや心配ごとを相談できる人がいますか。
(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「家族や親戚」の割合が 79.3%と最も高く、次いで「友だち・知人」の割合が 33.6%、「医療機関職員（主治医、看護師、医療ソーシャルワーカーなど）」の割合が 24.6%となっています。

知的障がいのある人では、「家族や親戚」の割合が 74.9%と最も高く、次いで「医療機関職員（主治医、看護師、医療ソーシャルワーカーなど）」の割合が 27.3%、「障害者施設（福祉作業所など）の職員」の割合が 24.1%となっています。

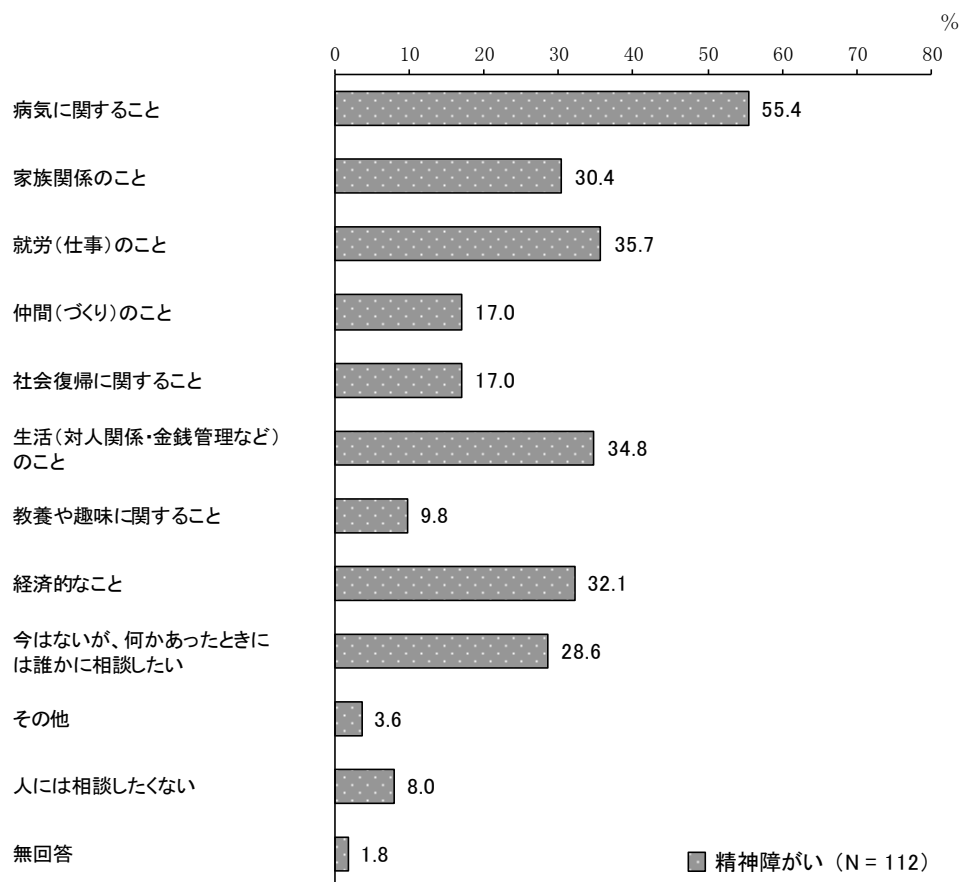
精神に障がいのある人では、「家族や親戚」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「医療機関職員（主治医、看護師、医療ソーシャルワーカーなど）」の割合が 48.2%、「友達・知人」の割合が 24.1%となっています。





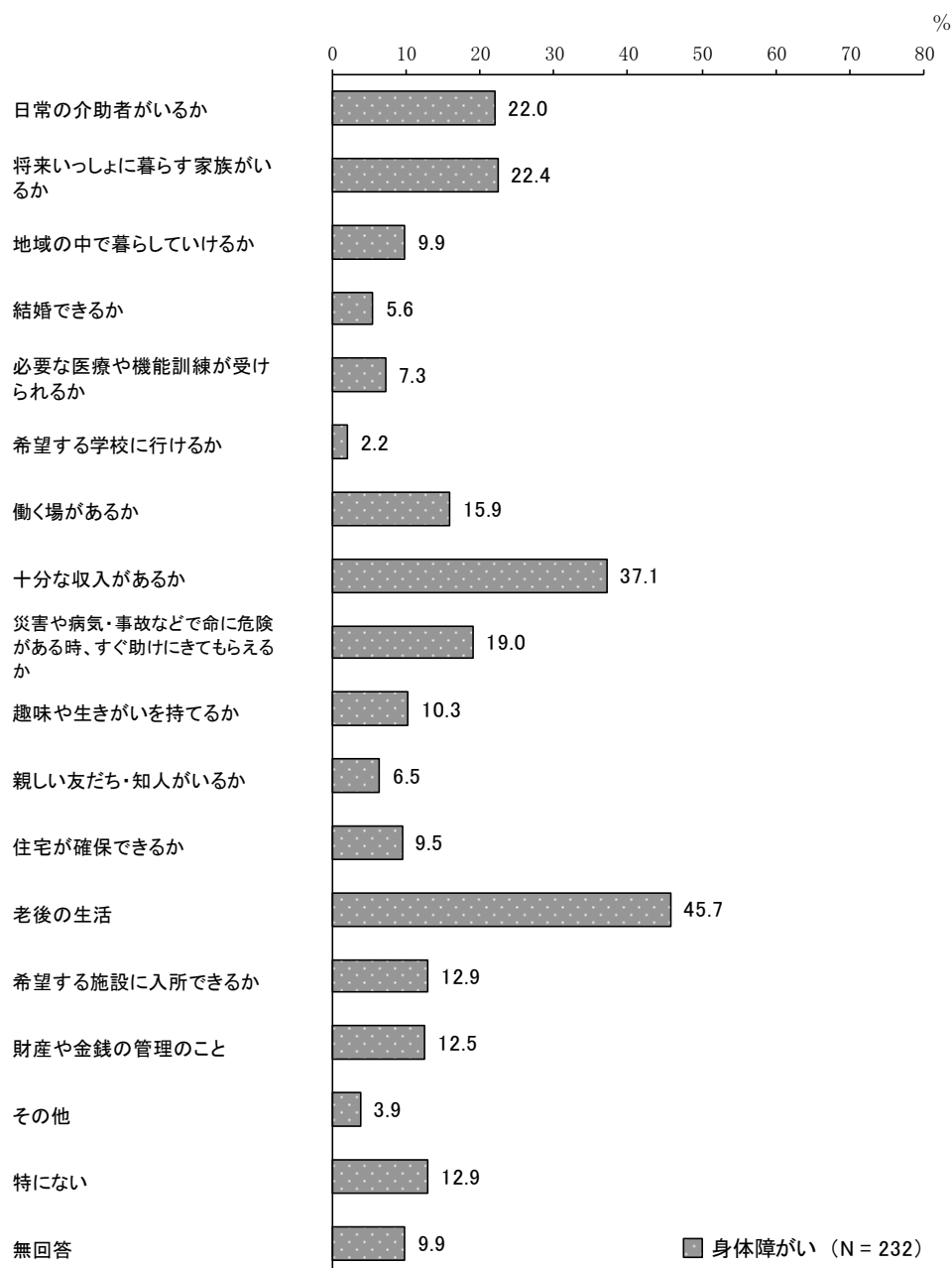
問 あなたが相談したいと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）【精神】

精神に障がいのある人では、「病気に関すること」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「就労（仕事）のこと」の割合が 35.7%、「生活（対人関係・金銭管理など）のこと」の割合が 34.8%となっています。

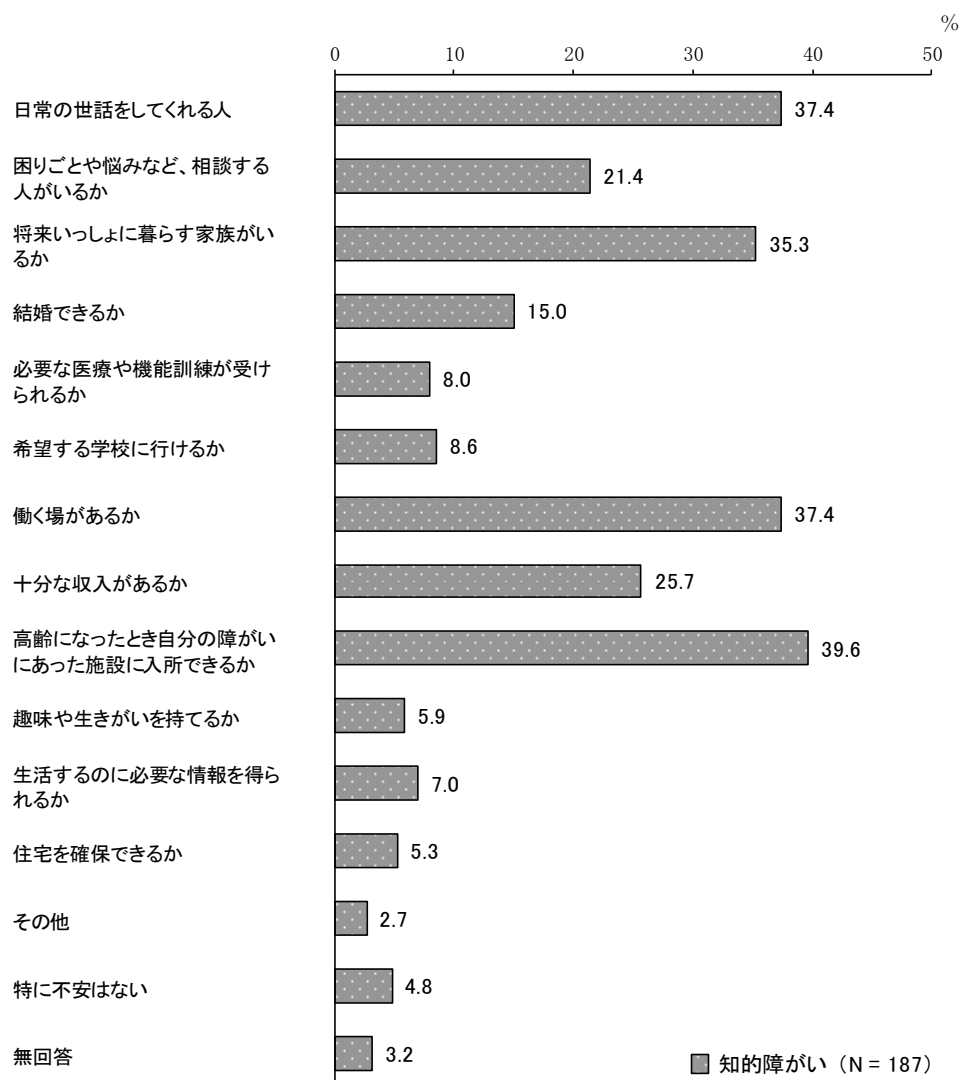


問 将来のことで、特に不安に感じていることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

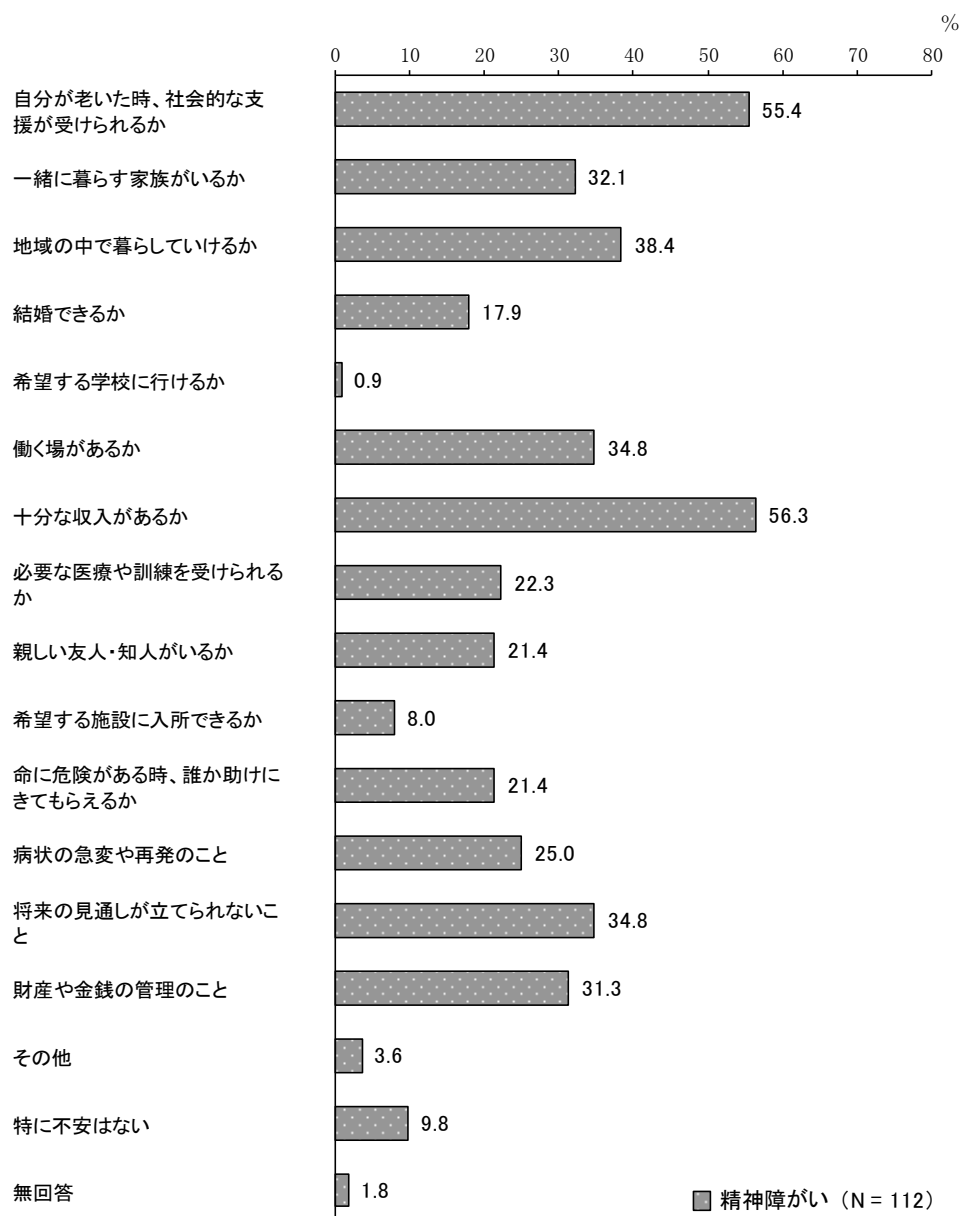
身体に障がいのある人では、「老後の生活」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「十分な収入があるか」の割合が 37.1%、「将来いっしょに暮らす家族がいるか」の割合が 22.4%となっています。



知的障がいのある人では、「高齢になったとき自分の障がいにあった施設に入所できるか」の割合が39.6%と最も高く、次いで「日常の世話をしてくれる人」「働く場があるか」の割合が37.4%となっています。



精神に障がいのある人では、「十分な収入があるか」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「自分が老いた時、社会的な支援が受けられるか」の割合が 55.4%、「地域の中で暮らしていけるか」の割合が 38.4%となっています。

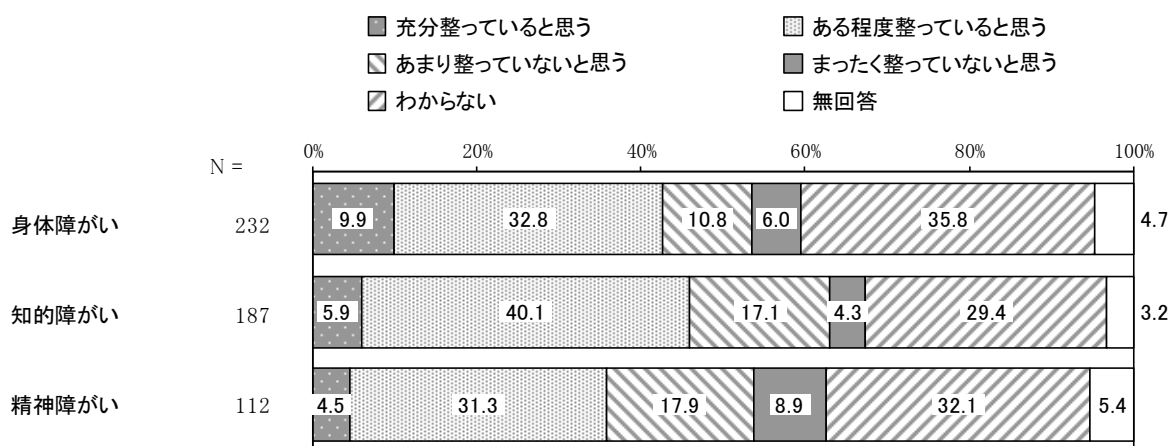


問 困っていることについて相談しやすい体制が整っていると思いますか。(1つに○)

身体に障がいのある人では、「わからない」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「ある程度整っていると思う」の割合が 32.8%、「あまり整っていないと思う」の割合が 10.8%となっています。

知的障がいのある人では、「ある程度整っていると思う」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 29.4%、「あまり整っていないと思う」の割合が 17.1%となっています。

精神に障がいのある人では、「わからない」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「ある程度整っていると思う」の割合が 31.3%、「あまり整っていないと思う」の割合が 17.9%となっています。



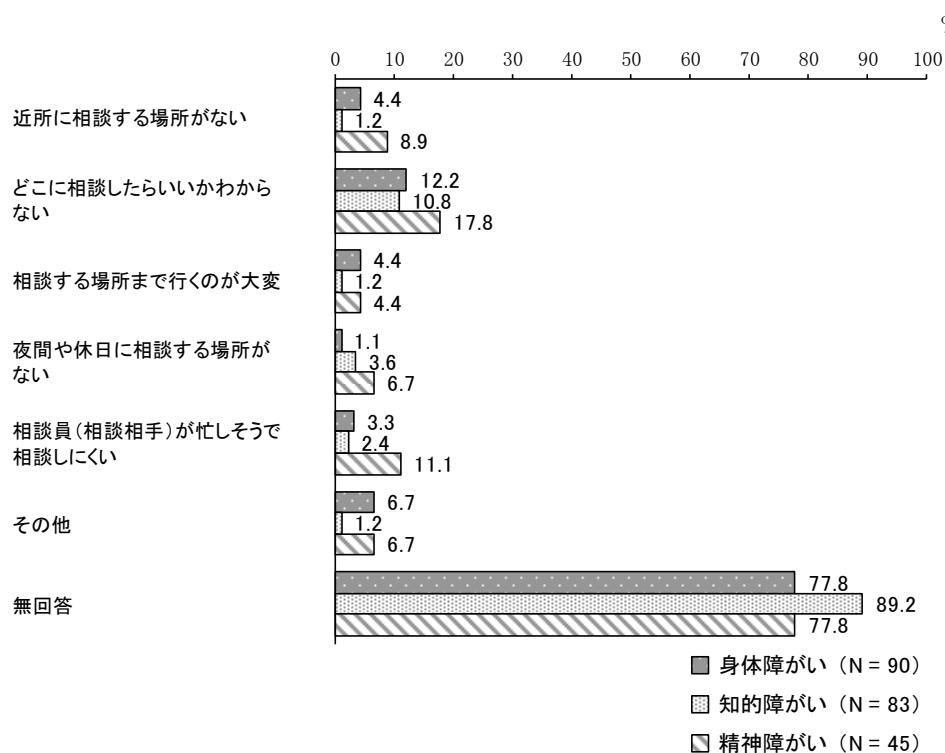
「問 困っていることについて相談しやすい体制が整っていると思いますか」で「あまり整っていないと思う」または「まったく整っていないと思う」と答えた方におたずねします。

付問 相談しやすい体制が整っていないと思う理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「どこに相談したらいいかわからない」の割合が 12.2%と最も高くなっています。

知的障がいのある人では、「どこに相談したらいいかわからない」の割合が 10.8%と最も高くなっています。

精神に障がいのある人では、「どこに相談したらいいかわからない」の割合が 17.8%と最も高く、次いで「相談員（相談相手）が忙しそうで相談しにくい」の割合が 11.1%となっています。



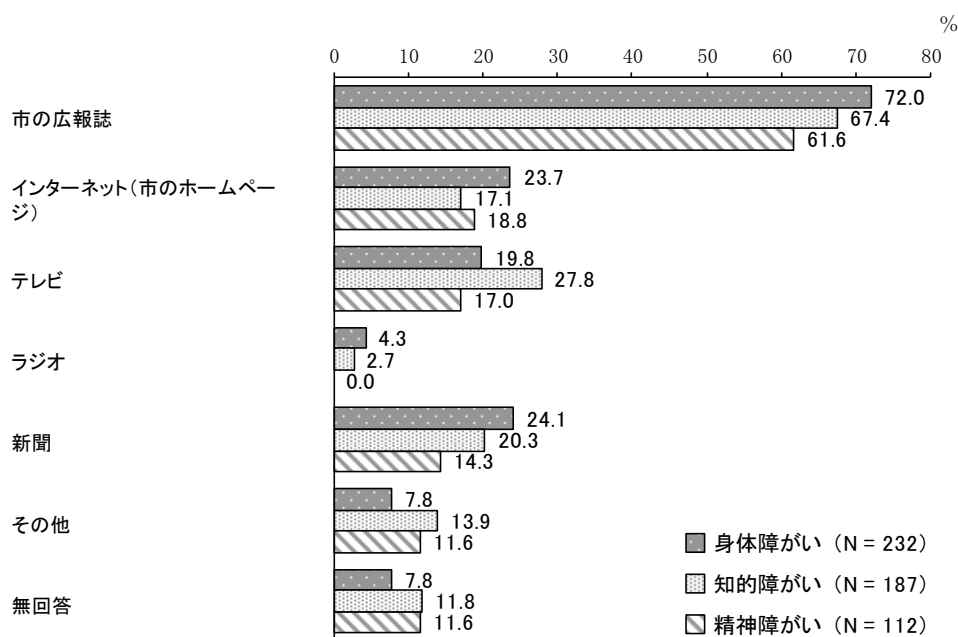
11 情報収集について

問 あなたは、どのような方法で市政についての情報を得ますか。
(〇はおもなものの3つまで)

身体に障がいのある人では、「市の広報誌」の割合が 72.0%と最も高く、次いで「新聞」の割合が 24.1%、「インターネット（市のホームページ）」の割合が 23.7%となっています。

知的障がいのある人では、「市の広報誌」の割合が 67.4%と最も高く、次いで「テレビ」の割合が 27.8%、「新聞」の割合が 20.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「市の広報誌」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「インターネット（市のホームページ）」の割合が 18.8%、「テレビ」の割合が 17.0%となっています。

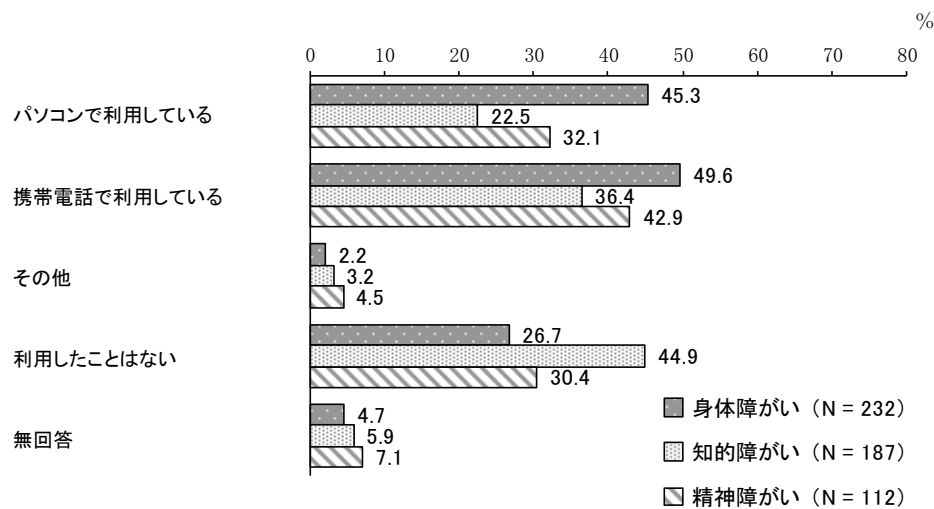


問 あなたは、家庭や職場などでインターネットを利用することがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「携帯電話で利用している」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「パソコンで利用している」の割合が 45.3%、「利用したことはない」の割合が 26.7%となっています。

知的障がいのある人では、「利用したことはない」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「携帯電話で利用している」の割合が 36.4%、「パソコンで利用している」の割合が 22.5%となっています。

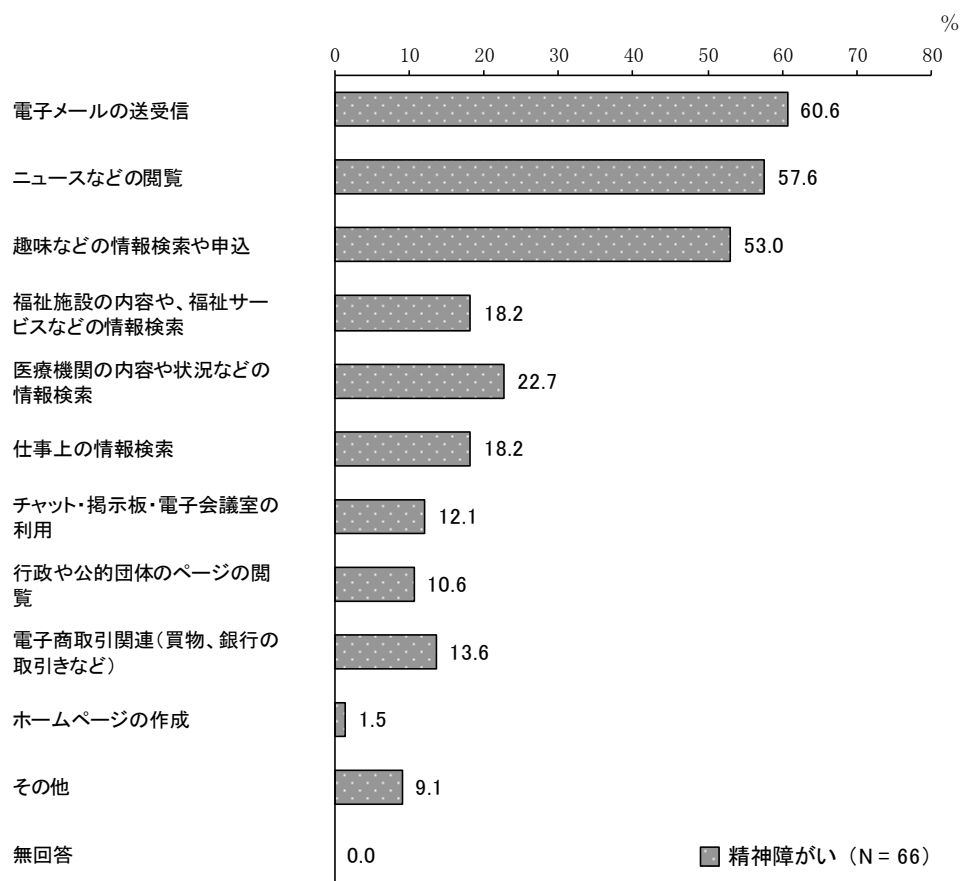
精神に障がいのある人では、「携帯電話で利用している」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「パソコンで利用している」の割合が 32.1%、「利用したことはない」の割合が 30.4%となっています。



「問 あなたは、家庭や職場などでインターネットを利用することがありますか」で「パソコンで利用している」「携帯電話で利用している」のいずれかに○をつけた方におたずねします。

付問 インターネットはどのように利用していますか。
(あてはまるものすべてに○)【精神】

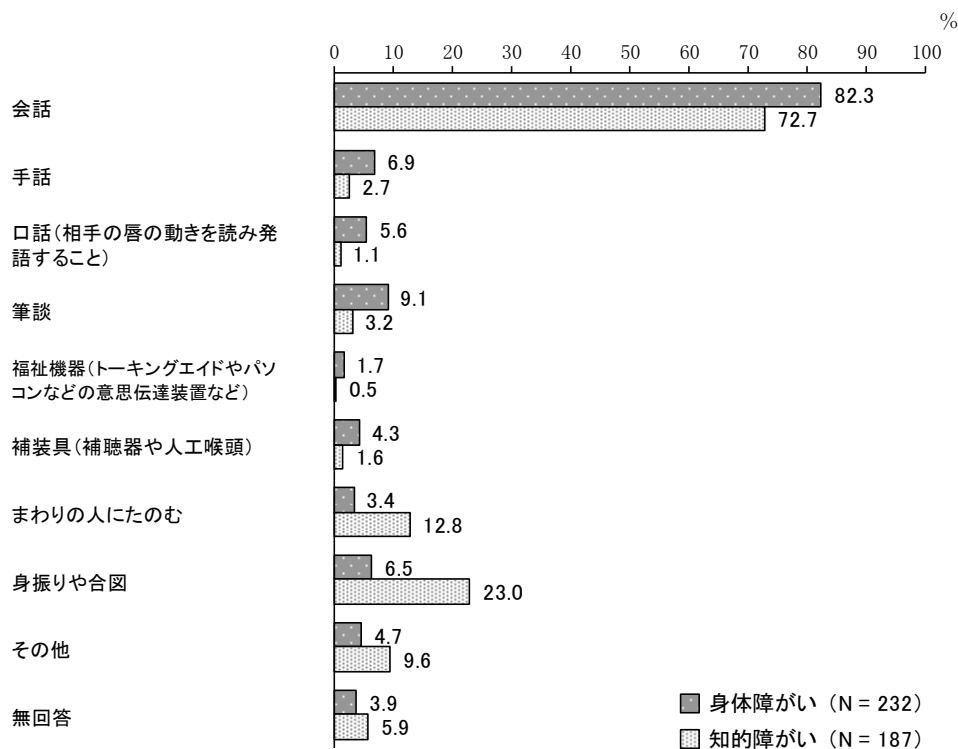
精神に障がいのある人では、「電子メールの送受信」の割合が 60.6%と最も高く、次いで「ニュースなどの閲覧」の割合が 57.6%、「趣味などの情報検索や申込」の割合が 53.0%となっています。



問 あなたは自分の思っていることを相手に伝えたり、相手の思っていることを理解するとき、どのような手段を使いますか。
(あてはまるものすべてに○)【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「会話」の割合が82.3%と最も高くなっています。

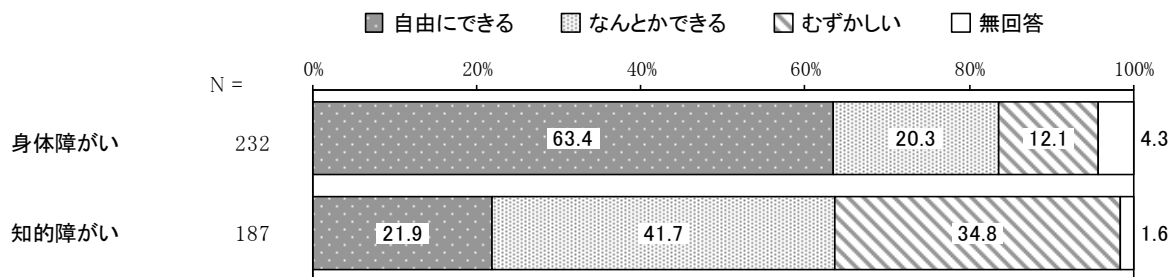
知的障がいのある人では、「会話」の割合が72.7%と最も高く、次いで「身振りや合図」の割合が23.0%、「まわりの人にたのむ」の割合が12.8%となっています。



問 日常のコミュニケーションはスムーズにできますか。(○は1つ)【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「自由にできる」の割合が63.4%と最も高く、次いで「なんとかできる」の割合が20.3%、「むずかしい」の割合が12.1%となっています。

知的障がいのある人では、「なんとかできる」の割合が41.7%と最も高く、次いで「むずかしい」の割合が34.8%、「自由にできる」の割合が21.9%となっています。



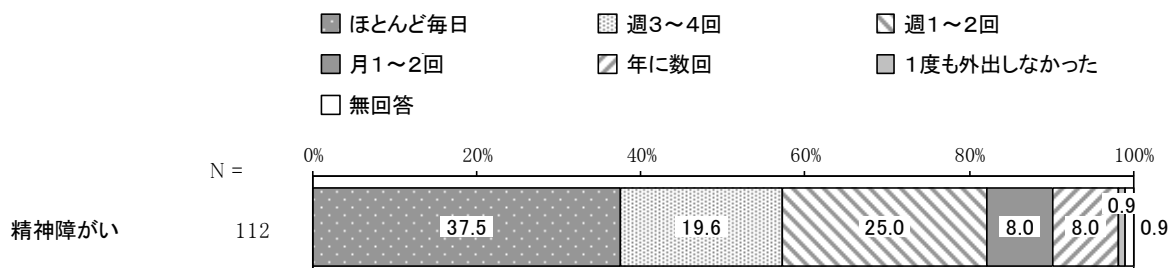
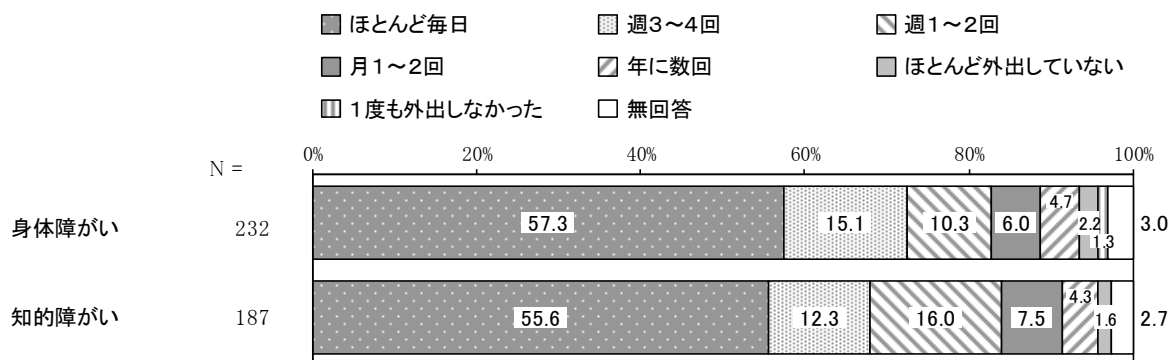
12 外出の状況について

問 あなたは、過去１年間にどれくらい外出しましたか。（○は１つ）

身体に障がいのある人では、「ほとんど毎日」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「週３～４回」の割合が 15.1%、「週１～２回」の割合が 10.3%となっています。

知的障がいのある人では、「ほとんど毎日」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「週１～２回」の割合が 16.0%、「週３～４回」の割合が 12.3%となっています。

精神に障がいのある人では、「ほとんど毎日」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「週１～２回」の割合が 25.0%、「週３～４回」の割合が 19.6%となっています。

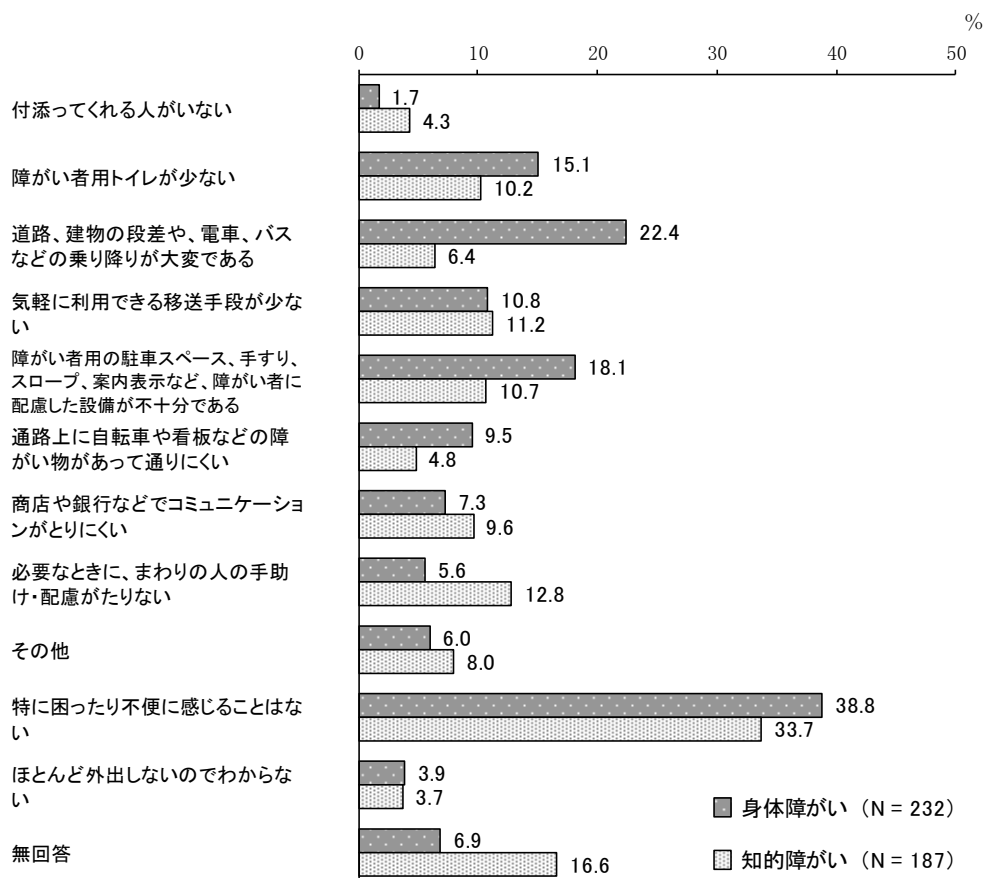


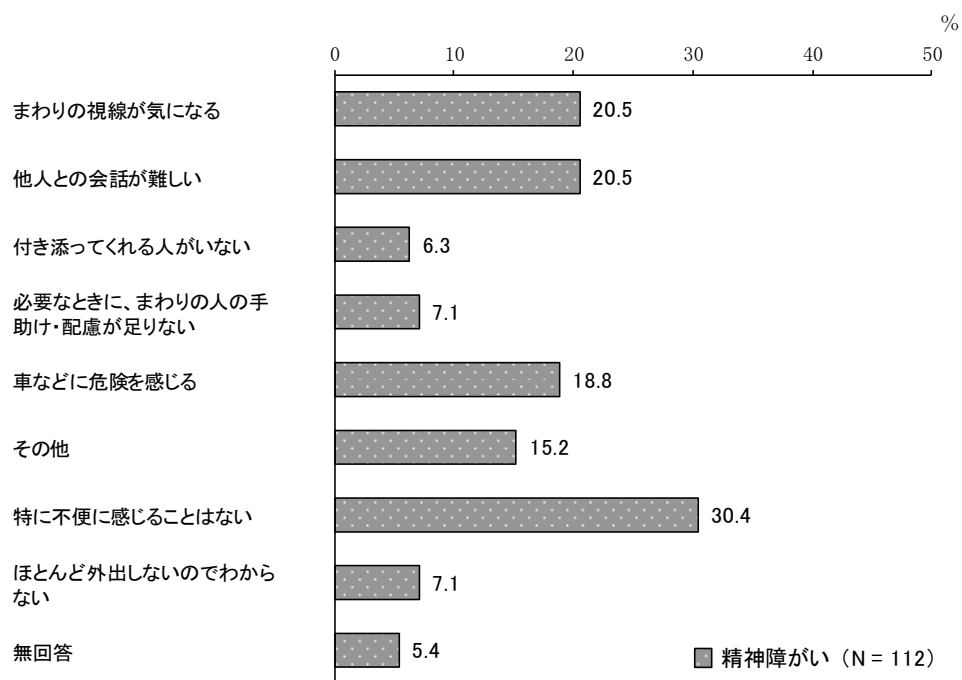
問 外出の際に困ったり、不便に感じることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「特に困ったり不便に感じることはない」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「道路、建物の段差や、電車、バスなどの乗り降りが大変である」の割合が 22.4%、「障がい者用の駐車スペース、手すり、スロープ、案内表示など、障がい者に配慮した設備が不十分である」の割合が 18.1%となっています。

知的障がいのある人では、「特に困ったり不便に感じることはない」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「必要なときに、まわりの人の手助け・配慮がたりない」の割合が 12.8%、「気軽に利用できる移送手段が少ない」の割合が 11.2%となっています。

精神に障がいのある人では、「特に不便に感じることはない」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「まわりの視線が気になる」「他人との会話が難しい」の割合が 20.5%となっています。



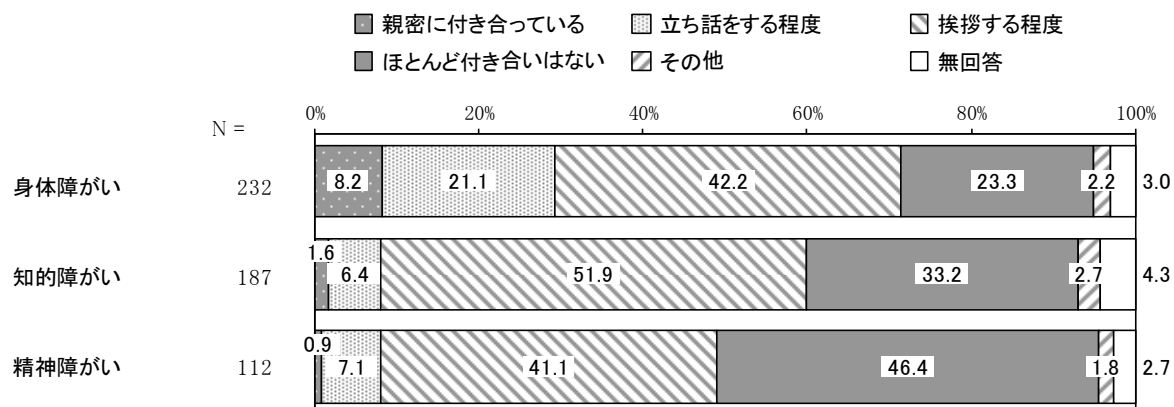


問 ご近所付き合いについて伺います。あなたは、ご近所とどの程度お付き合いをしていますか。（最も近いもの1つに○）

身体に障がいのある人では、「挨拶する程度」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いはない」の割合が 23.3%、「立ち話をする程度」の割合が 21.1%となっています。

知的障がいのある人では、「挨拶する程度」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いはない」の割合が 33.2%となっています。

精神に障がいのある人では、「ほとんど付き合いはない」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「挨拶する程度」の割合が 41.1%となっています。

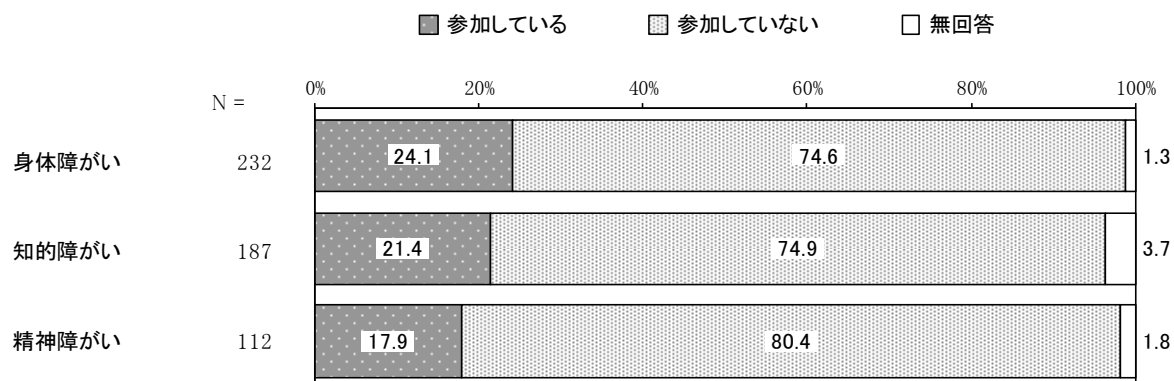


問 あなたは現在、趣味や地域の活動に参加していますか。(1つに○)

身体に障がいのある人では、「参加している」の割合が 24.1%、「参加していない」の割合が 74.6%となっています。

知的障がいのある人では、「参加している」の割合が 21.4%、「参加していない」の割合が 74.9%となっています。

精神に障がいのある人では、「参加している」の割合が 17.9%、「参加していない」の割合が 80.4%となっています。



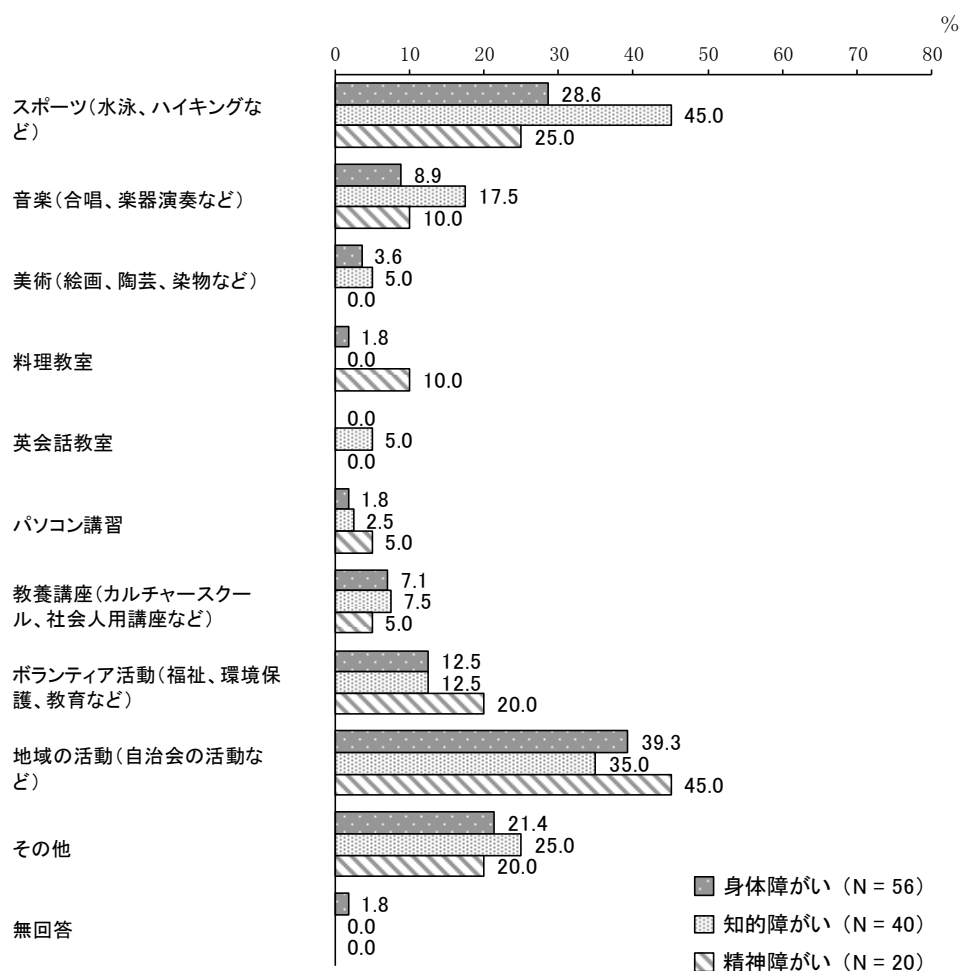
「問 あなたは現在、趣味や地域の活動に参加していますか」で「参加している」と答えた方におたずねします。

付問 現在、参加している活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

身体に障がいのある人では、「地域の活動（自治会の活動など）」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「スポーツ（水泳、ハイキングなど）」の割合が 28.6%、「ボランティア活動（福祉、環境保護、教育など）」の割合が 12.5%となっています。

知的障がいのある人では、「スポーツ（水泳、ハイキングなど）」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「地域の活動（自治会の活動など）」の割合が 35.0%、「音楽（合唱、楽器演奏など）」の割合が 17.5%となっています。

精神に障がいのある人では、「地域の活動（自治会の活動など）」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「スポーツ（水泳、ハイキングなど）」の割合が 25.0%、「ボランティア活動（福祉、環境保護、教育など）」の割合が 20.0%となっています。



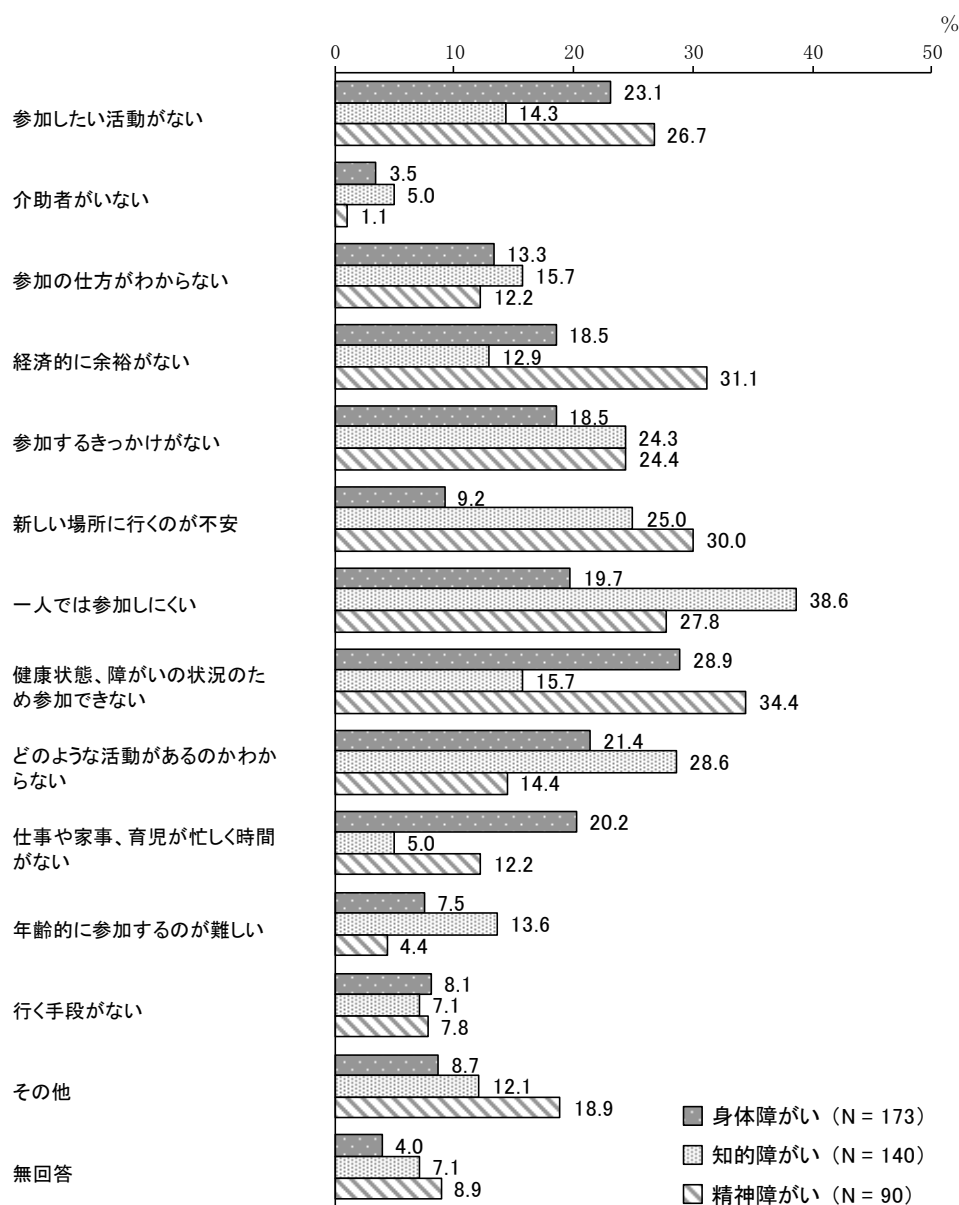
「問 あなたは現在、趣味や地域の活動に参加していますか」で「参加していない」と答えた方におたずねします。

付問 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「健康状態、障がいの状況のため参加できない」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「参加したい活動がない」の割合が 23.1%、「どのような活動があるのかわからない」の割合が 21.4%となっています。

知的障がいのある人では、「一人では参加しにくい」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「どのような活動があるのかわからない」の割合が 28.6%、「新しい場所に行くのが不安」の割合が 25.0%となっています。

精神に障がいのある人では、「健康状態、障がいの状況のため参加できない」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「経済的に余裕がない」の割合が 31.1%、「新しい場所に行くのが不安」の割合が 30.0%となっています。

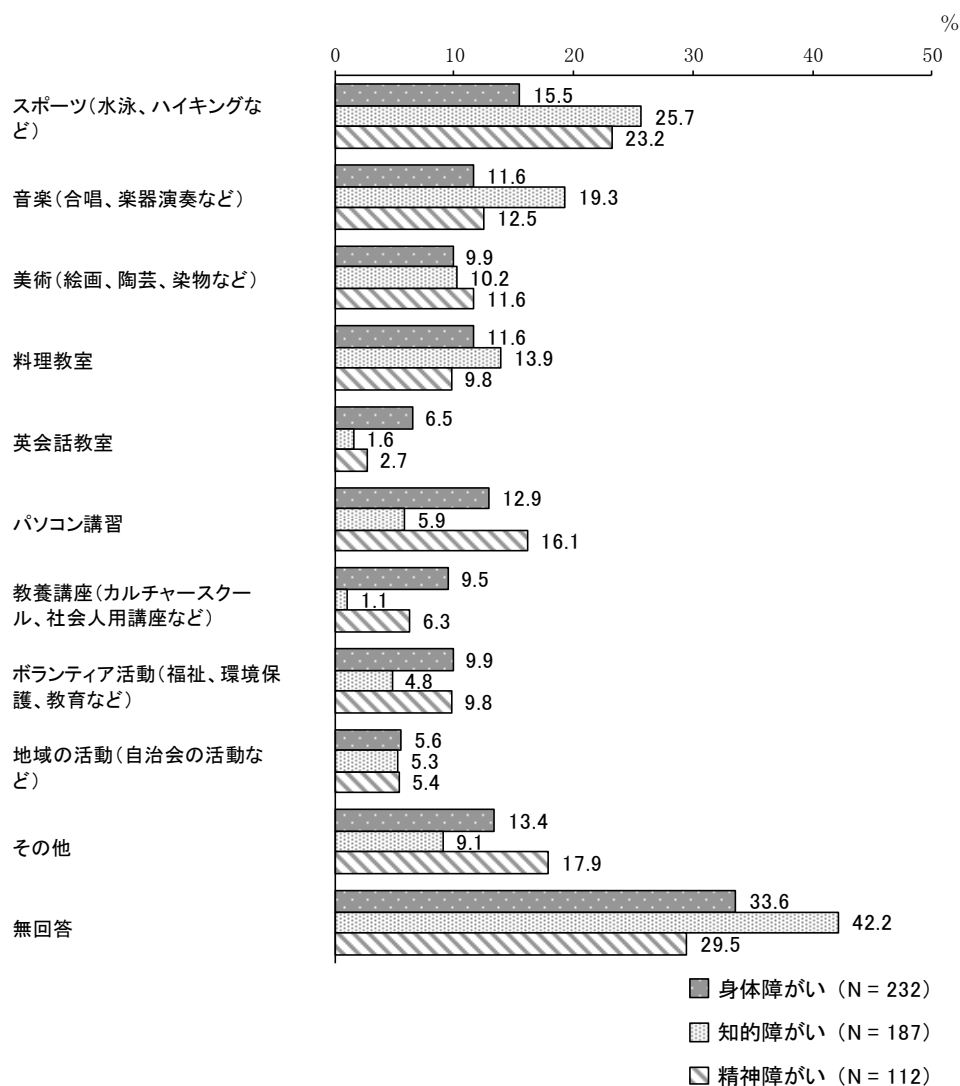


問 あなたが今後、参加したい活動はありますか。(あてはまるものすべてに○)

身体に障がいのある人では、「スポーツ（水泳、ハイキングなど）」の割合が 15.5%と最も高く、次いで「パソコン講習」の割合が 12.9%、「音楽（合唱、楽器演奏など）」、「料理教室」の割合が 11.6%となっています。

知的障がいのある人では、「スポーツ（水泳、ハイキングなど）」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「音楽（合唱、楽器演奏など）」の割合が 19.3%、「料理教室」の割合が 13.9%となっています。

精神に障がいのある人では、「スポーツ（水泳、ハイキングなど）」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「パソコン講習」の割合が 16.1%、「音楽（合唱、楽器演奏など）」の割合が 12.5%となっています。



問 福祉タクシー（タクシー会社などが行っている車イスリフト付車両・寝台付車両による移送）のサービスを利用したいと思いますか。（○は1つ）【身体・知的】

身体に障がいのある人では、「わからない」の割合が 30.6%と最も高く、次いで「利用しない」の割合が 29.7%、「条件があれば利用したい」の割合が 15.5%となっています。

知的障がいのある人では、「利用しない」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 31.6%、「条件があれば利用したい」の割合が 11.2%となっています。

